

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

資料4

Ⅰ 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	Ⅰ 教育・保育の機会の確保	担当課	こども政策課・こども保育課
施策内容	Ⅰ 基本的な教育・保育事業の整備		
事業名	Ⅰ こども園整備と既存市立幼稚園・保育所の再編	令和5年度 事業費決算額	事業名：(仮称) 向山こども園整備事業 決算額：1,089,167,513円 事業名：(仮称) 藤崎こども園整備事業 決算額：179,718,722円
事業の概要	◆子育て・子育ての拠点となる市立こども園を、子どもたちが育ち合える、地域に根差した園として、中学校区を基本としながら地域パランスを考慮し整備します。 ◆市立幼稚園および保育所は、こども園の整備に伴う統合・閉園、私立化を検討し、再編を推進します。 ◆再編対象施設の入所者・入所予定者の保護者に対し、再編にかかる事項について情報提供を行い、円滑な移行を推進します。		
令和5年度 事業目標	◆「こども園整備と既存市立幼稚園・保育所の再編計画 第3期計画」に基づく事業を実施していきます。 ◆大久保第二保育所及び菊田第二保育所の私立化にあたり、開園準備・共同保育を実施するとともに、三者協議会において運営面の協議を行い、合意形成を図ります。(こども政策課・こども保育課) ◆藤崎保育所の私立化にあたり、三者協議会を設置し、施設整備について協議を行い、合意形成を図ります。(こども政策課) ◆(仮称) 向山こども園の開園に向け、近隣住民や保護者、児童への安全に配慮した通園動線等を周知します。(こども政策課) ◆(仮称) 藤崎こども園について、着工にあたり近隣住民や保護者、児童への安全に配慮した工事動線等について検討します。(こども政策課) ◆(仮称) 向山こども園の開園に向け、運営準備委員会や保護者説明会を実施し、運営内容の検討及び開園準備に丁寧に取り組んでいきます。(こども保育課)		

Ⅰ. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆大久保第二保育所及び菊田第二保育所の私立化にあたり、三者協議会において、新園における運営面について協議を行いました。(こども政策課) ◆大久保第二保育所及び菊田第二保育所において、私立化新園に配属予定の施設長・保育士等による開園準備・共同保育を実施しました。(こども政策課) ◆藤崎保育所の私立化にあたり、三者協議会を設置し、新園における施設整備について協議を行いました。(こども政策課) ◆向山こども園の開園に向け、近隣住民や保護者、児童の安全に配慮した通園動線の協議を行いました。(こども政策課) ◆(仮称) 藤崎こども園について、小学校・幼稚園保護者、地域住民への説明会を実施し着工いたしました。(こども政策課) ◆大久保第二保育所及び菊田第二保育所の私立化にあたり、引継ぎ保育を実施する中で、保育に関すること、こどもや保護者に関すること、書類に関すること等、適宜話し合い相談に応じることで丁寧に進めることができました。(こども保育課) ◆向山こども園の開園に向けて、適宜運営準備委員会を開催及び施設や関係部署と打ち合わせを重ねてきたことで、スムーズに開園を迎えることができました。(こども政策課、こども保育課)	令和5年度数値	◆100%
評価指標	◆3期計画の実施状況		

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆状況に応じて保育課職員を派遣したり相談をしたりするできたことで、安心感につながりました。(こども保育課)
---------------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆大久保第二保育所及び菊田第二保育所の私立化にあたり、三者協議会において、運営面に係る合意形成が図られました。(こども政策課) ◆大久保第二保育所及び菊田第二保育所の私立化について、共同保育を実施し引継ぎを丁寧に行ったことで、保護者や子どもの安心感につながり、スムーズに私立化を図ることができました。(こども政策課・こども保育課) ◆藤崎保育所の私立化にあたり、三者協議会において、施設整備に係る合意形成が図られました。(こども政策課) ◆向山こども園の開園に向けて、運営内容の検討、必要備品等の吟味、保護者説明会の実施等について、関係部局との連携を図りながら進められたことで、大きな混乱なく開園を迎えることができました。(こども保育課) ◆(仮称) 藤崎こども園について、整備工事の説明会を開催し、意見を工事に反映することができました。(こども政策課)	◆市立幼稚園の児童数が減少しているため、今後も動向を注視する必要があります。(こども政策課) ◆私立化、こども園化に係る各施設について、関係部署も含めて日程調整を行うこと及び状況に応じて臨機応変に対応しながら進めていくことが課題です。(こども保育課) ◆(仮称) 藤崎こども園開園後の通園動線について、運営面での対応策の検討を行う必要があります。(こども政策課)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆「こども園整備と既存市立幼稚園・保育所の再編計画 第3期計画」に基づく事業を実施しています(こども政策課) ◆大久保第二保育所及び菊田第二保育所の私立化施設の安定した運営のため、引継ぎ保育を実施します。(こども政策課) ◆藤崎保育所の私立化にあたり、開設準備・共同保育を実施するとともに、三者協議会において、運営面の協議を行い、合意形成を図ります。(こども政策課) ◆(仮称)藤崎こども園の通園動線について、運営面での対応策の検討を行います。(こども政策課) ◆(仮称)藤崎こども園の開園に向け、定期的に運営準備委員会や保護者説明会を開催し、運営内容の検討等計画的に進めていきます。(こども保育課) ◆藤崎保育所の私立化に向け、合同保育を実施する中で引継ぎを丁寧に行い、こどもや保護者の安心感につなげます。(こども保育課)
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

Ⅰ 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	Ⅰ 教育・保育の機会の確保	担当課	こども政策課・こども保育課
施策内容	Ⅰ 基本的な教育・保育事業の整備		
事業名	2 教育・保育施設、小規模保育事業所の充実	令和5年度 事業費決算額	事業名：民間認可保育所等施設整備事業 決算額：417,259,000円
事業の概要	◆地域の子子どもが、地域の中で育ち合い、健やかに育成される環境を提供できるように、教育・保育ニーズに応じて、必要な施設整備を進めます。 ◆民間事業者の活用も含め、適切な教育・保育を提供します。 ◆新規施設事業者が円滑に事業を実施できるよう、相談・助言や小規模保育などの連携施設のあっせん等を実施します。		
令和5年度 事業目標	◆特定教育・保育施設の適正な運営が行われるよう、確認実地指導を実施します。（こども政策課） ◆小規模保育事業所の適正な運営が行われるよう、施設監査及び確認実地指導を実施します。（こども政策課） ◆特定子育て支援施設の適正な運営が図れるよう、確認実地指導を実施します。（こども政策課） ◆私的利用の方も予約が取りやすく、利用しやすい一時保育を目指します。（こども保育課）		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆大久保第二保育所及び菊田第二保育所の私立化施設が、令和6年4月1日に開園できるよう、助言・指導しました。（こども政策課） ◆特定教育・保育施設の適正な運営が図れるよう、7園に対して確認実地指導を実施しました。（こども政策課） ◆小規模保育事業所の適正な運営が図れるよう、11園に対して施設監査及び確認実地指導を実施しました。（こども政策課） ◆特定子育て支援施設の適正な運営が図れるよう、8園に対して確認実地指導を実施しました。（こども政策課） ◆一時保育のWeb予約について研究をし、令和6年度上半期導入に向けて検討を進めています。（こども保育課） ◆一時保育の利用手順や持ち物、アレルギー児への対応等について共通パンフレットを作成しました。（こども保育課）		
評価指標	◆通常保育定員数 ◆一時預かり利用児童 ◆一時保育アンケート結果	令和5年度数値	◆ 3,847人 ◆ 10,549人 ◆（満足している）58.3%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆こどもを迎えに行くと先生方がこどもの一日の様子を報告してくれるので、よく見てくださっているんだと安心してこどもを預けることができます。（こども保育課）
---------------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆民間保育施設「かすみ保育園」の大規模修繕と「習志野みのり幼稚園」の改築により、保育環境の改善を行いました。（こども政策課） ◆特定教育・保育施設、小規模保育事業所、特定子育て支援施設に対する確認実地指導及び施設監査を実施することで、適正な運営と質の向上が図られました。（こども政策課） ◆一時保育利用者の利便性向上のため、関係部署の協力を得ながら一時保育のLINEでの予約システムの構築ができ、令和6年度上半期中の導入に向けて見通しがもてました。（こども保育課）	◆施設監査及び確認実地指導の事前提出書類の作成にかかる負担軽減を図るため、事前説明や様式の見直しについて、引き続き検討する必要があります。（こども政策課） ◆特定子育て支援施設のうち認可外保育施設等については、確認実地指導が未実施であるため、実施方法について検討する必要があります。（こども政策課） ◆各施設にシステム導入や操作方法の説明会の開催についての日程調整が必要です。また、各施設でスムーズな運用に向けての説明会の内容について検討をしていく必要があります。（こども保育課）
令和5年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆特定教育・保育施設の適正な運営が行われるよう、確認実地指導を実施します。（こども政策課） ◆小規模保育事業所の適正な運営が行われるよう、施設監査及び確認実地指導を実施します。（こども政策課） ◆特定子育て支援施設の適正な運営が図れるよう、確認実地指導を実施します。（こども政策課） ◆利用者の利便性の向上のため、一時保育のLINE予約システムのスムーズな導入に努めます。（こども保育課）
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

Ⅰ 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	Ⅰ 教育・保育の機会の確保	担当課	児童育成課
施策内容	Ⅰ 基本的な教育・保育事業の整備		
事業名	3 放課後児童会の運営	令和5年度 事業費決算額	事業名:放課後児童会運営費(施設整備事業含む) 決算額:388,707,682
事業の概要	◆各児童会において、小学校1年生から6年生までの児童を受け入れます。 ◆児童の受け入れのため、小学校の余裕教室など、必要な施設整備を進めます。 ◆特別な支援を要する児童がいる放課後児童会には、職員を加配します。 ◆放課後児童支援員を確保し、安定的な児童会運営を図るため、計画的な民間業務委託を実施します。		
令和5年度 事業目標	◆小学1～3年生並びに特別な支援を要する児童を優先した上で施設整備及び職員確保に努め、入会需要の増加への対応及び待機児童ゼロを目指してまいります。 ◆働く保護者が安心して子どもを預けられる環境の整備を行い、安全・安心・安定の放課後児童会の運営を目指してまいります。 ◆児童が安全で楽しく過ごせるよう、放課後児童会職員との意見交換及び職員研修等を実施し、職場環境の改善及び職員のスキルアップを目指してまいります。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆入会希望児童の増加に対応するため、谷津第六児童会及び谷津南第四児童会を開設し、待機児童の解消に努めました。 ◆放課後子供教室との一体型事業を推進するため、鷺沼小学校地区放課後児童会、大久保東小学校地区放課後児童会及び藤崎小学校地区放課後児童会を放課後子供教室と併せて民間委託を実施するため事業者選定を行いました。 ◆児童が安全で楽しく過ごせる児童会の運営を行えるよう、放課後児童会職員に対する研修の実施及び意見交換並びに保護者等関係各所との連携を図りました。		
評価指標	◆施設数 ◆定員数(最大登録人数) ◆児童数 ◆支援員数	令和5年度数値	◆36施設 ◆1,927名 ◆延べ19,319名 ◆57名

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆連絡帳がアプリになり便利になりました。入退室がわかるのも安心です。(保護者) ◆高学年も入会できて助かっています(保護者) ◆日・祝日など開所日の拡充をしてほしい。(保護者) ◆学校が休みの日の開所時刻を早めてほしい(学校の開門時に合わせる)。(保護者)
---------------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆谷津第六児童会及び谷津南第四児童会の開設し、前年比104.9% (R5:19,319名、R4:18,415名、R3:16,274名、R2:15,515名、R1:15,862名)の児童を受け入れ、待機児童の解消に努めることができました。 ◆児童が安全で楽しく過ごせるよう放課後児童会職員のスキルアップに努め、また、保護者が安心して子どもを預けられるよう環境整備を行い、安全・安心・安定の児童会運営を行うことができました。	◆働く保護者の仕事と子育ての両立支援を目指し、児童会の施設整備と運営業務委託に取り組んだ結果、児童会施設の充実と待機児童ゼロを維持している。しかしながら、小学4年生以上の放課後児童会への入会希望が増加しているため、施設整備や委託化など、今後の児童会の運営のあり方について検討が必要である。 ◆児童会の職員不足は解消されていない。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆待機児童ゼロを維持するため、引き続き職員の雇用並びに施設整備及び運営業務委託等の検討をします。 ◆働く保護者が安心して子どもを預けられる環境の整備を行い、安全・安心・安定の放課後児童会の運営を目指してまいります。 ◆児童が安全で楽しく過ごせるよう、放課後児童会職員との意見交換及び職員研修等を実施し、職場環境の改善及び職員のスキルアップを目指してまいります。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	こども保育課・幼稚園・保育所・こども園 あじさい療育支援センター
施策内容	1 保育・学校教育環境などの整備		
事業名	4 乳幼児教育の向上（保育一元カリキュラム）	令和5年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆幼稚園・保育所・こども園の教諭・保育士などを対象とした、理論研修・実技研修を開催し、子どもの育ちと育ち合いを大切に乳幼児教育の向上に努めます。		
令和5年度 事業目標	◆引き続き、各種研修を実施すると共に、保育一元カリキュラムを基本とした日々の教育・保育の展開を実施し質の向上を目指します。（こども保育課）		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆保育一元カリキュラムを下に、各施設日々の保育を行い、子どもの育ちにつなげた。（こども保育課） ◆実技研修や理論研修を実施し、職員が学ぶ場を作り、保育内容の向上につなげた。（こども保育課）		
評価指標	◆研修開催回数 ◆参加人数	令和5年度数値	◆8回 ◆180人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等 の内容	◆学んだことを、保育に取り入れたり、職員同士で共有し自身の資質向上につなげた。（こども保育課）
---------------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆学びの場があることで、日々の保育の課題解決につながる手立てが見出せ、子どもの変化、成長につなげることができた。（こども保育課）	◆できるだけ、研修参加人数に限りを設けずに、参加できるような会場を設定していく。（こども保育課）
令和5年度の事業達成度（A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止）	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆保育一元カリキュラムの活用と並行して、見直しを行い、より活用できるようにしていく。（こども保育課） ◆多くの職員が参加できる会場を設定し、引き続き職員の資質向上を図る。（こども保育課）
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	指導課・小学校・中学校・習志野高等学校
施策内容	1 保育・学校教育環境などの整備		
事業名	5 開かれた学校づくりの推進	令和5年度 事業費決算額	事業名:特色ある学校づくり推進事業 決算額:397,760円
事業の概要	◆現在、学校評議員制度を市立小学校15校、市立中学校7校、市立高等学校1校に導入し、市立小学校1校に学校運営協議会を設置しています。 令和5年度より、すべての市立小・中・高等学校（全24校）で、学校評議員制度から学校運営協議会へ移行し、地域とともに開かれた学校づくりを推進します。		
令和5年度 事業目標	◆令和5年度市内全小学校・中学校・高等学校で学校運営協議会を年4回開催し、各校の特色を生かした学校運営協議会となるよう指導、助言を行い社会に開かれた学校づくりを推進する。(指導課・小学校・中学校・習志野高等学校) ◆学校評価アンケートや学校運営協議会等の地域からの意見を参考にして、教育活動や設備の整備を進めていきます。(習志野高等学校)		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆令和5年度は、市内小・中・高等学校で学校運営協議会を実施した。学校運営等について地域の方々との連携を深めた。 ◆小学校16校、中学校7校、高等学校1校で学校評議員を実施した。今年度の取組や今後の方針について報告し、評議員から意見や質問を受け学校運営に活かすことができた。(指導課・小学校・中学校) ◆設置にともなう委員の選定やガイドラインの内容の周知をはかるため担当者会議を開催し、学校運営協議会の役割や機能、地域との関わり方について情報共有を行った。(指導課) ◆学校評議員協議会、学校関係者評価委員会を開催し、委員の方々から御意見をいただきました。また、学校運営協議会へ移行することを踏まえ、委員の候補について検討を実施した。(習志野高等学校)		
評価指標	◆学校運営協議会設置校数	令和5年度数値	小学校16校 中学校7校 高等学校1校（全24校）

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆学校運営協議会は学校にどんな利点があるのか地域の方々へ理解を深める必要がある。(指導課・小学校・中学校) ◆学校運営協議会を通して校長・教頭・教職員と連携やコミュニケーションがとりやすくなった(小学校・中学校) ◆生徒の意欲や関心のある学習に学校として取り組む姿勢が伝わってきた。(習志野高等学校) ◆学校施設について健康面や安全面の配慮をするためにも計画的に対応してほしい。(習志野高等学校)
---------------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆学校運営協議会を開催し、地域の方々の意見をいただき、学校運営や学校教育活動の見直し及び改善を図るとともに社会に開かれた学校づくりを推進することができた。(指導課) ◆学校の教育目標について、保護者、地域の方々に理解していただくことができた。(小学校・中学校) ◆学習参観について、コロナ対策等で制限をすることなく実施し、保護者、地域の方々に学校行事等について参観していただくことができた。(習志野高等学校) ◆令和4年度の事業実施後の課題として、広報活動が挙げられました。課題を踏まえ、学校紹介パンフレットをリニューアルし広報活動の一層の充実を図りました。(習志野高等学校) ◆運営協議会を通じ、習志野市及び学校との連帯感を感じ、地域一体となって課題を解決していく活動が必要ながわかった。(小学校・中学校)	◆学校運営協議会の役割と機能について地域の方々に周知し、理解を進めて形骸化しない活動が必要である。また学校が地域の特色を生かし連携、協働し、より良い社会に開かれた学校づくりが進められるようにすること。(指導課) ◆議論や協議の時間を設け、課題に対する解決策を模索・判断できる組織であるべきだと考える(小学校・中学校)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆学校運営協議会を形骸化させないため、年4回の運営協議会の議題内容を例示し、具体的な活動の推進を図る。(指導課) ◆令和6年度市内全小学校・中学校・高等学校で学校運営協議会を年4回開催し、各校の特色を生かした学校運営協議会となるよう指導、助言を行い社会に開かれた学校づくりを推進する。(指導課) ◆学校評価アンケートや学校運営協議会等の地域からの意見を参考にして、教育活動や設備の整備を進めていきます。(習志野高等学校)
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	指導課・総合教育センター
施策内容	1 保育・学校教育環境などの整備		
事業名	6 個に応じた多様な指導の充実	令和5年度 事業費決算額	事業名：教育文化推進事業 決算額：1,054,000円
事業の概要	◆学校訪問などで授業研究を実施した際、個に応じた指導方法・学習形態の在り方に関して研究・協議を行い、わかる授業についてユニバーサルデザインの観点からと合理的配慮の観点から、きめ細かな指導をします。 ◆少人数指導による積極的な活動により、きめ細かな指導をします。 ◆日本語での学校生活に困難のある児童生徒に対し、在籍する学校（園）の要請に基づき、言語・文化指導者の派遣を行います。 ◆国・市学力調査の結果をもとに課題を探り、課題に応じた授業のあり方や、実践事例を各小中学校に提供していきます。 ◆ICTを活用した学習の周知、推進をしていきます。		
令和5年度 事業目標	◆日本語を母語としない児童生徒が言語及び学校生活に適応できるよう、言語・文化指導者の派遣を継続する。また、本市における日本語指導の体制・在り方を検討していく。（指導課） ◆日本語指導教室での指導及び対象児の学習状況を在籍校と共有し、各学校での指導・支援に生かす。（指導課） ◆全国学力・学習状況調査の結果をもとに課題を探り、課題に応じた授業の在り方や指導資料を「ならしの学力向上プラン」として、各小・中学校に提供するとともに、ICT機器をより効果的に活用した学力向上を図っていきます。（総合教育センター） ◆タブレット端末のより有効な活用方法の追究と安定した運用方法を周知していきます。（総合教育センター）		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆日本語を母語としない児童生徒が在籍している学校からの要請に基づき、言語文化指導者の派遣を行った。（指導課） ◆日本語指導教室を開設し、日本語を母語としない児童への指導を行った。（指導課） ◆市立各小・中学校で所有している多言語翻訳機を、学校ネットワークに接続した。（指導課） ◆全国学力・学習状況調査の結果を分析して作成した「ならしの学力向上プラン」を配付した。また、学校訪問をした際には、本市の課題を伝え、「書く時間の確保」や「話す力を鍛える」ことを意識した授業改善を図るように促した。ICT機器を有効的に活用するために、ICT学習指導員が学校訪問を行い、指導助言を行った。（総合教育センター）		
評価指標	◆言語・文化指導者派遣校	令和5年度数値	◆小学校11校 ◆中学校7校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆言語文化指導者からの指導・支援により、対象児童生徒がより学校生活に適応していけるようになった。指導回数については、実態に応じて増やしてほしい。（指導課） ◆日本語指導教室で学ぶことで、日本語を母語としない児童同士が互いに学び合う姿が見られた。地区に応じた開設があるとよりありがたい。（指導課）
---------------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆少しずつ生活に必要な日本語が身に付き、コミュニケーションをとることができるようになった。（指導課） ◆校内において通信費を必要とせず、多言語翻訳機を使うことができるようになった。（指導課） ◆日本語指導教室での学習により、日本語の習得につながった。（指導課） ◆令和5年度実施の全国学力・学習状況調査の結果は、全国、県の平均正答率を小・中学校ともに全教科で上回っており、児童・生徒の学力の向上がうかがえる。（総合教育センター）	◆児童生徒の母語に対応した言語文化指導者の確保（指導課） ◆日本語指導教室に通うことのできない児童の日本語習得機会の確保。（指導課） ◆日本語指導教室と児童生徒の在籍校の連携体制の確立。（指導課） ◆令和5年度実施の全国学力・学習状況調査の分析結果から、「情報を活用する能力」「応用する力」「表現力」を高めることが課題である。（総合教育センター）
令和5年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆日本語を母語としない児童生徒が言語及び学校生活に適応できるよう、言語・文化指導者の派遣を継続する。また、本市における日本語指導の体制・在り方を検討していく。（指導課） ◆言語文化指導者を対象とした研修の実施（指導課） ◆日本語指導教室での指導及び対象児の学習状況を在籍校と共有し、各学校での指導・支援に生かす。（指導課） ◆「ならしの学力向上プラン」を各小・中学校に提供する。各学校を訪問時、「ならしの学力向上プラン」の活用状況を確認し、積極的な活用を促す。また、ICT学習指導員との連携で学力向上につながるICT機器の活用方法を各学校へ周知していく。（総合教育センター）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	幼稚園・保育所・こども園
施策内容	1 保育・学校教育環境などの整備		
事業名	7 幼稚園・保育所・こども園・小学校関連研修会の推進	令和5年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆幼稚園・保育所・こども園・小学校が連携して、保育・授業参観、合同研修会、相互職場交流研修、園児・児童の交流学习などを開催し、相互の連携に努めます。		
令和5年度 事業目標	◆接続期カリキュラムの活用をしながら、互いの教育内容や指導方法の相互理解に努め、滑らかな接続を目指します。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆年間3回の幼保小関連研修の全体研修を実施した。 1回目 各16小学校区に分かれて年間計画を立案する 2回目 大学教授による講話研修 3回目 3小学校区による交流連携発表の実施 ◆幼児と児童の直接交流や職員同士が保育、授業の参観、情報交換を行った。		
評価指標	◆連携実践施設	令和5年度数値	◆51施設

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆職員同士で情報交換したり、保育・授業を参観したりすることで、接続期カリキュラムの内容の活用ができた。
-------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆接続期カリキュラムを下に、幼児期の体験・学びと就学後の学習のつながりを見出していくことができた。	◆地区によっては、参加施設が多く、日程調整や内容の検討をし、効果的な交流を考えていくことが必要である。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆交流内容や方法を工夫しながら、教育内容や指導方法の相互理解や子どもの育ちにつながる教育に努め、滑らかな接続を目指します。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	保健体育安全課（旧：指導課・学校教育課） 小学校・中学校
施策内容	1 保育・学校教育環境などの整備		
事業名	8 学校健康教育の推進（幼稚園・保育所・こども園・小学校・中学校・家庭など）	令和5年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆思春期の子どもの心身の健康教育、特に体力向上や健康安全教育（エイズ・自然災害・交通災害・喫煙・薬物乱用・食育など）について指導を行います。		
令和5年度 事業目標	◆体力向上を各校の指導の重点項目に設定することとともに、児童生徒に目標をもたせて運動に取り組ませる工夫と、長期的かつ継続的に体力を高める取組を促す。（指導課） ◆保健の授業を活用した健康教育の充実を図る。（指導課） ◆各校の指導計画に基づき、児童生徒への健康安全教育（エイズ、自然災害、交通災害、喫煙、薬物乱用防止、食育など）について指導を行います。（学校教育課）		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆各校で指導計画を基に、保健・理科・生活科・道徳・学活等の時間を活用し、健康安全教育を実施しました。（保健体育安全課） ◆喫煙、薬物乱用防止教育については、小学校では8校、中学校では5校、高校では1校で、外部講師を招いての薬物乱用防止教室を実施。（保健体育安全課） ◆心肺蘇生法については、小学校で7校、中学校で4校、高校で1校、消防による心肺蘇生法講習会を実施。（保健体育安全課） ◆食育については、小学校11校、中学校6校で、健康支援課保健師による生活習慣病予防教室を実施。（保健体育安全課） ◆コロナ禍で実施ができなかった会を再開させる学校が増えました。（保健体育安全課）		
評価指標	◆学校運動能力証交付率 ◆心肺蘇生法講習実施校数	令和5年度数値	◆運動能力証交付率 小学校男子（15.4%） 小学校女子（22.2%） 中学校男子（19.3%） 中学校女子（38.1%） ◆24校中12校 ※消防による講習

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆外部講師から話を聞く機会を設けることで、児童生徒も興味関心を持って授業に参加している様子が見られました。（保健体育安全課）
-------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆令和4年度より小学校女子、中学校男女で運動能力証交付率が上がっており、コロナ禍が明け、通常生活に戻ってきていることにより、運動に取り組む児童生徒が増えてきたことが考えられます。（保健体育安全課） ◆外部講師を活用しての保健教育を実施することで、より具体的な知識を得ることができ、自身の健康の向上につなげていこうとする意識が高まりました。（保健体育安全課）	◆運動することが得意な児童生徒と苦手な児童生徒との運動の差が拡大してしまうことが懸念されます。（保健体育安全課） ◆学校で健康教育を実施数時間の確保が難しい状況も見られます。（保健体育安全課）
令和5年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆継続的に運動に取り組む時間を作るよう、各校に例を示しながら働きかけをしていきます。（保健体育安全課） ◆特に薬物乱用防止教室については、「学校保健計画に位置付け、すべての中学校及び高等学校で年1回は開催するとともに、地域の実情に応じて小学校においても開催に努めること」とされているので、まずは中学校・高校全校で薬物乱用防止教室が実施できるよう働きかけをしていきます。（保健体育安全課）
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	総合教育センター
施策内容	1 保育・学校教育環境などの整備		
事業名	9 青少年・家庭教育相談活動の充実	令和5年度 事業費決算額	事業名:教育相談事業 決算額: 2,757,127円
事業の概要	◆教育相談・特別支援教育相談・青少年テレホン相談において、個々の相談内容に応じて対応・支援します。 ◆幅広い市民の皆様を対象に、来所相談・電話相談・訪問相談などに取り組みます。		
令和5年度 事業目標	◆各小・中学校・関係機関と連携し、相談者の悩みや不安が少しでも解消するように連携を図っていく。 ◆相談者の幅広い悩みに対応できるように、現代的な課題にも対応できるよう所内研修の充実を図っていく。 ◆教育相談パンフレットの配付範囲を広げ、学校や市民に対して、教育相談窓口の周知を進めていく。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	以下の事業を継続実施した。 ◆教育相談・特別支援教育相談（電話相談、来所相談、訪問相談、学校訪問）、青少年テレホン相談、いじめメール相談 ◆一人一台タブレット端末を用いた「いじめ」匿名メール相談WEBアプリの導入のための授業（小学5年～中学3年）		
評価指標	◆青少年テレホン相談 ◆教育相談件数（来所・電話相談） ◆訪問相談 ◆いじめメール相談	令和5年度数値	◆43件 ◆来所相談延べ 2,610件 電話相談 1,482件（適応、特別支援含む） ◆316件（学校、家庭） ◆延べ369件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆すべての事業において、保護者や家族、本人から不安の解消や気持ちの整理ができたといった感想が聞けた。
---------------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆事業対象者のうち繋がりがもてた者については、各自の計画にもとづいた支援ができた。	事業対象者の増加（顕在化）と課題の複雑多様化、及びコンプライアンス（法令順守）の徹底が求められる今日、以下の点について見直しが必要である。 ◆事業にかかる例規 ◆学校等における相談とのすみ分け ◆指導主事及び相談員の確保と資質の向上 ◆訪問等に供する公用車の配備
令和5年度の事業達成度（A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止）	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	引き続き事業を実施する中で、次の点について取り組む。 ◆事業にかかる例規の整備 ◆相談員を含む関係者の研修機会の確保
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

Ⅰ 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	保健体育安全課(旧:学校教育課)・こども保育課 公民館・幼稚園・保育所・こども園 あじさい療育支援センター・小学校・中学校
施策内容	Ⅰ 保育・学校教育環境などの整備		
事業名	10 「食育」の推進(幼稚園・保育所・こども園・小学校・中学校・家庭など)	令和5年度 事業費決算額	事業名: 公民館講座費 決算額: 26,000円(中央・菊田)
事業の概要	◆親子を対象にした適切な食生活習慣を確立させるための講義や指導、調理実習などを開催し、家庭における「食育」を推進します。 ◆幼稚園・保育所・こども園・学校教育全体の中で、食に関する指導を実施し、健全で豊かな食生活を送るために必要な力が身につくような指導を実施します。 ◆中学校区地域保健連絡会などを通して、幼稚園・保育所・こども園・学校との連携を図り、発達段階に応じた食育を実施します。		
令和5年度 事業目標	◆食生活全般に関して興味関心を高めるため、保護者に対する食育指導を進めていきます。(学校教育課) ◆望ましい食習慣と生活リズムの形成を図るために、引き続き食育年間計画に基づいた食育に取り組んでいきます。(こども保育課) ◆幼稚園に対し、栄養士を派遣して子どもたちへの食育指導を進めていきます。また、保育所・こども園で実施している食生活アンケートを実施します。(こども保育課) ◆引き続き幼児家庭教育学級・育児講座・親と子のふれあい講座において、各家庭で実践できるよう子どもの年齢に応じた「食の大切さ」を伝えるプログラムを取り入れ、受講者が調理や試食等も再開できるよう取り組む。(公民館)		

Ⅰ. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆朝食の大切さ、食べることの大切さを理解はしているものの、毎日食べるということにつながらなかったり、家庭の事情等がある児童・生徒がいるのが実態です。各学校の結果・実態に合わせ、各栄養教諭・学校栄養職員による食に関する指導を実施いたしました。(保健体育安全課) ◆こども園、保育所における食育年間計画に基づき、日々の教育保育の中で、体験活動や教育媒体を活用し食育を実施しました。(こども保育課) ◆保育所・こども園・幼稚園において食生活アンケートを実施し、保護者への食育啓発活動に反映させました。(こども保育課) ◆育児講座(6～12か月児)、親と子のふれあい講座(2歳児)、幼児家庭教育学級(3歳児)等において、「幼児期の食生活と子どもに食べさせたいお菓子作り」「3歳児の栄養と食事について」などの講座を実施し、「食」に関する知識とバランスの良い「食」を選択する力を身につけ、健康的な食生活を実践できる力の育成を図りました。(公民館)		
評価指標	◆朝食摂食率 ◆食育関連講座の実施回数	令和5年度数値	◆小学校 94.2%(保健体育安全課) 中学校 85.2%(保健体育安全課) 95.5%(こども保育課) ◆15回(公民館)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆栄養の偏りが気になりつつもうまいかなかったが、「いただきます」「ごちそうさま」を大事に、できることからやっていきます。(公民館) ◆食事量について学べて良かった。大人の食事も、食生活を見直すきっかけになりました。(公民館) ◆赤ちゃんに与える簡単な離乳食や楽しく食事ができるポイントを聞くことができ、実践していきたい。(公民館)
-------------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆給食日より献立表、視聴覚資料、給食訪問や食育授業等で、朝食の大切さを伝えていながら、食に関する指導の全体計画等の見直しを行いました。朝食の摂取率については、令和5年度は令和4年度に比べ、小学校で0.9%、中学校で2.1%減少してしまっした。(保健体育安全課) ◆食生活アンケートの結果から家庭における食に関する課題等を明確にし、保育所・こども園・幼稚園における食育活動に活かすことができました。(こども保育課) ◆家庭に向けた「たべものだより」をアプリ配信にすることで、保護者の食育への関心を高めることができました。(こども保育課) ◆幼児期の食の安全や栄養バランスを学ぶことで、発達段階に応じた食育を実施することができました。(公民館) ◆育児講座では、栄養士から月齢別の離乳食や食べることの大切さについてを学び、親と子のふれあい講座では、食事やおやつのことなどを管理栄養士に相談することで、日々の小さな疑問や悩みの解消の一助となりました。(公民館) ◆おにぎりや野菜などをおやつとして与えることを学び、通常の食事に加えて子どもの成長に必要な栄養を摂取する方法を学ぶことができました。(公民館)	◆各校で食に関する指導に取り組んでいますが、朝食を食べてこない児童生徒がいるのが実情です。その中には、家庭の事情等により、配慮しなければならない児童生徒もいるため、個別の指導が難しい状況ですが、引き続き食に関する指導を進めていく。(保健体育安全課) ◆食育は子どもが健康的な生活を営む力を育むことが目的であり、家庭及び施設において継続的に実施することが必要であることから、引き続き食生活アンケートを実施し、食に関する課題、特に朝食の重要性について家庭と共有することが課題となります。(こども保育課) ◆新型コロナウイルス感染症の影響により、中止や縮小を余儀なくされていた、調理実習をはじめとした各種講座の再開・拡大について、引き続き、検討を進める必要があります。また、平日に参加することが困難な保護者等、参加者の事情を考慮した日程や内容の検討を引き続き進めていく必要があります。(公民館)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆各校の指導計画に基づき、児童生徒への健康安全教育的(エイズ・自然災害・交通災害・喫煙・薬物乱用防止・食育など)について指導を行います。(保健体育安全課) ◆望ましい食習慣と生活リズムの形成を図るために、引き続き食育年間計画に基づいた食育に取り組んでいきます。(こども保育課) ◆引き続き保育所・こども園・幼稚園で食生活アンケートを実施し、家庭における食に関する課題を把握し、保護者へ食育を推進していきます。(こども保育課) ◆引き続き、育児講座、親と子のふれあい講座、幼児家庭教育学級等において、各家庭で実践できるよう子どもの年齢に応じた「食の大切さ」を伝えるプログラムを取り入れます。(公民館)
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	指導課・小学校・中学校・習志野高等学校
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	11 キャリア教育の推進（小学生・中学生・高校生）	令和5年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆小学生・中学生を対象にした現在ある職業についての学習や職場体験を充実させます。 ◆高校3年間を見通した組織的な進路指導を充実させます。 ◆特別活動の学級活動を中核としながら、学校教育全体を通してキャリア教育を推進します。		
令和5年度 事業目標	◆学校訪問時には、学習指導要領に則り特別活動を要としたキャリア教育の充実について引き続き指導を図ります。（指導課） ◆一人ひとりの社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力や態度の育成を図るため、「キャリア・パスポート」の活用推進に努めます。（指導課） ◆校内の進路指導体制を更に強化し、年度の早い時期に、進路先見学会を計画することで、多様な進路に対応していきます。（習志野高等学校） ◆ポートフォリオに進路や総合探求学習の履歴を記録することで、進路選択の一助となるようにします。（習志野高等学校）		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆学校訪問時には、学習指導要領に則りキャリア教育の視点を生かした計画や授業展開について指導・助言を行いました。また、目標設定や振り返りで「キャリア・パスポート」の活用や、教科等と関連させた活用についての周知を図りました。（指導課） ◆主体的な進路選択については、小グループでの学習、オンラインでの職業講話、映像資料やICT機器の活用等で、様々な職業や上級学校についての理解を深めることができました。（指導課） ◆各科、学年の枠を超えて、発展的な学習を目指し、新教育課程に対応した「自己発展学習」を選択できるようにしました。大学受験に特化した講座、英語検定や漢字検定、商業や情報の資格取得のための講座を開講しました。（習志野高等学校） ◆進路指導部が中心となり、3年間の指導計画を立て、各学年において指導を行いました。（習志野高等学校） ◆「進路のしおり」を作成し、学校と家庭が連携して、生徒の進路決定のサポートができるようにしました。（習志野高等学校）		
評価指標	◆職場体験実施	令和5年度数値	◆中学校 実施なし （新型コロナウイルス感染拡大防止のため）

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆職業体験学習については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施困難であったが、オンデマンド等ICT機器を活用したり、ゲストを招いたりするなど、工夫した取り組みを進めることができました。（指導課） ◆自己発展学習が定着してきており資格の取得に向けても学習を積み重ねる姿が見られた。（習志野高等学校） ◆進路指導の情報を定期的に発信し、自分の進路をつかめるよう先生方をお願いしたい。（習志野高等学校）
---------------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆ICT機器を活用し、キャリア教育の視点を生かした取り組み実践が進みました。（小学校・中学校） ◆職業選択に関するガイダンスや上級学校に関する講演会を計画的に実施し、生徒たちの進路決定に対する意欲を高めることを継続して実施できました。（中学校） ◆職業選択に関するガイダンスや上級学校に関する講演会を計画的に実施し、生徒たちの進路決定に対する意欲を高めることを継続して実施できました。（習志野高等学校） ◆自己発展学習を活用し、生徒自身のキャリアを積むことで将来の選択肢を具体的にイメージすることができました。（習志野高等学校）	◆新型コロナウイルス感染拡大防止のため、体験学習や職場体験を実施することは困難でした。（小学校・中学校） ◆ICT機器を利用し、オンラインで職業についての理解を深めるために手立てが乏しく困難であった。（小学校・中学校） ◆大学入試制度が複雑化しており、生徒および保護者へ丁寧に説明を行うため情報を発信する必要があります。（習志野高等学校） ◆社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力の育成を計画的に行う必要があります。（習志野高等学校）
令和5年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆学校訪問時には、学習指導要領に則り特別活動を要としたキャリア教育の充実について引き続き指導を図ります。（指導課） ◆一人ひとりの社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力や態度の育成を図るため、「キャリア・パスポート」の活用推進に努めます。（指導課） ◆校内の進路指導体制を更に強化し、年度の早い時期に、進路先見学会を計画することで、多様な進路に対応していきます。（習志野高等学校） ◆進路ガイダンス等の学習を学年ごとの進路選択に向けての時期に応じて、計画的に設定し、進路選択の一助となるようにします。（習志野高等学校）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	指導課・小学校・中学校
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	12 福祉教育の推進	令和5年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆社会福祉協議会と連携を図り、福祉教育やボランティア活動に取り組んでいきます。 ◆勤労精神やボランティア精神を養う体験的な活動を経験するため、中学生の地域美化活動、地域独居老人給食サービスの手伝い、地域敬老会への参加などを推進します。		
令和5年度 事業目標	◆社会福祉協議会の地域ボランティアセンターなどと連携し、ボランティア活動の周知や福祉教育の外部講師の招聘などを行っていく。(指導課) ◆それぞれの学校で行った福祉教育に関する実践を市内で情報共有していき市内での福祉教育の推進を図る。(指導課)		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆車いすや白杖、目が見えない人の体験や支援をする活動を行った。(小学校・中学校) ◆認知症の方や肢体不自由の方を招いて、講演を行った。(小学校・中学校) ◆公民館の花植え、高齢者施設への手紙ボランティア、地域の清掃など活動を精選して行った。(小学校・中学校)		
評価指標	◆ボランティア活動実施校数	令和5年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆実際に体験することや講演を聴くことで、高齢者や障がいを持つ方についてより身近に感じることができた。(小学校・中学校) ◆ボランティア活動については、その活動の意義をしっかりと踏まえた上で取り組み、社会に貢献する意識を育むことにつながった。(小学校・中学校)
-------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆体験活動や講演を通して、福祉に対しての理解を深め、より自分事として感じることができ、今後の生活につなげていこうとする姿勢が見られた。(小学校・中学校)	◆それぞれの学校で福祉に関する学習を行っているが、各校の実践をまとめ市内に共有し、より多くの活動や地域の人材を活用していく必要がある。(小学校・中学校・指導課)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆社会福祉協議会の地域ボランティアセンターなどと連携し、ボランティア活動の周知や福祉教育の外部講師の招聘などを行っていく。(指導課) ◆それぞれの学校で行った福祉教育に関する実践を市内で情報共有していき市内での福祉教育の推進を図る。(指導課) ◆第三中学校・袖ヶ浦西小学校・袖ヶ浦東小学校・県立津田沼高等学校及市社会福祉協議会が県の福祉教育推進団体として指定されたのをうけて、さらに福祉教育の推進を図るように指導する。(指導課)	
---------------	---	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	クリーンセンター クリーン推進課 谷津干潟自然観察センター・環境政策課
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	13 環境教育の推進	令和5年度 事業費決算額	事業名:3R推進事業 決算額:1,565,022 円(消耗品、修繕、保険料等)
事業の概要	◆小学生の環境教育を推進するための一環として、クリーンセンター(リサイクルプラザ・清掃工場)、谷津干潟自然観察センターの施設見学を実施します。		
令和5年度 事業目標	◆引き続き各小学校の担当者への事前説明会を開催します。(クリーン推進課) ◆令和5年度は、干潟をより身近な(心に残る)場所として感じてもらえるように、施設見学プログラムの中に干潟体験を盛り込む予定である。観察体験と五感を使った実体験から、これまで以上に、干潟の価値を多方面から感じてもらい、干潟に興味や関心を持ってもらいたいと考えている。(環境政策課)		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆市内16校の小学4年生を対象にした施設見学および谷津干潟観察を実施。その中で、谷津干潟の遊歩道からの観察に加え、観察センター前浜においての活動を行う。谷津干潟ビンゴを実施。(谷津干潟ビンゴの目的は、以下の3つ)。 【目的】1、谷津干潟の生物観察を楽しむ。 2、干潟やその周辺の観察を通じて谷津干潟がどんなところか知る。 3、谷津干潟がラムサール条約に登録されている大切な干潟であることを知る。 干潟内の活用は、事前に学校側に活用の有無を決めてもらい、市内小学校16校中、14校が活動場所として前浜を選び、そのうち12校が前浜の観察を行った。(天候や生きものの状況により、当日入れない学校が2校あった。)(環境政策課) ◆各小学校において、見学前の事前学習や当日限られた時間内で児童がスムーズに各施設や展示品の見学を出来るよう、小学校担当者(教諭)向けの事前説明会をクリーンセンターで実施後、施設見学を行いました。(クリーン推進課) ◆小学生が見学時に使用するパンフレットを作成し配布しました。(クリーン推進課)		
評価指標	◆クリーンセンター見学児童数	令和5年度数値	◆小学4年生見学者数:1,472人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆ビンゴ形式の活動だったことで、子供たちの学習意欲を高めるものになっていた。 また、前浜で生き物を探し、じっくり見ることができたことで、子供たちの気づきがさらに増えたと思う。 総合の学習で、谷津干潟の「生き物」、「歴史」、「ゴミ」、「SDGs」などを調べる学校が多く、施設見学が学習の良い動機づけになっていたであろう。（環境政策課）
-------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆ビンゴというゲーム性のある観察を行うことで、児童の観察する意欲が高まった。その中で、カニや貝やゴカイや魚、野鳥など干潟の生きものを見つけ、多くの生物が生息する場所であること、干潟の生態系が食物連鎖で成り立っていることを学習した。また、観察センター前浜で生き物を探し、じっくり観察することができたことで、子供たちの気付きや興味・関心がさらに高まったものと推察する。(環境政策課) ◆事前に学校で学習してきたことを実際に自分の目で見てもらうことで、自分たちが出したごみがどのように処理されているかを知ってもらうことができました。(クリーン推進課)	◆限られた時間や条件の中で難しい問題ではあるが、天候や生きものの状況により、当日観察センター前浜に入れない学校があった。(環境政策課) ◆生徒数の多い学校が限られた時間内で見学を円滑に行うには、引率の先生の協力が不可欠であると感じました。(クリーン推進課)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆引き続き各小学校の担当者（教諭）への事前説明会を実施する事で、小学生がより興味を持って施設の見学を出来る様にします。（グリーン推進課） ◆引き続き、施設見学プログラムの中に干潟体験を盛り込み、干潟の価値を多方面から感じてもらい、興味や関心を持ってもらいたいと考えている。（環境政策課）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	こども保育課・指導課
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	14 鹿野山宿泊保育・学習、富士吉田青年の家学習の充実	令和5年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆鹿野山少年自然の家で、自然体験のため宿泊保育・学習を実施します。 ◆富士吉田青年の家で、自然体験などのため宿泊学習を行います。		
令和5年度 事業目標	◆3年ぶりに再開した鹿野山少年自然の家での自然体験学習を通し、心身の育成を図っていく。(指導課) ◆鹿野山少年自然の家での宿泊学習実施の方向性を見据え、宿泊を伴う自然体験学習のあり方について考えていく。(指導課)		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆鹿野山少年自然の家で、日帰りにて自然体験活動を実施しました。旧道南斜面コースのハイキングやソリ・ロープ遊び等の活動を行いました。(こども保育課) ◆鹿野山セカンドスクールは、6年生は1泊2日、4・5年生は2泊3日での活動を実施した。(指導課) ◆富士吉田青年の家は、第七中学校が宿泊学習を実施した。(指導課)		
評価指標	◆自然体験活動を実施した5歳児クラスの割合	令和5年度数値	◆100% (幼稚園・こども園)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆鹿野山の大自然の中で、日頃見ることができない植物や動物の足跡を見たり触れたりしたことで、自然への関心が高まりました。保護者からは、参加後子どもがさらに自然に興味をもつようになったことや体を動かすことを好きになったことなどの感想が聞かれました。(こども保育課) ◆非常に分かりやすく活動の説明をしていただけたことや、細かく児童に接していただけたことで、日常では体験できないことをすべて楽しく行うことができた。(指導課) ◆気候に応じてプログラムを工夫してくれてありがたかった。(指導課)
---------------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆昨年度に引き続き、少年自然の家の職員紹介や鹿野山で見られる生き物等の説明、注意事項等の動画を作成していただき、参加前に子どもたちが視聴したことで、活動時間を少しでも長くとることができ、自然と触れる時間を長くとることができました。(こども保育課) ◆コロナ前のような宿泊学習に戻ったが、大きな問題もなく実施することができた。また、豊かな自然の中で、日常では味わえない体験活動を実施することができた。(指導課) ◆今年度から6年生が1泊2日となったが、滞りなく実施できた。(指導課)	◆ハイキングのコースが変更になりましたが、子どもたちの様子から、さらに子どもたちの達成感を高められるように、距離を長くしたり、斜面などの挑戦できる場面を増やしたりするなどの見直しが必要です。(こども保育課) ◆宿泊での実施に戻ったが、6年生の実施時期に熱中症等の不安の声が上がった。今度は、実施時期を検討していく必要がある。(指導課)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆日帰り活動という限られた時間の中でも、五感を通して様々な自然と触れ合い、自然現象や動植物などへの関心を高める自然体験活動を実施していきます。(こども保育課) ◆自然体験学習を通して、豊かな人間性を育み、心身の育成を図っていく。(指導課) ◆鹿野山少年自然の家での宿泊学習実施の今後の方向性を見据え、宿泊を伴う自然体験学習のあり方について考えていく。(指導課)
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	防犯安全課
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	15 青少年防犯ボランティア「キラット・ジュニア防犯隊」の育成	令和5年度 事業費決算額	事業名:犯罪のない安全で安心なまちづくり事業 決算額:1,311,507円
事業の概要	◆自主・自立の防犯対策や青少年の健全育成を目的に、小学生と中学生で組織される青少年防犯ボランティア「キラット・ジュニア防犯隊」の育成を図ります。		
令和5年度 事業目標	◆犯罪発生件数は、減少したものの、依然電話de詐欺の被害や不審者情報の報告が多いことから、より一層の注意喚起を行う。 ◆R5年度も本事業を実施するとともに、魅力のある内容について検討する。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆自転車防犯診断（京成津田沼駅、京成実籾駅、京成大久保駅、JR津田沼駅）の実施 ◆市内6駅における街頭啓発キャンペーンの実施 ◆防犯マップ（実籾地区）を作製		
評価指標	◆キラット・ジュニア防犯隊隊員数	令和5年度数値	◆121名

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆防犯マップを作製したことにより、児童・生徒の危険回避能力を養うことができた。	◆参加人数の減少があることから、魅力ある内容等について検討する。 ◆犯罪発生件数は今年度上昇し、電話de詐欺の被害も続いている。市民が詐欺被害に遭わないよう、より一層の注意喚起が課題である。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆電話de詐欺の被害や不審者情報の報告が多いことから、より一層の注意喚起を行う。 ◆令和6年度も本事業を継続して実施するとともに、魅力のある内容について検討する。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	保健体育安全課（旧：学校教育課） こども保育課
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	16 子ども向け防犯教育の徹底	令和5年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆子どもたちが自分の身を守るためにどうしたらよいかを考え、行動できるように、防犯教育の徹底を図ります。		
令和5年度 事業目標	◆通学路の安全確保について、対策を順次行えるように、習志野警察、道路管理課、防犯安全課と連携を図っていきます。（学校教育課） ◆計画的な訓練を関係機関と連携して実施します。職員は危機管理に対する意識を高め、子どもが自ら安全な行動をとり、危機認知や危険回避の意識が高まるように指導していきます。（こども保育課）		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆通学路安全対策協議会委員（警察・道路管理課・防犯安全課・青少年センター）で通学路点検を実施しました。点検で改善が必要と判断した場所の対応を行いました。（保健体育安全課） ◆各学校で安全指導の充実を図れるよう、通学路安全対策協議会や安全主任研修で実践例等を紹介して職員研修を行いました。（保健体育安全課） ◆各施設において、計画的な訓練及び警察署等関係機関と連携した訓練を実施しました。登降園時や園外保育時において、交通安全実地指導を行いました。（こども保育課）		
評価指標	◆日常的な安全指導の実施率 ◆幼稚園・保育所・こども園での防犯教育実施率	令和5年度数値	◆ 85%（保健体育安全課） ◆ 100%（幼・保・こ）

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆警察署と連携した不審者対応訓練や交通安全教室において、子ども自身の身の守り方を教えていただきました。（こども保育課）
-------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆通学路の安全点検と改善等ハード面での対策を行ったことや、パトロールが必要な箇所の確認ができたことで日常的に見回り、通学路の危険を減らすことができた。（保健体育安全課） ◆職員研修を行ったことで、教師の意識を高め、児童生徒の指導に生かすことができた。（保健体育安全課） ◆警察署と連携した不審者対応訓練や各施設での計画的な訓練を行ったことで、子どもと職員の安全を守る行動を確認し、安全への意識を高めることができました。（こども保育課） ◆交通安全教室後、実地指導を行ったことで、子ども自身が安全の確認をしようとする姿が見られるようになってきました。（こども保育課）	◆一部の職員だけでは全体の意識の向上は難しく、学校全体の職員の安全意識の向上が課題である。（保健体育安全課） ◆どのような非常事態にも対応できるように、様々な想定をした訓練の計画と実施が必要です。（こども保育課） ◆警察署と連携した交通安全教室に加え、日頃の交通安全指導や実地指導の回数を増やし、子ども自身が経験を重ねることで身につけられるようにしていくことが必要です。（こども保育課）
令和5年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和6年度 事業目標	◆各校の指導計画に基づき、教職員、児童生徒へ安全教育（安全・防災）について指導を行います。（保健体育安全課） ◆引き続き、様々な想定をした訓練を計画し、関係機関と連携を図り実施していきます。また、子ども自身が危険を予知したり、安全な行動をとったりできるよう、指導していきます。（こども保育課）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	生涯スポーツ課
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	17 スポーツ教室の開催	令和5年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆スポーツ施設などで児童を対象としたスポーツ教室を定期的に開催します。		
令和5年度 事業目標	◆習志野市の子どもたちの体力向上のため、誰でも参加しやすい、親しみやすい、魅力ある事業を展開し、運動機会の向上を目指します。 ◆ジュニア期の体力・運動能力を強化し、将来習志野市を代表するスポーツ選手の育成に取り組んでいきます。 ◆親子対象の事業を拡充し、子どものスポーツへの興味関心・運動能力の向上とともに、幼児期から小・中学生まで継続した運動環境の提供に力を入れていきます。 ◆市内で、このような教室や事業を実施していることがまだまだ周知しきれていないので、新規参加者の拡充に努めます。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆小学生以上を対象とした運動能力向上を目的としたスクールやかけっこ・スイミング・サッカー・テニス等の短期教室、当日参加型の多種目教室やイベント(①キッズスポーツ:テニス・体操・ボルダリング・なわとび等②スポ振スポーツ広場:各種アトラクションスタンプラリー)、パークゴルフ教室などを実施いたしました。 ◆年長・年中を対象とした短期スクールを2期にて開催。走る・跳ぶマット運動や跳び箱 ◆親子や三世代で参加できる親子体操教室の拡充をはじめ、運動会やマラソン大会、パークゴルフ大会等のスポーツ大会を実施し、親子間のみならず三世代でのコミュニケーションを育む機会の提供をしました。 ◆学ぶスポーツとして、キッズクッキング、スポーツクライミング初回者講習会など、様々なスポーツ機会を提供しました。		
評価指標	◆開催事業参加人数	令和5年度数値	6,132人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	(参加者アンケートより) ◆子どもが楽しい!もっと行きたい!と喜んでいました。4回だけでなく、毎週通いたかったようです。次年度の教室のチラシを頂き子ども向けの教室が袖ヶ浦での開催が多いようだったので、東部体育館での開催がたくさんあるといいなと思います。この度は参加させていただきありがとうございました。(miniアップキッズ) ◆スイミングを4日間見学させていただきました。先生一人につき適正な人数で見えていただくことが出来ていて、コーチの方々は一人一人に熱心に指導されていました。子供も4日間の間に成長出来たと思います。スタッフの方々にも丁寧に対応いただきました。来年もぜひ参加したいです。ありがとうございました。(スイミング教室)
---------------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆子どもの体力低下が問題視される中で、普段スポーツを行う機会や場所が限られている子どもたちに、気軽に誰でも参加できる教室を実施することでスポーツの楽しさを味わったり、運動能力の向上への手助けや運動不足の解消など、スポーツに取り組むきっかけや仲間作りの場を提供できたと思う。 ◆比較的運動が苦手、運動機会が少ない子どもたちが多く参加していると感じるが、運動会対策や体育の授業で実施する種目も取り入れていることから、保護者からは感謝の声が上がっている。 ◆他種目に参加できるため、特に低学年の子どもたちはスポーツを選択するきっかけになっている。今後も様々なスポーツに取り組める機会をつくり、選択肢を拡充してあげたい。 ◆ジュニア期の育成事業が大変盛況である。それぞれの体力に合わせた指導内容で数値的にも視覚的にも向上が見られている。	◆人気事業への申し込みが多く、抽選漏れの方も多く出た。可能な限り多くの方々に参加できるよう、初参加優先や事業内容の見直しをに対応したい。 ◆当日参加型事業では種目により参加者数に偏りがある。継続参加の工夫や種目の検討を引き続き実施する。 ◆天候により中止になった日程が出てしまった。予備に屋内を確保しておくなど対策をする必要がある。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆習志野市の子どもたちの体力向上のため、魅力ある事業を展開し、運動機会の向上を目指します。 ◆親子対象の事業を拡充し、子どものスポーツへの興味関心・運動能力の向上とともに、幼児期から小・中学生まで継続した運動環境の提供さらには育成にも力を入れていきます。 ◆SNS等を活用し、新規参加者の拡充に努めます。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

Ⅰ 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	社会教育課・公民館・図書館・指導課 こども保育課・子育て支援課 他関係各課、各施設
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	18 子どもの読書活動の推進	令和5年度 事業費決算額	事業名：公民館講座費 決算額：42,000円（中央・菊田） 事業名：読書活動推進事業 決算額：2,266,092円 事業名：ブックスタート事業 決算額：505,076円
事業の概要	◆全ての子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において、自主的に読書活動ができるよう、「習志野市子どもの読書活動推進計画（令和元年度～令和7年度）」に基づき、行政や教育・福祉・保健関係者、地域住民やNPO、ボランティア、事業者などが連携・協力し、それぞれの役割の中で様々な事業に取り組みます。		
令和5年度 事業目標	◆国において、令和5年度からを計画期間とする第5次計画が策定されたことから、市の次期計画（令和8年度～）の策定に向けた準備を開始する。（社会教育課） ◆引き続き、育児講座、幼児家庭教育学級において、親子で学べる本選びについてのプログラムを取り入れます。また、公民館内の図書コーナーを利用してもらうように努めるとともに、図書館と連携し、講座での絵本の展示や移動図書館の紹介を行います。（公民館） ◆令和5年度は新1年生のほかにも小学4～6年生も対象にすることで、希望する児童全てに図書館カードを配付。（図書館） ◆保護者配信アプリを使用して園（所）で読み聞かせした絵本を配信したり、図書館の絵本のおすすめページや予約の仕方などの配信を再度行い保護者への啓発に努めます。（こども保育課） ◆健康支援課母子保健担当や図書館との連携を図り、親子のふれあいの支援や読書活動の充実に努めます。（子育て支援課）		

Ⅰ. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆現行の習志野市子どもの読書活動推進計画の成果検証と課題把握のために行うアンケートの原案を作成し、次期計画（令和8年度～）の策定に向けた準備を進めた。（社会教育課） ◆市内小中学校の児童・生徒にタブレット端末が配付されたことから、「よんでみて!」をいつでも利用できるよう全児童・生徒への紙での配付から、タブレット端末のデスクトップに作成した図書館ホームページのショートカットより閲覧してもらう方法に切り替えた。（図書館） ◆令和3年度から行っている新1年生への図書館カード配布事業を拡大し、これまで対象となっていなかった小学4～6年生にも配付した。（図書館） ◆地域ボランティアや図書館職員と連携し、育児講座（6～12か月児）、親と子のふれあい講座（2歳児）、幼児家庭教育学級（3歳児）において、読み聞かせの楽しさやコツ、子どものためになる本選びを学ぶ等、読書活動の推進に関する講座を実施しました。（公民館） ◆電子図書館「ナラシドライブラリー」の運用が始まったので、各学校に周知し、積極的な活用を促した。（指導課） ◆子どもの興味・関心や季節に応じた絵本を取り入れ、楽しめるようにした。また、読み聞かせの時間も継続して取り入れ、様々な絵本に親しめるようにした。（こども保育課） ◆施設内の保護者が目に留まりやすい場に、絵本の紹介コーナーを設置し、家庭でも絵本を楽しむきっかけにつなげた。（こども保育課） ◆図書館の絵本の予約方法を、施設のアプリで発信した。（こども保育課） ◆健康支援課による4か月児健康相談において、健康支援課職員から絵本とコットンバックを贈呈しました。（子育て支援課）		
評価指標	◆読書活動の推進に関する講座の実施回数（公民館） ◆「よんでみて!」の配付数（図書館） ◆読書手帳の配付数（図書館） ◆朝の読書セットの貸出数（図書館） ◆市立図書館の利用登録数 ◆実施施設数（こども保育課）	令和5年度数値	◆13回（公民館） ◆0部（タブレット端末へ移行） ◆1,643部 ◆20セット ◆624人登録（図書館） ◆18施設（こども保育課）

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆絵本の読み聞かせの重要性を改めて感じました。（公民館） ◆見た事がない絵本ばかりで新鮮でした。読み聞かせの反応も良く、楽しそうだったので、時間を作って読み聞かせを楽しみたいと思います。（公民館） ◆読み終わる事や、集中してもらう事を意識せず、楽しむことを第一に読みたいと思う。（公民館） ◆本を読むとその時だけでなく、ずっと子どもの心に残るんだと感じた。（公民館） ◆（小学校より）依頼月の4月は配付物が多く個人情報扱うことが多くなるため、配付時期をずらしてほしい。（図書館） ◆「ナラシドライブラリー」の本のラインナップが今後の課題。見やすさ、探しやすさも大切だと感じた。（指導課） ◆保護者に向けた、絵本の紹介に施設内のコーナーだけでなく、アプリで知らせる方法も取り入れることで、親子で絵本を楽しむきっかけが作りやすくなった。（こども保育課） ◆絵本がもらえて嬉しいです。（子育て支援課）
---------------------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆現行計画の成果検証・課題把握を行い次期計画に繋げるためのアンケート原案を作成した。(社会教育課) ◆児童・生徒がいつでもどこでも図書館のおすすめする本にアクセスできるようになった。(図書館) ◆新1年生と小学4～6年生に利用登録の案内を配付することで希望する児童全てに図書館カードを配付することができた。(図書館) ◆2歳児や3歳児とその保護者を対象に絵本とのかかわりや子どもの年代別に推奨される絵本、本が与える影響等を学び、子どもと保護者が共に幼少期から読書活動に触れるきっかけづくりができ、参加者からも好評でした。(公民館) ◆読み聞かせは、親子のコミュニケーションに役立ち、想像力を育む大切な時間であることを再認識してもらえました。(公民館) ◆電子図書の利用が始まり、学校図書館と電子図書の両方を活用し、読書活動の充実を図ることができた。(指導課) ◆絵本を通して、子どもが楽しむ姿だけでなく、言葉や表情など表現が豊かになった変化を保護者と施設とで共感しあうことができた。(こども保育課) ◆4か月健康相談の場を活用し、乳児期の早い時期に絵本等の配布を行うことで、絵本の大切さを伝えとともに、親子のコミュニケーションのきっかけづくりを支援しました。(子育て支援課)	◆児童・生徒への周知は学校に一任しているため、学校へは引き続き事業への理解と協力をお願いしていく。(図書館) ◆各種講座の中で紹介した書籍を実際に手に取れるように、公民館の図書コーナーの蔵書を充実を図る必要があります。(公民館) ◆継続した読書週間の推進を図るため、幼稚園児や小学生を対象とした講座の検討を引き続き行っていく必要があります。(公民館) ◆図書館やその分館、図書コーナーのこどもや親子が安心して利用できることをはじめとした様々なメリットを各公民館や各種講座の中で周知を行い、図書館やその分館、図書コーナーの利用を通じて読書週間に触れることができるような機会づくりを引き続き進めていく必要があります。(公民館) ◆幼児家庭教育学級の参加数に向けて引き続き検討を進めていく必要があります。(公民館) ◆電子図書「ナラシド♪ライブラリー」のラインナップ内容が、児童生徒の学習内容に沿わない部分もあるので、掲載内容の充実を図っていききたい。(指導課) ◆施設内での読み聞かせの継続や保育の様子を伝え、絵本に親子で楽しむきっかけ作りを継続していく。(こども保育課)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆アンケートの実施、庁内各所属を対象としたヒアリングにより、現行計画の成果把握や次期計画における取組内容を検討し、令和6年度中に計画素案を作成する。(社会教育課) ◆児童・生徒が図書館に関心を持ち、図書館の情報へたどりつきやすくなるよう、図書館カードの配付やタブレット端末へのホームページのショートカット作成等について、学校との連携をより図りながら推進していく。(図書館) ◆引き続き、育児講座、幼児家庭教育学級において、親子で学べる本選びについてのプログラムを取り入る等、読書活動の推進に関する講座の開催を図ります。また、常設されている図書コーナーを利用してもらうように努めます。(公民館) ◆学校図書主任や学校司書と連携、各学校の図書館利用や読書活動が円滑に行えるよう確認と改善を図り、読書活動を推進します。(指導課) ◆公共図書館と連携を図りながら、学校が公共図書館を利用しやすくなるように働きかけを行います。(指導課) ◆施設内での読書活動だけでなく、地域ボランティアや図書館との連携も取り入れ、絵本を楽しむ機会を継続して増やしていく。また、保護者にもおすすめの絵本や保育での読書活動を紹介し、啓発に努めます。(こども保育課) ◆健康支援課母子保健担当や図書館との連携を図り、親子のふれあいの支援や読書活動の充実に努めます。(子育て支援課)
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	総合教育センター
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	19 科学教育振興	令和5年度 事業費決算額	事業名:科学教室振興事業 決算額:463,199円
事業の概要	◆本市児童・生徒の旺盛な学ぶ意欲に応じるための場の一環として、総合教育センター（ドーム館）などを活用し、科学的分野を中心に、様々な学習体験ができる「わくわく学びランド」を実施します。		
令和5年度 事業目標	◆市内にある大学および県立佐倉高等学校教諭と連携した科学教室を計画している。募集人員を45名とし、より多くの子供たちに科学体験の場を提供できるように計画していく。併せて、動画撮影を行い、総合教育センターホームページより閲覧できるようにして、学習や体験活動の様子を広く市民へ伝えていくことを予定している。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆わくわく学びランド「科学教室」3回実施(7/26,7/27,8/17) ◆わくわく学びランド「学習教室」5回実施(8/22,8/23,8/24,8/25,8/28) ◆わくわく学びランド「理科教室」1回実施(10/17) ◆わくわく学びランド「書初め教室」1回実施(12/26)		
評価指標	—	令和5年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	◆身近な生物なのに知らないことがいっぱい、面白かったです。エビとダンゴムシの意外な関係も知れました。分かりやすかったです。 ◆先生がとてもわかりやすく教えてくれて、わたしのペースに合わせてくれたのでとてもよかったです。 ◆自分じゃ気付けない細かいポイントをわかりやすく教えてくださったので、これまでの中で一番良い作品ができました。
---------------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆科学教室では、大学や高校と連携して実施することができた。参加した子供たちは、今まで知らなかったことを実験や体験を通して知ることができ、有意義な時間を過ごすことができた。 ◆学習教室では、子どもたち一人一人の課題に対して、丁寧に指導することができた。そのため、子どもたちの学習への意欲が向上し、苦手意識の克服につながった。 ◆理科教室では、子どもたちの「問い」を引き出しながら、指導した。実験を通して、問いを解決することで、子どもたちの学びにつながった。 ◆書初め教室では、書き方のポイントを丁寧に伝えることで、子どもたちの技能向上につながった。	◆夏季休業中の宿題を始める前に相談したい児童もいる可能性がある。そのため、8月下旬の時期に集中するのではなく、第1期開催(7月下旬頃～8月初旬)、第2期開催(8月下旬)にしたほうがよい。 ◆応募方法が往復はがきになっているため、保護者にとってハードルが高い。応募方法を変更したほうがよい。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆市内の大学や高校と連携して、科学教室を実施していく。また、退職校長会と連携して、学習教室や理科教室、書初め教室を実施していく。実施時期を、第1期開催(7月下旬頃～8月初旬)、第2期開催(8月下旬)とし、児童の学習支援を行っていく。 ◆応募方法を電子化することで、保護者が申し込みをしやすい体制を整える。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	多様性社会推進課 (旧:男女共同参画センター)
施策内容	3 次世代の意識づくり		
事業名	20 男女共同参画を推進する意識づくり	令和5年度 事業費決算額	事業名:男女共同参画啓発事業 決算額:304,600円
事業の概要	◆「習志野市第3次男女共同参画基本計画」に基づき、講座の開催やパンフレットの配布などで、男女平等推進のための意識づくりを進めます。		
令和5年度 事業目標	◆若い世代が参加しやすい企画や周知方法を検討し、男女共同参画の意識啓発につながる講演会を実施する。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆男女共同参画週間事業「認めあう社会へ 私ができること!私から変わろう!」を開催。幅広い世代に対し、主に教育の視点からジェンダー平等に向けた意識改革を行う講演会とした。また、若い世代が参加しやすいようオンラインによる参加も可能としました。 ◆男女共同参画社会づくり情報紙「きらきら」第56号では、家庭における家事・育児の参画について特集し、性別役割分担意識の見直しについて周知を図りました。		
評価指標	◆講演会の実施回数	令和5年度数値	◆1回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	(講演会の感想) ◆「かかわりが大切な社会」の考え方がとても良かったです。やりたいこと、好きなことで行動して社会を変えているという考え方に共感します。 ◆ご講演ありがとうございました。歴史から国の変化や、考え方の変化、自由と平等について考えさせられました。時代は変わり、社会が変わる中で、個性を尊重し今ある枠組みを変えろということ、はどういうことなのか再考したいと思います。
---------------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆自分自身の考え方や家庭でのかかわり方など、多様な視点から男女共同参画の意識づくりの機会となりました。	◆若い世代への意識啓発は継続して実施していく必要がある。若い世代が参加しやすい企画及び周知方法を検討していきます。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆若い世代が参加しやすい企画や周知方法を検討し、男女共同参画の意識啓発につながる講演会を実施します。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	健康支援課・公民館・幼稚園・保育所・こども園 小学校・中学校・保健体育安全課(旧:指導課・学校教育課)・あじさい療育支援センター
施策内容	3 次世代の意識づくり		
事業名	21 「生命と性」への理解の向上	令和5年度 事業費決算額	事業名:母子保健活動事業 決算額:8,336,945円 事業名:公民館講座費 決算額:73,000円(中央・菊田)
事業の概要	◆自分だけではなく、他人も思いやり、互いのいのちを大切にするための支援の一環として、子ども・保護者に向けて、「生命と性」の大切さを啓発する活動や学習の機会の充実を図り、自分自身が愛されて育てられたということを理解し、自分自身を肯定的に受け止められるように支援します。 ◆幼稚園・こども園・学校・PTA・公民館・健康支援課などの関係機関が連携し、「乳幼児健康相談事業」、「幼稚園健康教育」、「幼児家庭教育学級」、「PTA家庭教育学級」など、それぞれの年代に応じて、一貫した「生命と性」の健康教育を行います。		
令和5年度 事業目標	◆引き続き、継続的な機会を設けるとともに、関係機関との連携を深め、「生命と性」への理解の向上に努めます。(健康支援課) ◆引き続き、育児講座、2歳児親子サロン、PTA家庭教育学級に加え、幼児家庭教育学級でも、各家庭で実践できるよう「いのちの大切さ」を伝えるプログラムを取り入れる。(公民館) ◆自己肯定感を高められるような教育保育の実施と、命あるものとの触れ合いや世話を通して命について考えられるような実体験の場を設けていきます。(こども保育課) ◆発達段階に合わせた性教育の実施について周知徹底を図るとともに、今後も小中学校の連携を図り、発達段階に応じた更なる教育充実に努める。(指導課) ◆学習指導要領に示された性に関する指導の内容を、各校の計画で実施するように促します。(学校教育課)		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆ 学校との連携による健康教育(就学時健診)などの中で、乳幼児期の保護者に対して、子どもとの関わり方や「いのち・性」についての内容を取り入れて健康教育や資料配布を行いました。4か月児健康相談では、基本的信頼関係の確立や性器のケアなどの内容を保護者に伝えています。(健康支援課) ◆ 育児講座(6～12か月児)、親と子のふれあい講座(2歳児)、幼児家庭教育学級(3歳児)及びPTA家庭教育学級において「いのちの大切さ」「いのちと性について」をテーマに命のすばらしさを感じ、自分自身や周りの人たちの命を大切に考えて生きていけるよう子ども・保護者に向けて、「生命と性」の大切さを啓発する講座を実施しました。(公民館) ◆ 同学年、異年齢の友達との関わりの中で相手を思いやる大切さや関わり方を繰り返し知らせた。(こども保育課) ◆ 飼育物の世話を通して、命ある生き物との触れ合い、関わり方を子どもたちと共に考えたり、知らせた。(こども保育課) ◆ 幼稚園では、赤ちゃん人形を借用し、自分の誕生に触れることで、命について考える機会を設けた。(こども保育課) ◆ 保健・理科・生活科・道徳・学活等の時間を活用し、発達段階に応じた性に関する指導を行いました。(保健体育安全課) ◆ 小学校、中学校ともに、外部講師(助産師)を招いての講演会を実施しました。(保健体育安全課)		
評価指標	◆ 「いのち・性」に関する健康教育実施回数 ◆ 「生命と性」に関する講座の実施回数 ◆ 外部講師による「いのち・性」に関する健康教育実施率	令和5年度数値	◆ 4か月児健康相談 121回(健康支援課) ◆ 7回(公民館) ◆ 100%(保健体育安全課) 5施設(こども保育課)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆ 保護者からは、知らなかった等の感想、反応が見られ、今後の育児に取り入れていきたいと言った意見がありました。(健康支援課) ◆ 性の話は大事な事と分かっていますが、なかなか話しづらい話題なので、講演していただけたことがとても良かったと思いました。(公民館) ◆ 子どもへの伝え方がとても参考になりました。(公民館) ◆ 産後の体の話や性の話が聞けて良かったです。(公民館) ◆ 男の子のお風呂でのケアはとても勉強になりました。(公民館) ◆ 飼育物や身近な虫との関わりを通して、命ある物への関心や優しく触れようとする気持ちの育ちにつながった。(こども保育課) ◆ 感想を見ると、外部講師からの話を聞くことで、知識だけでなく自他のいのちを大切にしようと思う気持ちが高まった児童が増えたように感じます。(保健体育安全課)
---------------------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆乳幼児と保護者に対し、「生命と性」の大切さを啓発することで、基本的な親子の信頼関係の確立、子どもの健康的な生活習慣、自己肯定感を高めることにつなげる成果があったと思います。(健康支援課) ◆いのちの元になる性の話、命の大切さ、年齢でのホルモンの分泌を学び子どもの成長段階を学び、年代に応じた、た「生命と性」について理解を深めることができました。(公民館) ◆普段話しづらい性について生徒に寄り添った話で生徒と保護者が共に受講することで、生徒一人ひとりが性について考えるきっかけづくりをすることができました。また保護者同士が悩みを共有することや自身の子育てを肯定されることで、保護者の子育てに自信を持つきっかけづくりとすることができました(公民館) ◆様々な年齢の子ども同士で触れ合う機会を通して、相手のことを思いながら関わり方を考えようとする姿が見られた。(こども保育課) ◆専門的な立場の方からいのち・体・栄についての話を伺うことにより、より児童生徒の心に残る指導ができたと思います。また、市内すべての小中学校で講演会が実施できたことも成果の一つと言えると思います。(保健体育安全課)	◆今後もあらゆる機会を利用し、繰り返し「いのち・性」に関する情報提供、啓発を行っていく必要があります。(健康支援課) ◆子育てに関する悩みや困り事を抱える保護者が多く中、「生命と性」の大切さの啓発や学習をすることは非常に重要であり、母親だけでなく父親を含めた多くの市民が「生命と性」について考え、知識を深める機会を提供するため、引き続き、参加しやすい場作りの検討を進める必要があります。(公民館) ◆自己肯定感を育む教育課程の実施と、他者への関心や思いやることを日々の保育の中で育てていく。また、保護者にも、命あるものへの関心や関わり方を保育を通して知らせ、親子で考えていくきっかけにしていく。(こども保育課) ◆外部講師による公演が一定の学年に限られてしまうため、他の学年の指導について計画に則り確実に進めていく必要があると思います。(保健体育安全課)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度事業目標	◆引き続き、継続的に啓発する機会を設けるとともに、関係機関との連携を深め、「生命と性」への理解の向上に努めます。(健康支援課) ◆引き続き、各家庭で実践できる「いのちの大切さ」を伝えるプログラムを取り入れた育児講座、幼児家庭教育学級、PTA家庭教育学級等を開催します。(公民館) ◆人との関わりについて、子どもの姿や保育内容を通して家庭に発信し、連携を図りながら命について考え、大切にしようとする意識を育てていきます。(こども保育課) ◆引き続き、外部講師を招いての講演会を市内すべての小中学校で実施できるように、学校への働きかけを行います。(保健体育安全課) ◆学習指導要領に示された、性に関する指導の内容を、各校で確実に実施できるよう促していきます。(保健体育安全課)
-----------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	教育総務課
施策内容	1 施設環境の充実		
事業名	22 小中学校施設の整備	令和5年度 事業費決算額	事業名：大久保小学校校舎改築事業、 大久保東小学校校舎改築事業、 鷺沼小学校建設事業、 小学校長寿命化改修事業、 小学校大規模改造事業、 第二中学校校舎改築事業、 中学校長寿命化改修事業 決算額：3,850,675,828円
事業の概要	◆学校施設再生計画に基づき、学校施設の大規模改修、長寿命化、改築等を行い、安全で潤いのある教育環境の整備を行います。		
令和5年度 事業目標	◆第2次学校施設再生計画に基づき、学校施設の建替え、長寿命化改修、大規模改修等を実施します。 【小学校】 ・大久保小学校の改築工事、向山小学校及び屋敷小学校の長寿命化改修工事、谷津南小学校の大規模改修工事を実施します。 ・大久保東小学校の改築に係る設計、鷺沼小学校の改築に係る基本計画、袖ヶ浦東小学校の大規模改修に係る設計を実施します。 【中学校】 ・第二中学校校舎改築工事、第一中学校の長寿命化改修工事を実施します。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆第2次学校施設再生計画に基づき、学校施設の建替え、長寿命化改修、大規模改修等を実施しました。（教育総務課） 【小学校】 ・大久保小学校の改築工事、向山小学校及び屋敷小学校の長寿命化改修工事、谷津南小学校の大規模改修工事を実施しました。 ・大久保東小学校の改築に係る設計、鷺沼小学校の改築に係る基本計画、袖ヶ浦東小学校の大規模改修に係る設計を実施しました。 【中学校】 ・第二中学校校舎改築工事、第一中学校の長寿命化改修工事を実施しました。		
評価指標	—	令和5年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆工事期間中の騒音や校外学習時のバスの動線等に配慮いただきました。（大久保小学校） ◆仮設校舎建設時の臨時駐車場を確保していただきました。また、仮設校舎建設に係る仮囲いのエリアを変更いただき、運動スペースを確保していただきました。（屋敷小学校） ◆放課後児童会、放課後子供教室のセキュリティに配慮した計画としていただきました。（大久保東小学校）
---------------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆体育館の長寿命化改修工事が完了し、雨漏りの解消、床の張替え・照明のLED化等による教育環境の向上が図れた。（屋敷小学校） ◆校舎の外壁・屋上防水工事実施により、雨漏りがなくなったほか、理科室・家庭科室・図工室等への空調設置、照明のLED化等による教育環境の向上が図れた。（谷津南小学校）	◆近年の労務単価や資材価格の上昇により、事業費が増大している中においても、計画的に学校施設の改築等を実施していくため、事業費の圧縮が課題となっている。（教育総務課）
令和5年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆第2次学校施設再生計画に基づき、学校施設の建替え、長寿命化改修、大規模改修等を実施します。 【小学校】 ・大久保小学校の改築工事、向山小学校及び屋敷小学校の長寿命化改修工事、谷津南小学校及び袖ヶ浦東小学校の大規模改修工事を実施します。 ・大久保東小学校及び鷺沼小学校の改築に係る設計、袖ヶ浦東小学校の大規模改修に係る設計を実施します。 【中学校】 ・第二中学校校舎改築工事、第一中学校の長寿命化改修工事を実施します。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

Ⅰ 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	こども政策課
施策内容	Ⅰ 施設環境の充実		
事業名	23 教育・保育施設補修整備の推進	令和5年度 事業費決算額	事業名:保育所施設管理事業 決算額:23,393,634円 事業名:こども園施設管理事業 決算額:68,214,888円 事業名:幼稚園施設管理事業 決算額:13,591,885円
事業の概要	◆安全で安心な教育・保育環境を保持するため、教育・保育施設の施設整備、改修を計画的に推進します。		
令和5年度 事業目標	◆必要な維持・補修工事を実施していくことで、安全で安心して過ごせる保育環境の整備に努めます。		

Ⅰ. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆秋津保育所の屋上防水改修工事を実施しました。 ◆東習志野こども園空調設備改修(第1期)が夏前に完了し、空調設備改修(第2期)の工事業者が決定し着工しました。 ◆教育・保育施設の老朽箇所の修繕、改修工事を実施しました。		
評価指標	◆空調設備改修施設数	令和5年度数値	◆1施設

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆現地調査や保育所等職員からの報告に基づき、計画的に工事・修繕を実施することで、安全で安心な保育環境を保持することができました。	◆引き続き、計画的に維持・補修工事を実施する必要があります。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆施設設備の予防保全として、計画的に維持・補修工事を実施していくことで、安全で安心して過ごせる保育環境の整備に努めます。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	都市政策課・街路建設課・各施設所管課
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	24 駅、公共施設、道路などのバリアフリー化	令和5年度 事業費決算額	事業名：バリアフリー対策事業 決算額：10,340,000円
事業の概要	◆駅や公共施設における手すりやエレベーターの設置などの整備・改善について関係機関の協力を得ながら促進します。 ◆歩道の段差改善などのバリアフリー化を図ります。		
令和5年度 事業目標	◆鉄道事業者に、新習志野駅北側改札外の点字ブロック未整備区間について、国道357号線歩道の点字ブロックと連続して整備していただくよう要望してまいります。（都市政策課） ◆バリアフリー対策事業として、市道00-121号線他の視覚障がい者誘導用ブロック設置工事を実施する。（街路建設課）		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆バリアフリー対策事業として、市道00-121号線他の視覚障がい者誘導用ブロックを設置しました。（街路建設課） ◆鉄道事業者に、新習志野駅北側改札外の点字ブロック未整備区間について、国道357号歩道の点字ブロックと連続して整備していただくよう要望しました。（都市政策課）		
評価指標	—	令和5年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆未整備のままのため、特に成果はありません。（都市政策課） ◆JR新習志野駅と秋津地区にある総合福祉センター間の視覚障がい者誘導用ブロックが連続して設置され、バリアフリー化が図れた。（街路建設課）	◆新習志野駅北側改札外の点字ブロックが、一部整備されていません。（都市政策課）
令和5年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆鉄道事業者に、新習志野駅北側改札外の点字ブロック未整備区間について、国道357号歩道の点字ブロックと連続して整備していただくよう要望してまいります。（都市政策課） ◆バリアフリー対策事業として、JR津田沼駅北口駅前広場昇降施設設置のための予備設計及び地質調査を実施する。（街路建設課）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	保健体育安全課(旧:学校教育課) こども保育課
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	25 学校安全の充実	令和5年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆①総合的な学校安全計画作成・整備、②学年や年齢にあわせた交通安全教室の充実・指導の徹底、③安全点検の充実・事後処理の徹底、④学校安全関係者の質的向上、⑤学校・行政・地域が連携した通園・通学路の点検・改善整備を図ります。		
令和5年度 事業目標	◆通学路安全対策協議会の充実のため、令和4年度の課題を改善していけるよう事業を推進していきます。(学校教育課) ◆年齢や発達に応じた交通安全指導を計画的に実施します。また、交通安全に対する親子の意識向上に努めます。(こども保育課)		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆通学路安全対策協議会委員（警察・道路管理課・防犯安全課・青少年センター）で通学路点検を実施しました。点検で改善が必要と判断した場所の対応を行いました。（保健体育安全課） ◆各学校で安全指導の充実を図れるよう、通学路安全対策協議会や安全主任研修で実践例等を紹介して職員研修を行いました。（保健体育安全課） ◆警察署と連携し、交通安全教室を実施しました。また、年齢や時期に応じて交通安全指導を行ったり、掲示や手紙配信等により保護者へ交通安全について計画的に周知をしました。（こども保育課）		
評価指標	◆小・中学校の安全計画作成割合 ◆幼稚園・保育所・こども園での交通安全指導計画作成割合	令和5年度数値	◆100%（保健体育安全課） ◆100%（幼・保・こ）

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆交通安全教室や交通安全指導実施後、施設外で実際に横断歩道を渡ったり道を歩いたりする中で指導をすることで、子ども自身が交通安全を意識する姿につながってきています。(こども保育課)
-------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆通学路の安全点検と改善等ハード面での対策を行ったことで通学路の危険を減らすことができた。(保健体育安全課) ◆職員研修を行ったことで、教師の意識を高め、児童生徒の指導に生かすことができた。(保健体育安全課) ◆年齢に応じた定期的な交通安全指導により、子ども自身が周囲の安全を意識した行動をとる姿が増えてきました。(こども保育課)	◆一部の職員だけでは全体の意識の向上は難しく、学校全体の職員の安全意識の向上が課題である。(保健体育安全課) ◆安全な行動を子ども自身がとれるように、継続的な交通安全指導が必要です。また、保護者への交通安全指導について、継続して取り組む必要があります。(こども保育課)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆各校の指導計画に基づき、教職員、児童生徒へ安全教育（安全・防災）について指導を行います。（保健体育安全課） ◆施設周辺の安全点検を行いながら、保護者の交通安全への意識向上に努めます。また、実地指導の機会を増やし、年齢や時期に応じた交通安全指導を継続していきます。（こども保育課）
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

Ⅰ 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	26 子育て応援ステーション事業の充実	令和5年度 事業費決算額	事業名：子育て支援課事務費 決算額：0円
事業の概要	◆授乳やおむつ交換ができる場など、事業所の協力を得て、乳幼児を連れて安心して外出できる環境を整えます。		
令和5年度 事業目標	◆授乳やおむつ交換の場を提供いただける子育て応援ステーションの協力店舗を増やすための周知を図ります。		

Ⅰ. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆授乳やおむつ交換の場を提供いただける子育て応援ステーションの協力店舗、及び、イベントや災害時に授乳やおむつ替えを行うためのテント等の貸出について、広報紙や市ホームページ等に掲載し、市民への周知を図りました。		
評価指標	◆協力店舗数	令和5年度数値	◆20店舗

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆授乳やおむつ替えの環境を整備することで、特に乳幼児を持つ子育て家庭が安心して外出及び災害時においても授乳ができるようになり、子育てに対する安心感につながりました。	◆授乳やおむつ交換の場を提供していただける子育て応援ステーションの協力店舗を増やしていく必要があります。 ◆引き続き子育て応援ステーションの協力店舗の周知を図る必要があります。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆授乳やおむつ交換の場を提供いただける子育て応援ステーションの協力店舗を増やすための周知を図ります。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	公園緑地課
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	27 公園施設の整備	令和5年度 事業費決算額	事業名:公園維持管理事業 決算額:41,471,100円
事業の概要	◆公園施設は、子どもの視点に立った整備に配慮します。		
令和5年度 事業目標	◆安全で安心な公園の提供を目指し、引き続き職員による遊具の安全点検及び地域住民参加型の公園維持管理を実施し、危険箇所を発見し次第、遊具の補修を実施します。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆職員による日常パトロール及び事業者による年1回の定期点検を実施し、破損箇所を発見次第、補修等を実施しました。地域住民参加型の公園維持管理を実施している公園では、住民の情報に基づいて遊具の補修等を実施しました。また、習志野市公園施設(遊具)長寿命化計画に基づき、老朽化した遊具を更新しました。		
評価指標	◆点検結果に応じた危険な遊具の修繕・撤去数	令和5年度数値	◆補修:19件 ◆設置:1件 ◆撤去:1件 ◆更新:11件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆日常的なパトロールの実施、地域住民の情報提供により、危険箇所の早期発見及び早期補修につながり、遊具による事故を未然に防ぐことができました。	◆遊具の老朽化が進んでいるため、日常的な点検等を実施していても、急な破損等が発生しています。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆安全で安心な公園の提供を目指し、引き続き職員及び事業者による遊具の安全点検及び地域住民参加型の公園維持管理を実施し、危険箇所を発見し次第、遊具の補修を実施します。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	公園緑地課
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	28 地域住民参加型の公園維持管理	令和5年度 事業費決算額	事業名:公園維持管理事業 決算額:9,189,000円
事業の概要	◆一部の公園で、地域住民の協力を得ながら掃除、軽微な遊具点検などの維持管理を推進します。		
令和5年度 事業目標	◆地域住民と協働したまちづくりを目指し、地域における公園の清掃等、維持管理を推進します。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆地元町会等による公園内の清掃、除草、施設点検等を実施しました。		
評価指標	◆街区公園に対する市民管理団体の割合	令和5年度数値	38%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆地域住民が公園の管理に参加することで、地域における公園の重要性を認識してもらうとともに、効率的な公園の維持管理が可能になります。	◆清掃等を実施する町会・老人会・子供会等において、高齢化・少子化に伴い参加者が減少する傾向にあり、活動の維持が課題です。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆地域住民と協働したまちづくりを目指し、地域における公園の清掃等、維持管理を推進します。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	警防課
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	29 応急手当普及啓発活動の推進	令和5年度 事業費決算額	事業名: 応急手当普及啓発活動推進事業 決算額: 7,731,472円
事業の概要	◆救急救命率の向上を図るため、市民への普通救命講習および小学生高学年を対象とした救命入門コースを実施します。		
令和5年度 事業目標	◆普及員講習を実施し、育成します。 ◆指導員・普及員の再講習を実施します。 ◆普及員講習及び救急講習の普及啓発を実施します。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆感染対策を踏まえた各種救命講習を実施しました。 ◆応急手当普及員講習を実施しました。 ◆市民指導員・普及員の再教育を実施しました。 ◆市内高校(1校)中学校(3校)にて救命講習を実施しました。 ◆市内小学校(7校)にて救命入門コースを実施しました。 ◆学校現場職員に対する救急講習を実施しました。		
評価指標	◆救命講習受講人数	令和5年度数値	◆2,264名 (普通救命講習Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ及び上級を含む)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	◆実技が多くてきたので、理解が進んだ。 ◆少人数で、動画もあり分かりやすかった。 ◆出張救命講習をしてほしい。
---------------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆新型コロナウイルスの感染症分類が2類から5類に移行したことに伴い、多くの講習を実施することができた。 ◆e-ラーニングを活用することにより講習の理解度が上がった。 ◆少人数で実施した結果、受講者へ手厚い指導ができた。 ◆応急手当普及員講習を実施し、新規の普及員・指導員を養成することができた。 ◆指導員・普及員の再講習を実施し、指導力を強化しました。	◆e-ラーニングを受講出来ない方が少なからずおります。 ◆普及員の人数が減少していることから、新たに育成する必要がある。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆応急手当普及員講習を実施し、普及員を育成します。 ◆指導員・普及員の再講習を実施します。 ◆応急手当普及員講習及び普通救命講習の普及啓発を実施します。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	都市政策課・障がい福祉課 ひまわり発達相談センター
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	30 公共交通施策の推進による外出利便性の向上	令和5年度 事業費決算額	事業名：公共交通政策事業 決算額：86,044,902円 事業名：地域生活支援事業 決算額：184,800円
事業の概要	◆身近な交通手段となる公共交通については、地域の特性に適した移動手段の確保に努め、安全に外出できる環境を整えつつ、公共交通事業者と連携し、外出利便性の向上を図ります。 ◆ヘルプマークや障がいのある人に関する標識の周知・啓発を行います。		
令和5年度 事業目標	◆コミュニティバスの運行の維持と継続を最優先とし、運行事業者と共に利用者数の回復に努めます。（都市政策課） ◆路線バス及びタクシー運行事業者を支援し、地域公共交通の維持に努めます。（都市政策課） ◆ヘルプマークや障がいのある人に関する標識の認知率を上げるため、引き続き市ホームページや広報習志野等を活用し周知を行っていく。（障がい福祉課） ◆広報習志野に「子どもと家族をあたたく見守るための応援メッセージ」の掲載等を行い、より多くの人へ、発達に支援が必要な子どもへの理解啓発に努めていきます。（ひまわり発達相談センター）		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆コミュニティバスの運行事業者に対して、運行経費の一部を補助する補助金と、コロナ禍による利用者の減少及び原油価格高騰に対応するための支援金を交付しました。また、利用実態に合わせた運行のため、コミュニティバス（ハッピーバス）の運行ダイヤを、令和6年4月1日から一部変更することを目的に、地域公共交通会議開催などの事前準備を行いました。（都市政策課） ◆路線バス及びタクシーの運行事業者に対して、コロナ禍による利用者の減少と原油価格高騰に対応し、運行継続するための支援金を交付しました。（都市政策課） ◆市ホームページや広報習志野への掲載、ポスターの掲示により周知を行いました。（障がい福祉課） ◆障がい者マークを記載したクリアファイルを作成し、市内公立中学校の1年生に配布するとともに啓発資料を全学年（全生徒）に配布し、周知を図りました。（障がい福祉課） ◆広報習志野に「子どもと家族をあたかく見守るための応援メッセージ（〇〇のひとりごと）」（年6回）の掲載や関係施設でのチラシ（3話分）配布、ホームページやSNSでの発信等を行い、より多くの人へ、発達に支援が必要な子どもへの理解啓発に努めました。（ひまわり発達相談センター）			
評価指標	—	令和5年度数値		—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆ヘルプマークが欲しい。(障がい福祉課) ◆ホームページを見た人やチラシを手にとった人からは、「とても参考になった」「悩んでいる保護者への優しい心遣いが感じられ感動した」「毎回チラシを楽しみにしている」等の声がありました。(ひまわり発達相談センター)
-------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆補助金及び支援金の交付等により、コミュニティバス及び路線バスの運行が継続できています。(都市政策課) ◆ヘルプマーク希望者が増えており、認知度が上がってきているように感じています。(障がい福祉課) ◆啓発を行うことにより、障がい者に対する意識の向上を図りました。(障がい福祉課) ◆ホームページやチラシを見た人から少しずつ周囲の人へと、支援が必要な子どもへの理解が深まっていると感じています。(ひまわり発達相談センター)	◆新型コロナウイルスの影響により、コミュニティバスの年間利用者数が減少し、アフターコロナにおいても生活様式の変化により、利用者数が十分に回復しない状況です。 そのため、将来的に運行事業者に対する補助金の低減を目指しておりますが、当面は運行の維持と継続が課題となっております。 今後は、利用者数の回復に向けた対策と、利用実態に合わせた運行について検討していく必要があります。(都市政策課) ◆当センターの利用者だけでなく、より多くの人に継続して啓発することが必要であると考えています。(ひまわり発達相談センター)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆コミュニティバスの運行の維持と継続を最優先とし、運行事業者と共に利用者数の回復に努めます。(都市政策課) ◆継続して啓発することで、障がいに対する認知度の向上を図ります。(障がい福祉課) ◆ヘルプマークやヘルプカードの普及や、認知度を上げるため、引き続き市ホームページや広報習志野等を活用し周知を行っていく。(障がい福祉課) ◆引き続き、ホームページやSNS、チラシなどで「子どもと家族を温かく見守るための応援メッセージ(〇〇のひとりごと)」の掲載を行い、より多くの人へ発達に支援が必要な子どもへの理解啓発に努めていきます。(ひまわり発達相談センター)
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	危機管理課・保健体育安全課(旧:学校教育課)
施策内容	3 防犯・防災対策の推進		
事業名	31 防災力の向上	令和5年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆災害から子どもたちを守るため、子どもや保護者を対象とした防災教育(まちづくり出前講座など)や、防災訓練などを実施し、地域で共にかかわり共に支え合えるつながりを築きながら防災力の向上を図ります。		
令和5年度 事業目標	◆引き続き、防災教育等を通じて、「自助」・「共助」の更なる強化に努めます。また、必要に応じて地域防災計画及び各災害マニュアルを見直し、防災力強化に努めます。(危機管理課) ◆防災教育の充実を図るために、危機管理課、防犯安全課と連携し、推進していきます。(学校教育課)		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆市内の小中学校に対し、延べ5回の防災教育を実施。(危機管理課) ◆各学校の災害マニュアルの見直しを行い、安全教育について安全主任研修で事例等を用いて研修を行った。(保健体育安全課)		
評価指標	◆小中学校の防災教育実施率	令和5年度数値	◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆講話では、こちらからの一方的な説明ではなく、学生が自ら考え、話し合えるような内容にしているため、積極的に学んでいただくことができました。また、地震体験車を活用し、地震発生時に身を守る行動についても体験していただくことができました。(危機管理課) ◆藤崎小学校の千葉県指定の安全研究会に参加を促したり、安全主任研修で安全教育について研修を行ったりすることで教職員の安全意識の向上を図る機会を設けることができた。(保健体育安全課)	◆災害時は、「自助」・「共助」を中心に助け合うこと、また避難所に行くことが避難でなく、在宅避難を優先するなど、避難の考え方について周知していく必要があると考えます。(危機管理課) ◆教職員の防災意識の差が大きく、まずは教職員の防災意識の向上を図る必要がある。(保健体育安全課)
令和5年度の事業達成度(A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
C	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆引き続き、防災教育等を通じて、「自助」・「共助」の更なる強化に努めます。また、必要に応じて地域防災計画及び各災害マニュアルを見直し、防災力強化に努めます。(危機管理課) ◆避難訓練の充実を図る…外部機関と連携して実際に生かせる避難訓練の改善を図る。(保健体育安全課) ◆防災学習で取り組める体験をメニュー化して各学校で取り組みやすい形で周知し、調整を行う。(保健体育安全課)
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	危機管理課
施策内容	3 防犯・防災対策の推進		
事業名	32 自主防災組織の拡充および強化	令和5年度 事業費決算額	事業名：自主防災組織事業 決算額：8,851,227円
事業の概要	◆地域における防災活動の中心となる、自主防災組織の拡充と強化を図ります。		
令和5年度 事業目標	◆引き続き、自主防災組織の結成を促す啓発活動を実施するほか、自主防災組織リーダー研修会等を通じて、防災力を強化するための支援をしてまいります。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆自主防災組織の防災力強化のため、リーダー研修会を年3回開催しました。 ◆各自主防災組織の活動に対する助成金を、申請に基づき交付しました。		
評価指標	◆自主防災組織数	令和5年度数値	◆230組織

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆自主防災組織が新たに4組織結成された。	◆新型コロナウイルス感染症が5類へ移行後、自主防災組織の活動が再開されることが多くなり、今後も更なる支援が必要と考える。
令和5年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆引き続き、自主防災組織の結成を促す啓発活動を実施するほか、自主防災組織リーダー研修会等を通じて、防災力を強化するための支援をしてまいります。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	青少年センター
施策内容	3 防犯・防災対策の推進		
事業名	33 子ども110番の家の推進	令和5年度 事業費決算額	事業名：青少年センター運営費 決算額：359,538円
事業の概要	◆児童生徒の緊急回避場所を確保するとともに、不審者出没の抑止力とするため、「子ども110番の家」の拡充を図ります。		
令和5年度 事業目標	◆市立小中学校や協力団体に対し、「子ども110番の家」拡充について周知します。 ◆児童生徒に、緊急回避の方法や「子ども110番の家」について啓発するように学校に働きかけをします。 ◆「子ども110番の家」加入者には、令状を送付するとともに実態調査（駆け込み等の実情、研修会参加希望のアンケート）を実施し、集計したものを各学校へ配付します。 ◆「子ども110番の家」加入者に対し、緊急避難時の対応について警察署から講師を招聘した加入者研修会を計画します。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆プレートの老朽化対策として、積極的な交換・配布に取り組みました。 ◆「子ども110番の家」の制度加入について、市立各小・中学校へ協力依頼や協力者名簿を送付しました。 ◆「子ども110番の家」加入者には、令状を送付するとともに実態調査（継続の意向、駆け込み等の実情、研修会参加希望のアンケート）を実施しました。集計したものは各学校に配付しました。 ◆例年実施している「小学校入学説明会」での制度PRや出張登録会だけでなく、「1000か所ミニ集会」「連合町会協議会定期総会」等においても、制度加入の依頼を行いました。		
評価指標	◆「子ども110番の家」加入軒数	令和5年度数値	◆1,085軒

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆児童生徒の駆け込み事案は78件でした。トイレを借りる40件が一番多かった事案でした。緊急回避の駆け込み事案は4件でした。内訳は、露出等の不審者からの変質行為の回避でした。 ◆プレートの設置によって、不審者からの緊急回避や犯罪の抑止力となっています。	◆令和5年度末現在で、加入者数は1085軒と前年度比127軒増加しています。引き続き同様の見守り事業を行っている団体との連携や、新規加入者の協力要請を粘り強く継続していく必要があります。
令和5年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆市立小中学校や協力団体に対し、「子ども110番の家」拡充について周知します。 ◆児童生徒に、緊急回避の方法や「子ども110番の家」について啓発するように学校に働きかけをします。 ◆「子ども110番の家」加入者には、令状を送付するとともに実態調査（駆け込み等の実情、研修会参加希望のアンケート）を実施し、集計したものを各学校へ配付します。 ◆「子ども110番の家」加入者に対し、緊急避難時の対応について警察署から講師を招聘した加入者研修会を計画します。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	青少年センター 保健体育安全課(旧:学校教育課)
施策内容	3 防犯・防災対策の推進		
事業名	34 学校・警察連絡制度の充実	令和5年度 事業費決算額	事業名:青少年相談指導事業 決算額:0円
事業の概要	◆学校と警察が相互に連絡し、情報の共有化を図りながら、児童・生徒の非行防止や安全確保を図ります。		
令和5年度 事業目標	◆夏季休業前に、児童生徒の健全育成及び非行防止並びに犯罪被害防止のため、学校・警察連絡協議会を開催し、学校と警察が相互のシステムについての共通理解や情報の共有化を図り、児童生徒の事故防止や安心・安全を確保します。(青少年センター) ◆防犯面の対策について、地域防災無線での呼びかけ、通学路安全対策協議会において防犯対策の更なる対策を実施します。(学校教育課)		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆夏季休業前に、児童生徒の健全育成及び非行防止並びに犯罪被害防止のため、学校・警察連絡協議会を開催し、学校と警察が相互のシステムについての共通理解や情報の共有化を図ることができた。(青少年センター) ◆防犯面の対策について、地域防災無線での呼びかけ、通学路安全対策協議会において防犯対策の更なる対策を実施した。(保健体育安全課・青少年センター)		
評価指標	—	令和5年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆夏季休業前に、児童生徒の健全育成及び非行防止並びに犯罪被害防止のため、学校・警察連絡協議会を開催し、学校と警察が相互のシステムについての共通理解や情報の共有化を図ることができたことで、児童生徒の事故防止につながった。(保健体育安全課・青少年センター)	◆特にありません。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆引き続き学校と警察が相互に連絡し、情報の共有化を図りながら、児童・生徒の非行防止や安全確保を図ります。(青少年センター)
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

Ⅰ 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	危機管理課
施策内容	3 防犯・防災対策の推進		
事業名	35 ケータイ緊急情報サービスの拡大	令和5年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆防災情報のほか、火災などの消防情報、緊急時の注意を呼びかける防犯対策情報などを、市民にとっての重要情報としてメールでお知らせするとともに、登録者数の拡大を図ります。		
令和5年度 事業目標	◆引き続き、ホームページや広報紙、各事業でのPRを行い、防災意識の啓発や登録者数の増加を図りながら、より効果の高い情報発信に努めます。		

Ⅰ. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆ホームページや広報紙、防災講座等で緊急情報サービス「ならしの」についてPRを行い、登録者数の増加を図りました。また、災害時にはLINEを活用し、配信をしています。		
評価指標	◆ケータイ緊急情報サービス登録者数	令和5年度数値	◆12,771人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆登録者数は、前年より減少しているが、LINEの活用等により、これまで以上に多くの方に効果の高い情報発信をすることができました。 【登録者数】 令和5年3月末時点 12,973人 →令和6年3月末時点 12,771人(対前年比202人減)	◆より多くの市民に情報を発信できるよう、引き続きPR活動を行い、登録者数の増加及びより効果の高い情報発信に努めます。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆引き続き、ホームページや広報紙、各事業でのPRを行い、防災意識の啓発や登録者数の増加を図りながら、より効果の高い情報発信に努めます。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	防犯安全課
施策内容	3 防犯・防災対策の推進		
事業名	36 安全で安心なまちづくり基本計画などに基づく施策の実施	令和5年度 事業費決算額	事業名:犯罪のない安全で安心なまちづくり事業 決算額:3,557,064円 事業名:自主防犯活動団体支援事業 決算額:117,584円
事業の概要	◆「基本計画」および「実施計画」に基づき、防犯啓発活動、庁内関係機関および地域などとの連携・ネットワークの整備、防犯パトロールの強化、子どもたちの通学時などにおける安全確保、地域防犯活動への支援などの施策に積極的に取り組みます。		
令和5年度 事業目標	◆警察や市民と連携し、防犯パトロールや該当啓発活動の充実・拡充により防犯対策強化を図り、犯罪抑止に努める。 ◆幅広い市域の市民が集まる防犯研修会で、防犯に関心を持ってもらい、市域全体の防犯意識の向上に努める。 ◆警察との連携を密にし、増加している電話de詐欺等についての効果的な広報や、啓発活動を展開し、市民の防犯意識の向上を図る。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆警察、市民等との連携による防犯パトロールや該当啓発活動等の実施 ◆防犯パトロールカーを活用した合同防犯パトロール、管理職による特別防犯パトロールの実施 ◆自主防犯活動団体への腕章、ベスト、のぼり旗、帽子などの防犯物品貸与を実施 ◆自主防犯活動団体のパトロールへの同行支援の実施 ◆町会・自治会への防犯カメラ設置費補助の実施		
評価指標	◆犯罪発生件数	令和5年度数値	◆1,137件(令和5年)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆警察や職員だけでなく、地域住民が自主防犯活動団体を結成し、自主的にパトロール等を実施するなど市民の防犯意識が向上している。	◆防犯に関する広報啓発活動等について、より効果的な広報活動を模索し、さらなる犯罪抑止、防犯意識の向上を図る必要がある。 ◆市民による自主的な防犯活動について、地域によって関心度に格差があることから、市域全体の意識向上が必要である。 ◆犯罪発生件数は上昇に転じ、高齢者を狙った詐欺犯罪は増加していることから、警察と連携を図り、犯罪減少に努める必要がある。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆警察や市民と連携し、防犯パトロールや啓発活動の充実・拡充により防犯対策強化を図り、犯罪抑止に努める。 ◆幅広い市域の市民が集まる防犯研修会で、防犯に関心を持ってもらい、市域全体の防犯意識の向上に努める。 ◆警察との連携を密にし、増加している電話de詐欺等についての効果的な広報や、啓発活動を展開し、市民の防犯意識の向上を図る。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	Ⅰ 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	Ⅰ 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	37 健康的な食習慣の確立と食育の推進	令和5年度 事業費決算額	事業名:母子保健活動事業 決算額:8,336,945円
事業の概要	◆「ママ・パパになるための学級」、「離乳食教室」、「乳幼児健康相談事業」、「食生活なんでも相談」などを通じて、望ましい食生活習慣の確立と食育の推進に向けて、妊娠中から乳幼児期まで一貫した取り組みを関係機関と連携しながら行います。		
令和5年度 事業目標	◆食事の適正バランスや薄味の定着化に向けて、対象者のニーズやレベルに合わせた具体的な情報提供をしていきます。 ◆大人の食事を整えることが子どもの食事バランス改善に繋がることを、引き続き講義・掲示・HP等で伝えていきます。 ◆食育月間(6月)に食育関係各課と協働して展示を行い、食育に関する情報発信をおこないます。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆健康相談では、リーフレット等を活用し対象者の状況に合わせた情報提供をおこないました。 ◆市ホームページにおいて妊娠期、乳幼児期、学童期から成人・高齢期までの各年代毎の食に関する情報を掲載するとともに、6月、9月には広報習志野や市公式LINEにおいて、食事の大切さについて情報発信しました。 ◆昨年度に引き続き、各事業の場において、講義や媒体を通して大人の食事バランスを整え、3食食えることが子どもの望ましい食習慣につながることを伝えました。 ◆離乳食教室や食生活なんでも相談等事業の周知を図るため、市公式LINEにおいて情報発信しました。 ◆6月1日から14日まで、庁舎1階にて、食育関係各課と協働して食育月間の展示を行い、各年代ごとの食育に関する情報と、市立保育所、こども園・幼稚園、小中学校での食育の取り組みについて情報発信をおこないました。		
評価指標	◆健康相談・健康教育の実施回数	令和5年度数値	◆180回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆教室参加者より、「食事バランスの大切さが分かった」「自分に必要な食事量を知ることができた」等の感想が聞かれました。
---------------------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆各教室や相談の利用者については、望ましい食習慣の確立におけた情報提供ができたと思います。 ◆ホームページに加えて公式LINEでの情報発信を行ったことで、各事業への参加や、食育に関する情報にアクセスしやすくなったと思います。 ◆食育の展示をおこなったことで、習志野市の各年代に向けた食育の取り組みについて情報発信ができたと思います。	◆各保健事業でかかわることができる人数は限られているため、ホームページ等での情報をさらに充実させ、より多くの市民に食育に関心を持ってもらえるよう周知を図る必要があります。 ◆望ましい食習慣を定着させるためには、継続的な支援や情報提供が必要であるため、各事業において大人の食事を整えることが子どもの望ましい食習慣の形成に繋がることを引き続き伝えていく必要があります。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆食事の適正バランスや薄味の定着化に向けて、対象者のニーズやレベルに合わせた具体的な情報提供をしていきます。 ◆大人の食事を整えることが子どもの望ましい食習慣の形成に繋がることを引き続き事業や市ホームページにおいて情報発信するとともに、容易に情報にアクセスできるよう公式LINEや掲示物等を充実させていきます。 ◆食育月間(6月)に食育関係各課と協働して展示を行い、食育に関する情報発信をおこないます。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	Ⅰ 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課・子育て支援課
施策内容	Ⅰ 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	38 男女共同参画の子育て意識啓発	令和5年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額：8,336,945円
事業の概要	◆「ママ・パパになるための学級」で、両親の役割を考えるきっかけづくりをします。 ◆妊娠、出産、子育てのための情報を盛り込んだパンフレットの配布など、両親が育児を担えるような支援を行います。		
令和5年度 事業目標	◆妊婦体験を再開し、内容の充実を図ります。（健康支援課） ◆妊娠8か月頃のアンケートが始まるため、妊娠期の支援をより充実させます。（健康支援課） ◆広報・市ホームページをはじめ、子育て支援情報を掲載した「ならしの子育てハンドブック」を活用し、わかりやすい子育て情報の提供を行います。（子育て支援課）		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆「ママ・パパになるための学級」を2課は講義、3課をオンラインで実施し、赤ちゃん人形抱っこ体験、おむつ交換などを行い、イメージづくりに努めました。（健康支援課） ◆子育て支援情報を掲載した「ならしの子育てハンドブック」を子育て支援課窓口にて、お子さんが生まれた方や乳幼児のいる転入者の方に配布しました。（子育て支援課） ◆子育て支援に関連する各種制度のチラシ・パンフレット等を子育て支援課窓口やこどもセンター、きらっ子ルーム他、市内公共施設に設置し、市民の方々へ情報提供を行いました。併せて市ホームページにおいても、子育て支援に関する情報の充実にも努め、特にタイムリーな情報発信を行いました。（子育て支援課） ◆こどもセンターについては土曜日、きらっ子ルームやつづは土曜日、日曜日も開所し、平日に利用できない父親や共働き家庭等の利用増加に努めました。（子育て支援課）		
評価指標	◆ママ・パパになるための学級の妊婦・夫・パートナー受講率	令和5年度数値	◆妊婦 36.6% パートナー 33.0%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆アンケートから「産後のイメージがついた」「家事のスキルを上げ、妻のサポートにあたりたい」などの感想がありました。（健康支援課）
---------------------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆妊娠中から産後の生活についてイメージし、必要な準備を進める動機付けとなりました。(健康支援課) ◆パートナーの参加率も高く、夫婦で産後の役割を考えられました。(健康支援課) ◆「ならしの子育てハンドブック」やその他チラシ・パンフレットの配布により、施設の利用促進、及び市民への子育てに関する情報提供を適切に行うことができました。(子育て支援課)	◆妊婦同士の交流、仲間づくりについては課題であり、検討していく必要があります。(健康支援課) ◆個別のオンライン相談も含め、妊娠期の支援をより強化できるようにしていきます。(健康支援課)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆1課、2課を集合形式で実施し、内容の充実を図ります。(健康支援課) ◆土曜日開催を再開し、より多くの方が参加できる体制を整えます。(健康支援課) ◆広報紙・市ホームページをはじめ、子育て支援情報を掲載した「ならしの子育てハンドブック」を活用し、わかりやすい子育て情報の提供を行います。(子育て支援課)
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	Ⅰ 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	Ⅰ 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	39 健やかな子を産み育てる体制の充実	令和5年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額：8,336,945円 事業名：出産・子育て応援事業 決算額：248,811,276円
事業の概要	◆令和5年度より、出産・子育て応援事業として、妊産婦への伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施し、妊娠・出産・子育て期の切れ目ない支援体制を強化します。 ◆健やかな子を産み育てるための思春期保健を含めた親と子の健康づくりを推進します。		
令和5年度 事業目標	◆引き続きすべての対象者に支援ができるように妊娠届出時からの切れ目ない支援を実施します。 ◆出産・子育て応援事業による妊娠8か月頃のアンケートを実施し、妊娠期からの支援を強化します。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆妊娠届出から切れ目ない支援を実施し、妊産婦及び乳児の健康づくりに努めました。		
評価指標	◆こんにちは赤ちゃん事業家庭訪問実施率	令和5年度数値	◆97.9%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	◆「相談先がわかり、地区担当保健師がいることを知って安心した」「母子保健推進員の訪問が嬉しかった」などの意見がありました。
---------------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆妊娠届出時から切れ目ない母子保健サービスの提供ができました。 ◆こんにちは赤ちゃん事業の訪問実施率が8.9ポイント増加しました。	◆こんにちはあかちゃん事業の未訪問理由については、引き続き精査していきます。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆引き続きすべての対象者に支援ができるように妊娠届出時からの切れ目ない支援を実施します。 ◆出産・子育て応援事業による妊娠8か月頃のアンケートを実施し、妊娠期からの支援を強化します。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	Ⅰ 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課・子育て支援課 あじさい療育支援センター ひまわり発達相談センター・他関係各課
施策内容	Ⅰ 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	40 発育・発達に課題がある児の早期発見・早期支援	令和5年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額：8,338,945円
事業の概要	◆発育・発達などの課題を早期に発見し適切な支援機関につなげます。 ◆保護者の気持ちを受け止め、不安解消につながる相談支援体制の充実を図ります。		
令和5年度 事業目標	◆引き続き、発育・発達などの課題を早期に発見し必要な支援を行うとともに、適切な支援機関につなげます。(健康支援課) ◆適切な時期に対象者の状況や課題の把握が行えるよう、支援方法や事業の実施方法等を検討していきます。(健康支援課) ◆引き続き、習志野市こどもセンター(鷺沼)・きらっ子ルームやつで身体計測や保健師による健康相談を実施します。(子育て支援課) ◆関係機関と連携を図りながら、保護者のニーズに応じた発達支援を行う。(あじさい療育支援センター) ◆保護者に乳幼児個別支援計画作成のメリット等をわかりやすく説明する。(あじさい療育支援センター) ◆保護者のニーズを把握し、福祉サービス等の情報提供を行いながら相談支援を行う。(あじさい療育支援センター) ◆初回相談の待ち時間を1か月以内に収めるために、初回相談の担当職員を2名から3名に増やします。また、小中学生の相談は総合教育センター中心に行い、当センターは就学前の相談指導に注力し迅速な支援につなげます。(ひまわり発達相談センター)		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆4か月児健康相談及び1歳6か月児・3歳児健康診査は、国の方針に基づき感染対策を見直ししながら内容の充実を図り、集団にて実施しました。(健康支援課) ◆10か月児健康相談はWebで健康チェックアンケートを全員を対象に実施し、アンケートから、支援が必要な母子の他、相談希望者に対し、個別で相談対応しました。(健康支援課) ◆妊娠期からの一貫した母子保健事業の取り組みを通じて、個別支援が必要な人の把握及び早期支援に努めています。特に支援を要する乳幼児について、関係機関と連携しながら継続支援を行いました。(健康支援課) ◆乳幼児個別支援計画作成14件、障害児支援利用計画作成129件(あじさい療育支援センター) ◆習志野市こどもセンター(鷺沼)・きらっ子ルームやつで身体計測や保健師による健康相談を実施しました。(子育て支援課) ◆成長発達に心配のある子どもの状況について、初回相談(207人)、医師相談(18人)、その他の相談(電話など)(1106人)、巡回相談(125人)を行いました。(ひまわり発達相談センター)		
評価指標	◆乳幼児個別支援計画作成件数	令和5年度数値	◆212人(ひまわり発達相談センター)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆相談ができて良かった等の感想が聞かれました。(健康支援課) ◆連絡帳やバスの送迎時にこどもの様子を知らせてくれたり、必要に応じて電話で話をしてくれるので、安心感がある。(あじさい療育支援センター) ◆「子どもの成長や苦手な部分、声掛けのアドバイスなど一緒に見守ってもらえ感謝している。」「とても親身に話を聞いてもらえ心が軽くなった。」等の感想がありました。(ひまわり発達相談センター)		
---------------------------	--	--	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆個別に支援が必要な方に対し、早期に支援を提供できるよう取り組み、保護者が安心して子育てができるように支援することができました。(健康支援課) ◆専門職への相談や他機関との連携した支援が必要な方に対し、相談や支援につなぐことができました。(健康支援課) ◆子育て中の保護者の育児不安の解消や子どもの健康増進に寄与しました。(子育て支援課) ◆個別支援計画の内容や成長した姿を面談等を通じて保護者と確認することで、共通理解を図りながら支援することができた。(あじさい療育支援センター) ◆電話予約の対応から丁寧な聞き取りを実施し、保護者の不安や心配の軽減に努めました。また、初回相談を実施したのち、他職種によるアセスメントを行い、保護者が子どもの状態及び対応について理解出来るよう情報提供書を作成し説明しました。その後、お子さんの状態に適した職種の担当者につなぎました。(ひまわり発達相談センター)	◆集団へ支援をする機会が減少しているため、保護者が児の発達に関する知識や気づきを得る機会も減少している現状があります。インターネットからの情報等で過度に不安を感じたり、一方児の発達支援の必要性に気づきにくい現状があり、今後の課題となっています。今後もけんこう健康診査等で早期に状況把握をし、個別支援が必要な人の把握に努め、支援を充実させる必要があります。(健康支援課) ◆乳幼児個別支援計画の書式が県立支援学校とは統一されていないため、書類は学校へ引き継がれない状況がある。県立支援学校への就学が見込まれている場合、乳幼児個別支援計画作成のメリットや活用方法について、保護者にわかりやすく説明する必要がある。(あじさい療育支援センター) ◆乳幼児期は個人差も大きく、特に成長発達に不安を感じながらの子育ては、孤立感を強め、時として児童虐待などのリスクがあります。子育てに関する悩みや不安は個々に深く周囲に話せない保護者も多いため、まずはその不安を伺い、軽減していくことが喫緊の課題と考えています。また、関係機関との連携のもと、親子に関わる関係者が共に支援していく体制が必要であると考えます。(ひまわり発達相談センター)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆引き続き、発育・発達などの課題を早期に把握し必要な支援を行うとともに、適切な支援機関につなげます。(健康支援課) ◆令和6年度は10か月児健康相談を集団で開催し、対象者の状況や課題の把握が行えるよう取り組みます。(健康支援課) ◆引き続き、習志野市こどもセンター(鷺沼)・きらっ子ルームやつて身体計測や保健師による健康相談を実施します。(子育て支援課) ◆関係機関と連携を図りながら、保護者のニーズに応じた発達支援を行う。(あじさい療育支援センター) ◆保護者に乳幼児個別支援計画についてわかりやすく説明をし、作成や活用につなげていく。(あじさい療育支援センター) ◆保護者のニーズを把握し、適宜福祉サービス等の情報提供を行いながら相談支援を行う。(あじさい療育支援センター) ◆保護者が子どもの状態を理解し、対応方法を知るためにも適切なアセスメントの実施を重視します。年度を通して、初回相談の待ち時間を1か月以内に収めるために、初回相談の担当職員を増やします。発達支援及び保護者支援を強化するとともに子どもの所属先、関係機関等との連携を図ります。(ひまわり発達相談センター)
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	Ⅰ 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	Ⅰ 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	4Ⅰ 妊娠届から始まる切れ目ない支援	令和5年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額：8,336,945円 事業名：出産・子育て応援事業 決算額：248,811,276円
事業の概要	◆「妊娠届出」時に必ず保健師が妊婦やパートナーと面接し、すべての出生児の節目の時期に、地区担当保健師が妊娠・出産・養育面を把握し、妊娠中から就学時まで切れ目ない母子健康支援を行います。		
令和5年度 事業目標	◆令和5年度より、出産・子育て応援事業として、妊産婦への伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施し、妊娠・出産・子育て期の切れ目ない支援体制を強化します。 ◆引き続きすべての対象者に支援ができるように妊娠届出時からの切れ目ない支援を実施します。 ◆出産・子育て応援事業による妊娠8か月頃のアンケートを実施し、妊娠期からの支援を強化します。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆令和5年度より、出産・子育て応援事業として、妊産婦への伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施し、妊娠・出産・子育て期の切れ目ない支援体制を強化しました。 ◆要支援者に対しては、地区担当保健師によるきめ細かいサポートができるように努めました。また、必要時、子育て支援課等と連携を図りました。		
評価指標	◆妊娠届出者のうち看護職による面接の割合	令和5年度数値	◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆「相談先がわかり、地区担当保健師がいることを知って安心した」と意見がありました。
---------------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆妊娠届出時から切れ目ない母子保健サービスの提供ができました。	◆引き続き、丁寧な面接に努め、支援体制を充実させていく必要があります。
令和5年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆出産・子育て応援事業では、引き続き妊産婦への伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施し、妊娠・出産・子育て期の切れ目ない支援体制を強化します。 ◆すべての対象者に支援ができるように妊娠届出時からの切れ目ない支援を実施します。 ◆出産・子育て応援事業による妊娠8か月頃のアンケートを実施し、妊娠期からの支援を強化します。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	Ⅰ 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	Ⅰ 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	42 ママ・パパになるための学級の充実	令和5年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額：8,336,945円
事業の概要	◆安心して妊娠・出産子育てに臨めるように、知識・技術を提供する場を設けるとともに、身近な地域での仲間づくりを推進します。		
令和5年度 事業目標	◆令和5年度より、出産・子育て応援事業として、妊産婦への伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施し、妊娠・出産・子育て期の切れ目ない支援体制を強化します。 ◆妊婦体験を再開し、内容の充実を図ります。 ◆妊娠8か月頃のアンケートが始まるため、妊娠期の支援をより充実させます。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆「ママ・パパになるための学級」を2課は講義、3課をオンラインで実施しました。赤ちゃん人形抱っこ体験、おむつ交換などを実施しました。(健康支援課)		
評価指標	◆妊婦・夫・パートナー受講率	令和5年度数値	◆妊婦 36.6% パートナー 33.0%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆アンケートから「産後のイメージがついた」「家事のスキルを上げ、産後のサポートにあたりたい」などの感想がありました。
---------------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆妊娠中から産後の生活についてイメージし、必要な準備を進める動機付けとなりました。 ◆パートナーの参加率も高く、夫婦で産後の役割を考えられました。 ◆妊婦の参加率は7.2ポイント、パートナーの参加率は10ポイント増加しました。	◆妊婦同士の交流、仲間づくりについては課題であり、検討していく必要があります。 ◆個別のオンライン相談も含め、妊娠期の支援をより強化できるようにしていきます。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆グループワークでの仲間づくり、パートナーシップを考える機会を提供し、内容の充実を図ります。 ◆土曜日開催を再開し、より多くの方が参加できる体制を整えます。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てでできる力を持つ			
基本方針	Ⅰ 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	Ⅰ 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	43 乳児家庭全戸訪問および乳幼児に対する健康相談の充実	令和5年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額：8,336,945円 事業名：出産・子育て応援事業 決算額：248,811,276円
事業の概要	◆助産師による産婦・新生児訪問と母子保健推進員などによる生後4か月までの乳児家庭全戸訪問事業により、育児不安の軽減と個別の相談に応じます。 ◆乳幼児の健康相談などを通して、食事・睡眠・遊び・おし歯予防などの生活習慣や生活リズムについて、保健師・管理栄養士・歯科衛生士が情報提供を行い、個々の状況にあわせた相談に応じます。 ◆乳幼児の発育・発達に関する相談については、地域の小児科医や心理職による相談の機会を設け、早期に適切な支援機関につなげます。		
令和5年度 事業目標	◆令和5年度より、出産・子育て応援事業として、妊産婦への伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施し、妊娠・出産・子育て期の切れ目ない支援体制を強化します。 ◆乳児家庭全戸訪問事業の実施率の維持・向上を目指します。 ◆10か月頃に電子アンケートによる健康チェックを行い、全数把握とフォローアップを行います。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆出産・子育て応援事業として、妊産婦への伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施しました。 ◆助産師による産婦・新生児訪問と母子保健推進員などによる訪問で、乳児家庭の全戸訪問を目指し実施しました。 ◆10か月健康相談において、電子アンケートによる健康チェックを行い、発育、発達状況の全数把握に努め、個々の相談に応じました。		
評価指標	◆こにちは赤ちゃん事業実施率	令和5年度数値	◆97.9%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆助産師による産婦・新生児訪問や母子保健推進員の訪問により、安心できた等の感想が聞かれました。
-------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆出産・子育て応援事業として、妊産婦への伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施することで、妊産婦の不安の軽減、経済的負担の軽減につながりました。 ◆生後4か月までの乳児家庭全戸訪問に努め、個々の相談に応じ切れ目ない支援を実施しました。 ◆10か月児健康相談を電子アンケートによる健康チェックを行い、個別に必要な相談支援を実施することができました。	◆今後も引き続き、乳児家庭への相談支援を充実させていく必要があります。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆乳児家庭全戸訪問事業の実施率の維持・向上を目指します。 ◆10か月児健康相談を集団で実施し、母親同士の交流を図ることで、育児不安の軽減、全数把握とフォローアップに取り組めます。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	Ⅰ 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	Ⅰ 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	44 健康教育の推進	令和5年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額：8,336,945円
事業の概要	◆子どもの発育・発達にあわせた生活リズムの啓発や生涯を通じた健康づくり、ライフサイクルにあわせた「からだ・心・歯の健康」の保持増進を目的とした、子どもとその家族への健康教育にも力を入れていきます。		
令和5年度 事業目標	◆健康教育の目的や地域のニーズ等を再確認し、子どもや保護者に対する健康教育の方向性を再構築します。 ◆関係機関と連携し、母子保健サービスの中で健康教育を実施します。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆母子保健での地区保健活動内で、食事、歯みがき、排泄、睡眠、遊び、生活リズムの重要性等の周知に努めました。 ◆依頼による健康教育を順次再開し、各地区で実施しました。 ◆関係団体に健康教育用媒体を貸し出しを行い、現場の健康教育の実施をサポートしました。 ◆4か月児健康相談時に、保護者に対して事故予防に関する情報提供を行いました。		
評価指標	◆むし歯のない3歳児の割合	令和5年度数値	◆93.7%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	◆乳幼児の講座に参加した保護者からは、「離乳食の進め方がよくわかった。」「子供と一緒に食事をする事の大切さを知りました。」「歯みがき頑張っていたけど奥歯の溝がみがけていないことがわかった」等の感想がありました。保護者や子どもたちが集まる機会が減っている中で、育児に関する正しい情報を得づらい保護者が、講座をとおして健康に関する知識や技術を得られたことに、安心された様子も伺えました。
---------------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆実施した事業では、上記2のとおり、目的に沿った反応や感想が得られています。	◆新型コロナウイルス感染症拡大により、令和2年度から幼稚園健康教育、その他の依頼による健康教育の一部が中止となり、幼児や保護者に対する健康教育の機会が減少しています。6年度は幼稚園健康教育の再開や、依頼による健康教育の受け入れの拡大を行います。
令和5年度の事業達成度（A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止）	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆健康教育の目的や地域のニーズ等を再確認し、子どもや保護者に対する健康教育を実施します。 ◆関係機関と連携し、地区活動や母子保健サービスの中で健康教育を実施します。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	Ⅰ 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	Ⅰ 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	45 健康診査の充実	令和5年度 事業費決算額	事業名：母子健康診査事業 決算額：148,306,834円
事業の概要	◆定期的な妊婦健診を動機づけることにより、安全で安心な分娩と児の出産を支援するため、妊婦健康診査と妊婦歯科健康診査を実施します。 ◆乳幼児期の健康診査では、発育・発達状況を確認し、課題を早期に発見し、適切な支援機関につなげます。1歳6か月児・3歳児健康診査は、集団検診方式で保護者と心身の発育・発達を確認し、課題や不安について、歯科医師、心理職、言語聴覚士、保健師、栄養士、歯科衛生士など複数の専門職が対応し、医師の診察については、個別受診の機会を設けます。		
令和5年度 事業目標	◆引き続き、より多くの妊婦に歯科健康診査を受けてもらえるよう啓発していきます。 ◆1歳6か月児・3歳児健診については、引き続き健診を実施していきます。 ◆1歳6か月児・3歳児健診の未受診者に対しては、家庭訪問・所内相談等で個別対応し、全数把握に努めます。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆妊婦健康診査は、14回分の受診券を発行し助成しました。 ◆妊婦歯科健康診査は、妊娠中に1回実施しました。 ◆乳児健康診査は、乳児期に2回分の受診券を発行し、助成しました。 ◆1歳6か月児・3歳児健康診査は、集団健診を24回・27回実施しました。また、3歳児健診において、目の屈折検査を導入しました。 ◆医療機関における1歳6か月児・3歳児医科個別健診は、1,038人・1,043人が受診しました。		
評価指標	◆1歳6か月児健康診査受診率 ◆3歳児健康診査受診率	令和5年度数値	◆95.0% ◆93.5%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆1歳6か月児・3歳児健診では「健診を受けて子どもが順調に成長していることが確認できよかった。」「子どもへの対応方法や食事や歯磨きについてなど、子育ての相談ができて安心した。」などの感想があります。
---------------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆母子健康手帳交付の全数面接時に、妊婦健診・歯科健康診査の受診勧奨や健康管理についての助言を行うことで、自らの生活習慣・健康管理を見直す方も多く、意識づけになっています。 ◆1歳6か月児・3歳児健診コロナ前と同様に集団健診が実施でき、医科個別健診と合わせた受診率は9割以上を維持することができました。	◆引き続き、より多くの妊婦に歯科健康診査を受けてもらえるよう、啓発する必要があります。 ◆1歳6か月児・3歳児健診については引き続き、健診を丁寧に実施し、健診の内容の充実にも努めていく必要があります。また、未受診者については引き続き、全数把握に努め、必要な支援につなげる必要があります。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆引き続き、より多くの妊婦に歯科健康診査を受けてもらえるよう啓発していきます。 ◆1歳6か月児・3歳児健診については、引き続き健診を実施していきます。 ◆1歳6か月児・3歳児健診の未受診者に対しては、家庭訪問・所内相談等で個別対応し、全数把握に努めます。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	Ⅰ 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	Ⅰ 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	46 予防接種	令和5年度 事業費決算額	事業名：予防接種事業 決算額：500,165,642円
事業の概要	◆感染力が強く、かかると重篤になりやすい疾患について、「予防接種法」に基づく定期予防接種を行います。		
令和5年度 事業目標	◆新型コロナウイルスの流行により、接種時期を遅らせる動きもあることから、市広報やホームページ、個別通知等により周知を図り、引き続き接種率の維持に努めます。 ◆接種率の維持や安全な接種ができるよう、引き続き、委託先である習志野市医師会との連携強化や母子保健事業での周知の徹底に努めます。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆定期予防接種を推進しました。（生後1か月頃に予診票を郵送） また、MR2期、DT、日本脳炎2期は2回、未接種の方に勧奨通知を送付しました。 ◆ヒトパピローマウイルス感染症予防接種の9価導入に伴い、定期接種対象者と接種機会を逃した対象者の内、予防接種未接種者である全ての者へ個別通知を送付しました。また併せてホームページなどで情報提供を行いました。 ◆風しん抗体検査の結果、抗体価が低い人に対して、風しんワクチン又はMRワクチンの予防接種費用の概ね半額を助成しました。（償還払い） ◆風しんの追加的対策（MR5期）に係るクーポン券について、クーポン券未使用者に対して7月に勧奨通知を発送しました。		
評価指標	◆接種率	令和5年度数値	◆MR1期 94.8% ◆MR2期 96.3%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆定期予防接種以外の予防接種について、費用助成の要望がありました。 ◆MRについて、市の独自制度により無料で接種できてよかった、との意見がありました。
---------------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆接種勧奨通知の発送後は、接種数が増えました。	◆MRについて、新型コロナウイルス感染症の流行以降接種率が下がり横ばいとなっているため、適切な時期に接種できるよう、勧奨通知や広報等により周知していく必要があります。
令和5年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆新型コロナウイルスの流行により、接種時期を遅らせる動きの影響があり、市広報やホームページ、個別通知等により周知を図り、引き続き接種率の維持に努めます。 ◆接種率の維持や安全な接種ができるよう、引き続き、委託先である習志野市医師会との連携強化や母子保健事業での周知の徹底に努めます。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	Ⅰ 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課・保健体育安全課(旧:学校教育課) 小学校・中学校・幼稚園・保育所・こども園 あじさい療育支援センター等
施策内容	Ⅰ 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	47 歯と口腔の健康づくりの推進	令和5年度 事業費決算額	事業名: 歯科保健事業 決算額: 17,555,893円
事業の概要	◆ 全身の健康につながる、歯と口腔の健康づくりに必要な力が身につくよう、情報提供や支援を行います。 ◆ 永久歯のおし歯予防、健康格差の解消をめざし、小中学校でのフッ化物洗口を実施します。		
令和5年度 事業目標	◆ 小中学校でのフッ化物洗口事業は、令和7年度の市内全校実施を目指し、5年度以降は計画的に推進します。5年度は継続校13校の再開及び新規校4校の実施に向けて、学校教育機関、歯科医師会、薬剤師会等と連携して実施します。 ◆ 乳幼児、生徒・児童のおし歯及び歯肉炎予防のため、歯と口の健康づくりを関係機関と連携して推進します。 ◆ 歯と口の健康づくりに必要な力が身につくよう、各校の実施計画に基づいて歯科指導を行います。(学校教育課) ◆ 永久歯のおし歯予防、健康格差の解消をめざし、小・中学校のフッ化物洗口を実施します。(学校教育課) ◆ 保健指導において子どもに歯の健康の大切さを伝えるために引き続きおし歯予防指導を実施し、効果的な指導案の検討をします。(こども保育課)		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆ 乳幼児期から学齢期に対する取り組みについては、下記のとおり事業を実施しました。 ・歯科健康教育は、コロナ禍で中止していた歯垢染出しや歯みがき実習等を再開し、関係機関と連携を図り実施しました。 ・小中学校でのフッ化物洗口は、令和7年度の全校実施に向けて計画的に取り組み、継続校13校及び新規校4校の計17校で実施しました。(健康支援課) ◆ フッ化物洗口は、以前からの継続校13校に加え、新規開始校4校で行うことができました。(保健体育安全課) ◆ 健康支援課歯科衛生士による歯科保健指導(歯みがき指導)を小学校6校、中学校6校で実施しました。(保健体育安全課) ◆ 保育所・こども園において保健指導計画に基づき、おし歯予防指導を実施しました。(こども保育課)		
評価指標	◆ フッ化物洗口実施校数 ◆ おし歯がない3歳児の割合 ◆ おし歯を有する4,5歳児の割合	令和5年度数値	◆ 17校(保健体育安全課) ◆ 93.7%(健康支援課) ◆ 13%(こども保育課)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆ 小中学校での歯科健康教育では、児童生徒は自らの生活習慣を振り返り、歯と口の健康づくりについて考えを深め、こちらからの質問に対し発言する姿が多くみられました。歯垢染出しを行った児童からは「夏休みと同じところが赤かったのが気をつけてみがきたい。」との声もありました。「フッ化物洗口をやる意味がわかり、続けて頑張りたい。」等の感想もありました。(健康支援課) ◆ フッ化物洗口を希望する保護者が多く、新規校でも比較的スムーズに開始することができました。半面、準備や片付けなど、養護教諭にかかる負担の大きさは課題に挙げられるかと思います。(保健体育安全課)
---------------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆ おし歯がない3歳児は93.7%で、幼児期のおし歯の減少を維持しています。(4年度94.2%、3年度94.2%)(健康支援課) ◆ 歯科健康教育は内容を工夫して実施し、歯や口腔の健康づくりに必要な力が身につくよう児童・生徒に意識づけを行うことができました。(健康支援課)(健康支援課) ◆ フッ化物洗口や健康支援課歯科衛生士による保健指導を通して、児童生徒の歯の健康に対する意識が高まったと思います。(保健体育安全課) ◆ また、歯みがきの方法を学ぶことにより、普段の歯みがきに生かそうとする児童生徒が増えたように感じます。(保健体育安全課) ◆ 令和4年度まで感染対策として歯みがきを中止していた施設も歯みがきを再開し、また、おし歯予防指導を実施することで、子どもの歯の健康に対する意識を高めることができた。(こども保育課)	◆ おし歯のある3歳児の割合が若干増加傾向にあり、コロナ禍で健康教育機会の減少や生活習慣等の変化の影響が及んでいる可能性があります。(健康支援課) ◆ 歯科衛生士を招いての歯科保健指導については、指導時間の確保が難しい学校もあり、教育課程の中で工夫をしてもらう必要があると思います。(保健体育安全課) ◆ 施設での歯みがき指導や、おし歯予防指導について、効果的な指導内容を検討していきたい。(こども保育課)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆小中学校でのフッ化物洗口事業は、令和7年度の市内全校実施を目指し、6年度は継続校17校及び新規校3校の計20校での実施に向けて、学校教育機関、歯科医師会、薬剤師会等と連携して実施します。(健康支援課) ◆乳幼児、生徒・児童のむし歯及び歯肉炎予防のため、歯と口の健康づくりを関係機関と連携して推進します。(健康支援課) ◆フッ化物洗口は、令和7年度の前項実施を目指し、令和6年度も継続校17校に加え、3校で新規に開始する予定です。学校・歯科医師会・薬剤師会・健康支援課と連携して実施を進めていきたいです。(保健体育安全課) ◆歯と口の健康のために必要な力が身につくよう、各校の実施計画に基づいて保健指導を実施するとともに、歯科衛生士を招いての歯科保健指導実施校が増えるよう継続的に働きかけを行います。(保健体育安全課) ◆子どもに歯の健康の大切さを伝えるため、各施設の実施計画に基づき歯みがき指導、むし歯予防指導を実施していきます。(こども保育課)
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	Ⅰ 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	Ⅰ 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	48 小児救急医療体制の整備、充実	令和5年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆小児が休日夜間の急病時に、受け入れられる診療体制の充実を図ります。 ◆夜間や休日における一次・二次診療は、習志野市医師会などの関係機関の協力を得るとともに、近隣市の医療機関と連携しながら対応しております。今後も引き続き関係機関の協力を得ながら体制整備を図っていきます。		
令和5年度 事業目標	◆引き続き、日ごろから「かかりつけ医」を持つこと、早めの受診行動をとること、一次・二次・三次救急といった医療体制について、説明に努めます。 ◆小児の救急医療体制整備等について、市内での夜間二次救急医療体制整備または市域を超えた体制の整備の検討や小児科医の確保について千葉県に要望します。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆急病診療所において、毎日夜間20時から23時に小児患者の受け入れを行いました。 ◆引き続き、市ホームページや医療ガイド等にアンパンマンを用いた「こども医療でんわ相談」の案内を掲載しました。		
評価指標	◆急病診療所における小児患者数 ◆二次救急医療機関における夜間受診者数	令和5年度数値	◆614人 ◆6人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆医療機関が予約制をとるなど、かかりつけ医等の受診が困難になった。
---------------------------	-----------------------------------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆急病診療所においては、小児科の受け入れや二次救急医療機関との連携等が図れました。	◆小児の二次救急医療体制について、令和3年6月から市内で実施できる医療機関が無い状況となりました。市民からは市内で夜間診療を受けたいとの要望がありますが、市単独での夜間の小児に関する二次救急医療体制の整備は困難な状況です。 ◆小児科医の不足による、受診の困難な状況となっております。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆引き続き、日ごろから「かかりつけ医」を持つこと、早めの受診行動をとること、一次・二次・三次救急といった医療体制について、説明に努めます。 ◆小児の救急医療体制整備等について、市内での夜間二次救急医療体制整備または市域を超えた体制の整備の検討や小児科医の確保について千葉県に要望します。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	Ⅰ 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課・保健体育安全課(旧:学校教育課) 他関係各課
施策内容	Ⅰ 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	49 中学校区地域保健連絡会の推進	令和5年度 事業費決算額	事業名:母子保健活動事業 決算額:8,336,945円
事業の概要	◆中学校区ごとに実施している地域保健連絡会において、幼稚園、保育所・こども園・小学校・中学校・高校・公民館などの関係職員が連携を強化し、保護者や習志野健康福祉センター等、外部関係機関との連絡調整を行いながら、子どもの発育・発達に応じた健康づくりに取り組む体制づくりを進めていきます。		
令和5年度 事業目標	◆各関係機関での課題や取り組みを共有するため、各中学校区ごとに年2回の連絡会を開催し、連携して子どもの生涯を通じた健康づくりのための取り組みを進めます。また、思春期保健講演会を開催し、プレコンセプションケアの取り組みを推進できるように取り組みます。(健康支援課) ◆各中学校区の健康課題に沿った取り組みを実施し、関係諸機関と連携した学校保健活動を充実させていきます。(学校教育課)		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆市内7つの中学校区ごとに中学校区地域保健連絡会の会議を2回開催、全体研修会として、思春期保健講演会を1回開催しました。(健康支援課) ◆各校養護教諭を中心に、2回の連絡会に参加するとともに、思春期保健講演会にも参加しました。(保健体育安全課)		
評価指標	◆中学校区地域保健連絡会開催回数	令和5年度数値	◆各中学校区 2回(健康支援課) 全体研修会 1回(健康支援課)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆関係機関同士で顔が見える関係づくりができました。(健康支援課) ◆研修会で得た情報を、自身の機関での健康教育に活かしたいという意見が聞かれました。(健康支援課) ◆学区の幼・こ・小・中・高等の状況を知り、各所属で話題にすることにより、学区の子供たちをより多角的に見ることができました。(保健体育安全課)
---------------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆中学校区地域保健連絡会を開催することで、各中学校区毎の地域課題を共有、顔の見える関係づくりにつながりました。(健康支援課) ◆思春期保健講演会を開催することで、全構成員でプレコンセプションケアについて理解を深め、共通認識を持つことができました。(健康支援課) ◆年に2回、直接顔を合わせての会に参加できたことで、各学区ごとの健康課題を共有することができました。(保健体育安全課)	◆人事異動等で構成員の変更もなる中で、各地区で課題を共有しながら各機関でプレコンセプションケアの取り組みを進めていくことが課題です。(健康支援課) ◆連絡会に参加するメンバーがいつも同じになるため、参加する目に各所属でいろいろな職員から情報や課題を聞いて参加する必要があると感じます。(保健体育安全課)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆令和6年度も引き続き、各中学校区ごとに年2回の連絡会を開催し、連携して子どもの生涯を通じた健康づくりのための取り組みを進めます。また、思春期保健講演会を開催し、プレコンセプションケアの取り組みを推進できるように取り組みます。(健康支援課) ◆引き続き、各学区の健康課題に沿った取り組みを検討し、関係諸機関と連携した学校保健活動を充実させていきたいです。(保健体育安全課)
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	Ⅰ 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	Ⅰ 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	50 未熟児養育医療費の給付および低体重児出生届の受理による保健指導の充実	令和5年度 事業費決算額	事業名：未熟児養育医療給付事業 決算額：12,131,664円
事業の概要	◆出生時体重が2,000g以下、または、身体発育が未熟なまま出生し、入院養育を必要とする未熟児に、医療の給付を行うとともに、早期に母子保健活動の中で支援していきます。		
令和5年度 事業目標	◆低体重児の届出及び養育医療給付事業について、医療給付を行うとともに、できるだけ早期に支援を開始できるよう努めます。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆養育医療の給付を42人(実人数)に行いました。 ◆低体重児(2,500g以下)の届出を74件受理しました。届出を受付次第、地区担当保健師による支援を実施しました。		
評価指標	—	令和5年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆「高額な医療費の給付で、経済的な負担が軽減されました。」「入院中から母子保健担当者と相談ができ、安心できました。」との感想が得られています。
---------------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆養育医療給付対象者には、医療費の給付を行い、経済的な負担の軽減を図りました。 ◆低体重児及び養育医療給付対象者には、届出を受理次第、地区担当保健師による支援を開始し、保護者への相談指導及び適切な母子保健サービスの提供を行いました。	◆引き続き、養育医療費や低体重児の届出を通して、早期からの病状把握及び適切な母子保健サービスの提供による支援を行ってまいります。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆低体重児の届出及び養育医療給付事業について、医療給付を行うとともに、できるだけ早期に支援を開始できるよう努めます。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	1 子育てに関する相談窓口・情報提供の充実		
事業名	51 家庭児童相談の充実	令和5年度 事業費決算額	事業名：子ども家庭総合支援拠点運営事業 決算額：6,585,029円
事業の概要	◆子育て支援相談室において、子育てに関するあらゆる相談に対し、個々の家庭の状況に配慮したきめ細やかな対応を行います。		
令和5年度 事業目標	◆職員のさらなる知識技能の向上を図り、児童相談所や関係機関との連携を深め、児童家庭福祉（環境福祉、健全育成、養育困難、不登校等）に関する相談や児童虐待の相談、通告等の業務に対応します。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆相談業務の実施 ・妊娠中から18歳未満の子どもに関するあらゆる相談に対し、電話・面接・訪問により助言・情報提供を行いました。 ・虐待の通告・相談窓口として千葉県中央児童相談所と連携し、月1回のケース連絡会の実施・同行訪問を行う等の対応をしました。 ◆ならしのこどもを守る地域ネットワーク（要保護児童対策地域協議会）の運営 ・児童福祉法第25条の2に基づく要保護児童対策地域協議会の事務局として、代表者会議（2回）、実務者会議（6回）、個別支援会議（必要に応じて）や研修会の開催など虐待防止に向けた庁内及び地域におけるネットワーク構築に努めました。 ◆養育支援家庭訪問事業の実施 ・養育困難な妊娠中から1歳未満の子のいる家庭に対し、母子保健担当と協力し、家庭訪問により育児についての技術的支援・相談に応じました。（対象家庭10件 延べ訪問回55回） ・心理士によるケース検討会議を実施し、相談技術の向上に努めました。		
評価指標	◆相談対応件数	令和5年度数値	20,037件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆連携をする上で、相手を知ることと自分を知ってもらう準備が必要だと感じました。 ◆互いの専門性を尊重しつつ、効率の良い連携をするための技術について学んでいこうと思います。
---------------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆支援を必要とする家庭に対し、直接的な助言や情報提供を行うとともに、千葉県中央児童相談所や庁内関係機関との連携を図り個々の家庭に応じた支援を行いました。 ◆各事案の支援を検討するうえで心理士による勉強会を開催し職員の相談技術の向上を行いました。 ◆こどもを守る地域ネットワーク主催による研修会を開催し、子どもに関わる関係者の児童虐待防止の意識の醸成を図りました。	◆相談件数の増加（令和4年度より2,299件増）、複雑・多様化への対応及び虐待防止への対応を一層手厚くする必要があります。 ◆支援の一体性、連続性を確保し児童相談所との円滑な連携・協働体制を一層推進していく必要があります。
令和5年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆職員のさらなる知識技能の向上を図り、児童相談所や関係機関との連携を深め、児童家庭福祉（環境福祉、健全育成、養育困難、不登校等）に関する相談や児童虐待の相談、通告等の業務に対応します。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課・健康支援課 ひまわり発達相談センター
施策内容	1 子育てに関する相談窓口・情報提供の充実		
事業名	52 子育て情報の提供	令和5年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額：8,336,945円
事業の概要	◆子育てに関する情報について、わかりやすい紙面や冊子、ホームページ等を作成し、妊娠中から子育て期にあわせた必要な子育て情報を提供します。 ◆スマートフォンを活用した子育てについての情報提供を行います。 ◆広報、ホームページ、パンフレットを通じて、支援が必要なお子さんの子育て情報や相談窓口情報を提供します。		
令和5年度 事業目標	◆「ならしの子育てハンドブック」を作成し、最新の子育て支援情報について、市ホームページ、広報等で周知を図ります。（子育て支援課） ◆祖父母世代と親（子育て）世代の良好なコミュニケーションを図り、また、子育て支援に積極的に関わってもらうことを目的に発行した「ならしの孫育てハンドブック」について、引き続き周知・情報の提供を行います。（子育て支援課） ◆提供する情報の内容を充実させ、より適正な情報提供ができるよう、定期的に見直していきます。（健康支援課） ◆引き続き、成長発達に心配のある子どもの相談体制について、広報、ホームページで情報提供をします。（ひまわり発達相談センター）		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆祖父母世代と親（子育て）世代の良好なコミュニケーションを図り、また、子育て支援に積極的に関わってもらうため「ならしの孫育てハンドブック」を改訂し、生活協同組合コープみらいとの官民連携により印刷し、健康支援課及び子育て支援課にてお子さんが生まれた方や乳幼児のいる転入者の方に配布を行いました。（子育て支援課） ◆子育て支援情報を記載した「ならしの子育てハンドブック」を株式会社ジチタイアドとの官民協働により企業の広告協力を得て、無償で作成・印刷し、子育て支援課窓口にて、お子さんが生まれた方や乳幼児のいる転入者の方に配布を行いました。（子育て支援課） ◆市ホームページにおいても、子育て支援に関する情報の充実に努め、特にタイムリーな情報発信を行いました。（子育て支援課） ◆出産・子育て応援事業が始まり、伴走型相談支援として「すこやか子育てガイド」「すこやか習志野っ子ファイル」について、説明をしながら手渡し、妊娠期から子育て期の必要な情報提供、相談支援を行いました。（健康支援課） ◆成長発達に心配のある子どもの相談支援について、広報習志野、ホームページ等で情報提供をしました。また、「ひまわり職員のひとりごと（子どもの行動の理解について）」を作成し、広報、ホームページに加え公式LINEでも公開し、周知しました。（ひまわり発達相談センター） ◆教育センターと合同でパンフレットを作成し、幼稚園・保育所・こども園・小中学校等の保護者全員へ配布しました。 ◆ライフサポートファイルをより手取りやすくするため、幼稚園・保育所・こども園・小中学校等の保護者全員へ配布する案内のチラシを未就学児用・就学児用の2種類作成しました。また、新たにホームページ上の公立保育所、幼稚園、こども園、こどもセンターをライフサポートファイル案内ページのリンク先として加えました。（ひまわり発達相談センター）		
評価指標	◆きらっ子ナビアクセス数 ◆こんにちは赤ちゃん事業家庭訪問実施率	令和5年度数値	◆R3年度をもってナビ終了（子育て支援課） ◆97.9%（健康支援課）

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆ハンドブックを家で読んでみたいと思います。（子育て支援課） ◆「ひまわり職員のひとりごと」を読み、悩んでいたことが全て当てはまり、それまで子どもの行動が理解できず悩んでいたがどう関わったらいいのか具体的なアドバイス等参考になった。（ひまわり発達相談センター） ◆「ライフサポートファイルがあり、子どものこれまでの経過を説明することができた」等の意見がありました。（ひまわり発達相談センター）
---------------------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆「ならしの子育てハンドブック」の発行は祖父母世代の孫育てや地域の子育て支援に寄与することができました。(子育て支援課) ◆「ならしの子育てハンドブック」やその他チラシ・パンフレットの配布により、市民への子育てに関する情報提供を適切に行うことができました。(子育て支援課) ◆妊娠から出産、子育ての時期に応じて切れ目なく必要な情報提供を行うことで、不安の解消や相談に応じることができました。(健康支援課) ◆当センターでの相談や支援内容、地域の情報等を情報提供することで、子育ての不安や心配の軽減につなげることができました。(ひまわり発達相談センター) ◆「ひまわり職員のひとりごと」をホームページやチラシ等に掲載して広く周知することで、好意的な意見を多くいただくことができました。(ひまわり発達相談センター)	◆適宜情報を更新し、必要な媒体の作成や情報提供を工夫していく必要があります。(健康支援課) ◆今年度新たに公式LINEを活用したが、より多くの人に、わかりやすく当センターの相談支援に関する情報等を提供するためのよりよい方法を探っていくことが課題です。(ひまわり発達相談センター)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆「ならしの子育てハンドブック」を作成し、最新の子育て支援情報について、広報紙、市ホームページ等で周知を図ります。(子育て支援課) ◆祖父母世代と親(子育て)世代の良好なコミュニケーションを図り、また、子育て支援に積極的に関わってもらうことを目的に発行した「ならしの孫育てハンドブック」について、引き続き周知・情報の提供を行います。(子育て支援課) ◆提供する情報の内容を充実させ、適正な情報提供ができるよう、定期的に見直していきます。(健康支援課) ◆引き続き成長発達に心配のある子どもの相談体制について、広報、ホームページ等で情報提供をします。(ひまわり発達相談センター)
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	多様性社会推進課(旧:男女共同参画センター)・子育て支援課
施策内容	1 子育てに関する相談窓口・情報提供の充実		
事業名	53 子育てに関する制度の活用推進	令和5年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆職業生活と家庭生活の両立に関する制度などについて、パンフレットの配布などにより情報提供を行い、仕事と家事・育児などの家庭生活や地域活動との調和に向けた意識づくりを推進します。 ◆育児休業制度、配偶者の出産休暇制度や子の看護休暇制度について、周知・啓発を行います。		
令和5年度 事業目標	◆職業生活と家庭生活の両立に関する制度等については、各種講座等で引き続き周知に取り組むとともに、内容の情報更新を行う。(男女共同参画センター) ◆広報・市ホームページをはじめ、子育て支援情報を掲載した「ならしの子育てハンドブック」を活用し、わかりやすい子育て情報の提供を行います。(子育て支援課)		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆「子育て支援先端企業認証制度」や子育てサポート企業を認定する「くるみん」など、職業生活と家庭生活の両立に取り組んでいる優れた事業所に対する登録・認定・表彰制度を紹介するパンフレットを講座及び研修にて配布した。また、登録・認定・表彰制度を紹介するパンフレットの更新を行い、より分かりやすい紙面づくりに努めました。(多様性社会推進課) ◆子育て支援情報を掲載した「ならしの子育てハンドブック」を子育て支援課窓口にて、お子さんが生まれた方や乳幼児のいる転入者の方に配布しました。(子育て支援課) ◆子育て支援に関連する各種制度のチラシ・パンフレット等を子育て支援課窓口やこどもセンター、きらっ子ルーム他、市内公共施設に設置し、市民の方々へ情報提供を行いました。併せて市ホームページにおいても、子育て支援に関する情報の充実に努め、特にタイムリーな情報発信を行いました。(子育て支援課)		
評価指標	◆各種講座における啓発紙の配布回数	令和5年度数値	◆5回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆情報がまとめてある冊子があって助かりました。(子育て支援課)
---------------------------	---------------------------------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆子育てを応援する事業所を紹介するパンフレットを通じて、制度の周知に取り組むことができました。(多様性社会推進課) ◆「ならしの子育てハンドブック」やその他チラシ・パンフレットの配布により、市民への子育てに関する情報提供を適切に行うことができました。(子育て支援課)	◆引き続き、各種講座においてパンフレットを配布し、制度周知に努めるとともに、認証制度のメリットが伝わるよう内容の情報更新を行います。(多様性社会推進課)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆職業生活と家庭生活の両立に関する制度等については、各種講座等で引き続き周知に取り組むとともに、内容の情報更新を行います。(多様性社会推進課) ◆広報紙・市ホームページをはじめ、子育て支援情報を掲載した「ならしの子育てハンドブック」を活用し、わかりやすい子育て情報の提供を行います。(子育て支援課)
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	こども保育課・子育て支援課
施策内容	1 子育てに関する相談窓口・情報提供の充実		
事業名	54 子育て支援コンシェルジュの充実	令和5年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆子育て支援にかかわる認定講座を修了した「子育て支援コンシェルジュ」をこどもセンター・きらっこルーム・こども部窓口に配置し、妊娠中から子育て期へと、丁寧に子育てにかかわる切れ目のない相談支援を行います。関係機関につなげる等、地域で安心して子育てが出来るよう支援に努めます。		
令和5年度 事業目標	◆コロナ禍前の開園時間に戻し、より地域の親子が利用しやすく、安全安心な親子の遊び場の提供を行います。(こども保育課) ◆市立各こどもセンター及びきらっこルームやつで引き続き実施し、常に最新の情報提供ができ、また、相談・関係機関につなげられるよう、研修等の充実を図ります。(子育て支援課) ◆引き続き、こども部窓口の子育て支援コンシェルジュが各施設へ出向き、相談を行う「出張コンシェルジュ」を定期的に行い、相談しやすい環境づくりや関係機関との連携強化に努めてまいります。(子育て支援課)		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆コロナ禍以前の開園時間に戻し、イベントや講座等も取り入れることにより、より多くの地域の親子が安心して遊べる場の提供に努めました。(こども保育課) ◆こどもセンター(6か所)、きらっこルーム(1か所)、こども部窓口に子育て支援コンシェルジュを設置し、相談の受付や、子育て支援情報の提供等を行いました。(子育て支援課) ◆こども部窓口の子育て支援コンシェルジュが各施設へ出向き、相談を行う「出張コンシェルジュ」を行いました(子育て支援課)		
評価指標	◆相談件数	令和5年度数値	◆6,413件(子育て支援課)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆食事等もとれるようになり、ゆっくりと親子で遊んだり、職員の方に相談したりすることもでき、安心して過ごすことができました。(こども保育課) ◆とても親切に対応いただき、心温まりました。(子育て支援課) ◆知らなかったことを短時間で的確に説明いただき、大変勉強になりました。(子育て支援課)
---------------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆保護者のリフレッシュや学びのための講座を再開することができました。(こども保育課) ◆コロナ禍以前の時間帯になり食事等の場所の提供や身体計測、季節の行事等のイベントを実施することができました。(こども保育課) ◆利用者と直接コミュニケーションをとる中で子育てに関する情報の提供を行うとともに、利用者個々の子育てに関する相談に随時対応し、子育て家庭の支援に寄与することができました。(子育て支援課) ◆新規にこどもセンターに配属された職員に対し、子育て支援コンシェルジュ養成講座を実施し、資質向上に努めました。(子育て支援課)	◆父親も参加しやすい雰囲気作りやイベントの内容等について検討をする必要があります。(こども保育課)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆より地域の親子が利用しやすく安全安心な親子の遊び場の提供に努めます。(こども保育課) ◆市立各こどもセンター及びきらっこルームやつで引き続き実施し、常に最新の情報提供ができ、また、相談・関係機関につなげられるよう、研修等の充実を図ります。(子育て支援課) ◆引き続き、こども部窓口の子育て支援コンシェルジュが各施設へ出向き、相談を行う「出張コンシェルジュ」を定期的に行い、相談しやすい環境づくりや関係機関との連携強化に努めてまいります。(子育て支援課)
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	こども政策課・こども保育課
施策内容	2 多様なニーズに応える保育サービスの充実		
事業名	55 延長保育・一時預かり・休日保育の充実	令和5年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆延長保育・一時預かり・休日保育など、多様な保育サービスの充実を、民間事業者を活用しながら、推進します。		
令和5年度 事業目標	◆引き継ぎ、延長保育・一時預かり・休日保育等、多様な保育サービスの実施について、適宜民間事業者に働きかけます。(こども政策課) ◆公立施設では、引き続きホームページの空き状況を随時更新することで、より多くの利用につなげられるように努めます。(こども保育課)		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆一時預かり・休日保育の実施について、適宜働きかけを行いました。(こども政策課) ◆一時保育は公立5施設、私立保育園6園、小規模保育施設4園が実施し、幅広い保育ニーズに対応しました。(こども保育課) ◆公立施設ではホームページを適宜更新し、空き状況の周知に努めました。(こども保育課)		
評価指標	◆延長保育・一時預かり・休日保育の実施園数 (市立含む) ◆一時保育利用者アンケート結果(公立)	令和5年度数値	◆延長保育 全園 一時預かり 15園 休日保育 1園 ◆(満足度) 58.3%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆保護者の就労やリフレッシュ等、多様なニーズに対応し、お子さんをお預かりすることができました。また、通院や入院等緊急を要する場合については施設間での調整を図り利用につながりました。(こども保育課)	◆今後も、保護者ニーズを踏まえて、適宜働きかけをする必要があります。(こども政策課) ◆様々な年齢のお子さんが利用されることから、それぞれが安全に過ごしたり、伸び伸びと遊んだりできるような環境の工夫がより必要と考えます。(こども保育課)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆一時預かり・休日保育等、多様な保育サービスの実施について、適宜民間事業者に働きかけます。(こども政策課) ◆公立施設では、引き続きホームページの空き状況の更新や予約システムの導入をすることで、より利用しやすい一時保育となるよう努めます。(こども保育課)
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	2 多様なニーズに応える保育サービスの充実		
事業名	56 ファミリー・サポート・センターの充実	令和5年度 事業費決算額	事業名：ファミリー・サポート・センター運営事業 決算額：2,066,375円
事業の概要	◆育児・家事支援、ショートステイ、こどもセンター・きらっ子ルームで一時預かりを実施し、ファミリー・サポート・センター事業の充実を図ります。 ◆ファミリー・サポート・センター事業の提供会員などの確保に努めるとともに、学習会や談話室の充実に努めます。		
令和5年度 事業目標	◆多様化する利用会員のニーズに応え、引き続き、広報等により制度の周知を図り、新たな提供会員の確保に努めます。 ◆親子が安心して利用できる事業運営を実施するため、研修会・交流会等により、会員の制度の理解と意識の向上を図ります。 ◆ひとり親家庭等の利用料助成制度について引き続き周知を図り、助成対象者の拡大に努めます。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆利用会員の援助の申込みに基づき、育児支援、家事支援について、提供会員派遣のためのコーディネートを随時行いました。 ◆ひとり親家庭等の就労支援及び育児負担の軽減を図ることを目的に、ひとり親家庭等を対象に、利用料の半額助成を実施しました。 ◆入会説明会を実施するとともに、個別訪問でも実施しました。 ◆会員に対し、基礎研修会、交流会を開催しました。 ◆ファミリー・サポート・センターだよりを発行し、会員に対して送付及び市ホームページへの掲載をしました。 ◆提供会員の募集チラシを配布しました。		
評価指標	◆会員数 ◆活動件数	令和5年度数値	◆育児2,657人、家事2,056人 ショートステイ1,569人、一時預かり1,979人 ◆育児2,768件、家事120件 ショートステイ10件、一時預かり31件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆大変親身にやさしい提供会員の方にしっかり子どもをみていただき、ありがたい制度だと思いました。安心して仕事をすることができました。
---------------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆提供会員の募集チラシ配布や、広報に募集記事を掲載をしたことで、提供会員の増加に貢献できました。 ◆ファミリー・サポート・センター事業の周知及び相互援助のコーディネートを行うことにより、子育てを地域で支えあう機運の醸成に寄与しました。	◆利用会員のニーズの需要の増加や多様化、また、秦の杜地区の人口増加に伴う利用者の増加により、さらに提供会員の確保に努める必要があります。
令和5年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆多様化する利用会員のニーズに応え、引き続き、広報等により制度の周知を図り、新たな提供会員の確保に努めます。 ◆親子が安心して利用できる事業運営を実施するため、研修会・交流会等により、会員の制度の理解と意識の向上を図ります。 ◆ひとり親家庭等の利用料助成制度について引き続き周知を図り、助成対象者の拡大に努めます。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	2 多様なニーズに応える保育サービスの充実		
事業名	57 子育て短期支援事業(ショートステイ)の実施	令和5年度 事業費決算額	事業名:子育て短期支援事業 決算額:0円
事業の概要	◆保護者の疾病などの理由により、家庭において養育が一時的に困難な場合に、市が委託する施設において必要な保護を行います。		
令和5年度 事業目標	◆保護者が疾病、疲労その他の身体上若しくは精神上又は環境上の理由により、家庭において児童を養育することが一時的に困難な場合、これらの児童及び子育て家庭の福祉の向上を図ります。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆令和4年度に引き続き、令和5年度も新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、4月～10月は施設側の都合で利用者の受け入れを中止していました。11月以降は利用者がいませんでした。		
評価指標	◆実施件数	令和5年度数値	◆0件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆事業内容欄記載のとおり令和5年度は未実施	◆令和5年度の契約施設は受け入れ可能な年齢が3歳未満であることから、3歳以上の利用について検討する必要があります。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
D	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆保護者が疾病、疲労その他の身体上若しくは精神上又は環境上の理由により、家庭において児童を養育することが一時的に困難な場合、これらの児童及び子育て家庭の福祉の向上を図ります。 ◆市内に新設予定の福祉施設での子育て短期支援事業実施に向け、関係機関と連携・調整していきます。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	2 多様なニーズに応える保育サービスの充実		
事業名	58 病児・病後児保育の充実	令和5年度 事業費決算額	事業名:病児・病後児保育事業 決算額:14,299,193円
事業の概要	◆子どもが病気の時に、家庭の事情や仕事の都合などで育児が困難な場合において、医療機関に付設された市内2か所の施設で保育を実施します。		
令和5年度 事業目標	◆子育て支援課窓口や各保育所等を通じて保護者へチラシやリーフレットを配布することにより事業の周知を図り、子育てと仕事の両立を支援してまいります。 ◆病児・病後児保育施設連絡会議を開催し、各施設との情報共有・意見交換を実施するとともに、千葉県済生会習志野病院とは事業の再開に向けて引き続き協議してまいります。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆子育て支援課窓口での出生や転入手続きの際に、子育て支援コンシェルジュより事業の周知を図りました。また、保育所等の所属を通じ、新規入所児童の保護者にチラシやリーフレットを配布し、事業の周知を図りました。 ◆千葉県済生会習志野病院キッズケアルームなどでは、病児保育の運営が困難なため、施設を休室しました。		
評価指標	◆施設数 ◆利用児童数	令和5年度数値	◆2ヶ所（実施施設1ヶ所） ◆266人（延べ数）

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆休室に関する質問や残念との御意見がありました。
---------------------------	--------------------------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆保護者が仕事などで家庭での看護が困難な子育て家庭を支援することで、子育てと仕事の両立支援を図りました。	◆千葉県済生会習志野病院と事業の再開に向けて引き続き協議する必要があります。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆子育て支援課窓口や各保育所等を通じて保護者へチラシやリーフレットを配布することにより事業の周知を図り、子育てと仕事の両立を支援してまいります。 ◆病児・病後児保育施設連絡会議を開催し、各施設との情報共有・意見交換を実施するとともに、千葉県済生会習志野病院とは事業の再開に向けて引き続き協議してまいります。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	公民館
施策内容	2 多様なニーズに応える保育サービスの充実		
事業名	59 公民館の託児付き成人講座の実施	令和5年度 事業費決算額	事業名：公民館講座費 決算額：8,000円（中央・菊田）
事業の概要	◆公民館で実施する成人向け講座に託児を設けます。		
令和5年度 事業目標	◆引き続き、子育て中の親の心身のリフレッシュになるよう託児付きの成人講座を実施します。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆クッキーなどのスイーツや季節の行事食等の料理教室や工作、手芸、運動に関する託児付きの成人講座を開催しました。		
評価指標	◆託児付き成人講座の実施回数	令和5年度数値	◆17回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	◆子どもを見守ってもらいながら、自分の時間を持つことが出来、気分転換になった。子どもに優しくなった。 ◆子どもの保育があり、ゆっくりとみんなでお料理をするのがすごく楽しかったです。 ◆子どもを預けて自分の時間を楽しめて、リフレッシュできました。子育てや家事に前向きに取り組めます。
---------------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆日ごろ子育てで忙しく、自分の時間を持てない母親に講座への参加を通じて、心身のリフレッシュができる時間を提供でき、健やかな子育ての一助とすることができました。	◆子育て後の公民館の継続的な利用につながりにくいことが課題です。
令和5年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
C	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆引き続き、子育て中の親の心身のリフレッシュになるよう託児付きの成人講座を実施します。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	3 子育て家庭の経済的負担の軽減		
事業名	60 児童手当の支給	令和5年度 事業費決算額	事業名：児童手当支給事業 決算額：2,136,211,756円
事業の概要	◆0歳から15歳に達する日以後、最初の3月31日まで(中学校修了前)の児童を養育している父母などに手当を支給します。		
令和5年度 事業目標	◆継続的に広報、ホームページ等で周知し、制度の内容や手続き方法の周知を図ります。 ◆市民課等関係部署と連携し、出生届や住所の変更等の案内を引き続き行います。 ◆令和4年5月31日付で、所得上限限度額を超過し児童手当・特例給付の受給資格を消滅した者に対し、令和5年度の所得が所得上限限度額を下回る見込みとなる場合は、再度申請をするように周知する。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆0歳から15歳に達する日以後、最初の3月31日まで(中学校修了前)の児童を養育している父母などに手当を支給します。		
評価指標	◆支給児童数	令和5年度数値	18,359人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆制度の周知や申請方法の案内により未申請の防止を図り、また、現況届の提出催促を行い、未提出による差止めの防止に努めたことにより、適正な児童手当の支給を行うことができ、子育て家庭における経済的な負担の軽減を図ることができました。	◆現況届の提出に係る周知や催促を複数回行うことで提出がありましたが、家庭の事情によって手続きを行うことが難しい場合もあるため、個別のケースにおける事情を考慮し、適切な案内を行っていく必要があります。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆継続的に広報紙、市ホームページ等で周知し、制度の内容や手続き方法の周知を図ります。 ◆市民課等関係部署と連携し、出生届や住所の変更等の案内を引き続き行います。 ◆令和4年5月31日付、令和5年5月31日付で、所得上限限度額を超過し児童手当・特例給付の受給資格を消滅した者に対し、令和6年度の所得が所得上限限度額を下回る見込みとなる場合は、再度申請をするように周知する。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	3 子育て家庭の経済的負担の軽減		
事業名	61 子どもの医療費などの助成	令和5年度 事業費決算額	事業名：子どもの医療費等助成事業 決算額：775,167,488円
事業の概要	◆0歳から15歳に達する日以後、最初の3月31日まで(中学校修了前)の子どもの保険診療による医療費などの一部または全部を助成します。 令和5年度より、助成対象を18歳に達する日以後最初の3月31日まで(高校生相当年齢)拡大するとともに、自己負担の月額上限を設定します。		
令和5年度 事業目標	◆引き続き、ならしの子育てハンドブック、広報及び市ホームページ等で制度内容や受給券の使用方法等の周知を行い、受給券の交付率の向上を図るとともに、受給券の誤使用の防止に努め、子育て家庭の経済的負担の軽減と子どもの保健向上を図ります。 助成対象年齢の拡大に伴い受給券の発行対象者も増加するため、交付率を改正前の数値以下となることがないように、制度改正の周知及び未発行対象者の把握、申請書の提出勧奨に努めます。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆受給券に係る申請・届出の受付及び審査を実施し、受給券を発行するとともに、通院・入院の医療費等の助成を行いました。 ◆制度の案内や手続き方法、特に制度改正に係る部分について、ならしの子育てハンドブック、広報紙や市ホームページなどに掲載するとともに、窓口等で案内チラシを配布し、周知に努めました。		
評価指標	◆子ども医療費助成受給券交付率	令和5年度数値	◆90.64%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆助成対象年齢の拡大について、特に高校生相当年齢の子どもがいる保護者の方から好意的な感想をいただきました。
---------------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆助成対象年齢の拡大、及び月額上限の導入により、より多くの子育て家庭における経済的負担の軽減に寄与しました。 ◆制度改正について、特に新たに助成対象となった高校生相当年齢のいる世帯に対し、周知をはかることができました。	◆独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付の対象医療費において、本制度の受給券を誤使用する事例が、前年度に引き続き今年度においても発生しています。 ◆高校生相当年齢の児童のいる全世帯に新規に申請を求めたため、制度改正前である令和4年度に比べて受給券の交付率が下がりましたが、微減に留めることができました。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆引き続き、ならしの子育てハンドブック、広報紙及び市ホームページ等で制度内容や受給券の使用方法等の周知を行い、受給券の交付率の向上を図るとともに、受給券の誤使用の防止に努め、子育て家庭の経済的負担の軽減と子どもの保健向上を図ります。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	こども保育課
施策内容	3 子育て家庭の経済的負担の軽減		
事業名	62 子育てのための施設など利用給付の円滑な実施	令和5年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆子育てのための施設など利用給付にあわせて、私立幼稚園の副食費助成対象者に主食費を助成します。その他、給付手続きの負担軽減を図っていきます。		
令和5年度 事業目標	◆引き続き、申請漏れがないよう、市ホームページ等の活用に加え、施設等の協力を得ながら給付制度について周知を行います。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆私立幼稚園の副食費免除対象者に対し、主食費についても助成を行いました。		
評価指標	◆支給件数 ◆支給金額	令和5年度数値	◆延べ人数 260人 ◆支給金額 120,855円

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆副食費だけでなく主食費も助成することで、保護者の経済的負担の軽減につながっていると考えます。	◆対象となる保護者に対し、制度について漏れがないよう周知できているかが課題と考えています。
令和5年度の事業達成度（A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止）	
B	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆引き続き、申請漏れがないよう、市ホームページ等の活用に加え、施設等の協力を得ながら給付制度について周知を行います。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	こども保育課
施策内容	3 子育て家庭の経済的負担の軽減		
事業名	63 実費徴収に係る補足給付を行う事業	令和5年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆保護者の世帯所得の状況などを勘案して、特定教育・保育施設などに対して保護者が支払うべき日用品、文房具その他の教育・保育に必要な物品の購入に要する費用などの助成を検討します。		
令和5年度 事業目標	◆生活相談課との連携を強化し、家庭状況が変更された際の手続きについて、漏れがないよう対象者の把握に努めるとともに、引き続き市ホームページ等の活用を通じて制度の周知を行ってまいります。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆生活保護受給世帯等の保護者が支払うべき日用品、文房具その他の教育・保育に必要な物品の購入に要する費用行事参加にかかる費用の一部を助成しました。		
評価指標	—	令和5年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆保護者の経済的負担の軽減につながっていると考えます。	◆保護者からの変更届等こども保育課への申請に基づくため、対象者の把握時期が遅れたり漏れてしまうことがあるのが課題と考えています。
令和5年度の事業達成度（A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止）	
B	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆生活相談課との連携を強化し、家庭状況が変更された際の手続きについて、漏れがないよう対象者の把握に努めるとともに、引き続き市ホームページ等の活用を通じて制度の周知を行ってまいります。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	4 ひとり親家庭への支援		
事業名	64 児童扶養手当の支給	令和5年度 事業費決算額	事業名：児童扶養手当支給事業 決算額：284,816,892円
事業の概要	◆父母の離婚などにより父または母と生計を同じくしていない18歳に達する日以後、最初の3月31日まで（心身に基準以上の障害がある場合は、20歳に達する前日まで）の児童を養育しているひとり親家庭などの父母などに手当を支給します。		
令和5年度 事業目標	◆ひとり親家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、児童扶養手当法に基づき、児童扶養手当の受給資格を認定し、手当を支給します。 ◆児童扶養手当の諸手続き等の際に家庭の状況について確認を行い、必要に応じてハローワーク等の関係機関の紹介や支援制度を案内し、家庭の状況に応じた支援に努めます。 ◆就業または求職活動をしていないことによる一部支給停止者を、昨年度と同様に3名以内に抑えることを目標として、ひとり親家庭自立支援員と協力しながら、世帯に合わせた就労支援を行うとともに、ハローワークとの連携を強化し、支援体制の強化に努めます。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆ひとり親家庭への適切な支援のため、児童扶養手当法に基づき、児童扶養手当支給に係る書類を受理及び処理し、手当を支給しました。 ◆手当の諸手続きの際に、就労していない場合や収入が少ない場合は、生計維持の方法について確認し、必要に応じて関係機関の紹介や支援制度を案内しました。 ◆就業または求職活動をしていない受給者に対し、ひとり親家庭自立支援員と協力しながら、世帯の状況に合った就労支援を行うとともに、ハローワークと連携を強化し、支援体制の強化に努めました。		
評価指標	◆一部支給停止者数	令和5年度数値	◆3人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆ひとり親家庭自立支援員を中心に就業・生活全般の相談に応じ、自立に向けた指導・助言を行うことで、切れ目のない支援を行うことができました。 ◆就業または求職活動をしていない受給者に対し、ひとり親家庭自立支援員と協力しながら、世帯の状況に合った就労支援を行いました。 ◆システムを活用し、受給者の抱える様々な課題について関係機関と連携しながら積極的に支援を行うことができました。	◆相談内容が多岐にわたり、複雑化していることから、個々の家庭状況に応じた関係機関との更なる連携や、生活実態を把握するための面談、訪問等をより強化していきます。
令和5年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆ひとり親家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、児童扶養手当法に基づき、児童扶養手当の受給資格を認定し、手当を支給します。 ◆就業または求職活動をしていないことによる一部支給停止者を、昨年度と同様に3名以内に抑えることを目標として、ひとり親家庭自立支援員と協力しながら、世帯に合わせた就労支援を行うとともに、ハローワークとの連携を強化し、支援体制の強化に努めます。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	4 ひとり親家庭への支援		
事業名	65 ひとり親家庭など医療費などの助成	令和5年度 事業費決算額	事業名：ひとり親家庭等医療費等助成事業 決算額：52,930,007円
事業の概要	◆18歳に達する日以後、最初の3月31日まで（心身に基準以上の障害がある場合は、20歳に達する前日まで）の児童を養育するひとり親家庭などの父母などの保険診療による医療費などの一部または全部を助成します。		
令和5年度 事業目標	◆引き続き、広報・市ホームページ・ひとり親家庭支援のしおり等への掲載を行うほか、児童扶養手当等の諸手続きの際に併せて本制度について案内することで、ひとり親家庭の経済的負担の軽減を図ります。 ◆困っていることがあれば関係機関の相談等に繋げ、ひとり親家庭の総合的な支援を行い、自立を促していきます。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆受給券交付(更新)申請書の受理及び処理、助成申請書の受理及び処理を行い、ひとり親家庭等の父母等及び児童が医療機関等にかかった際の医療費等の一部または全部を助成しました。 ◆制度の案内や手続き方法について、広報、市ホームページ、ひとり親家庭支援のしおり等への掲載、また窓口等で直接案内しました。		
評価指標	◆助成者数	令和5年度数値	◆1,488人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆子どもだけでなく、保護者も助成の対象となることについて、好意的な意見をいただいています。
---------------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆令和3年度11月からの現物給付方式の導入により、受診の利便性向上に繋がりました。 ◆ひとり親家庭等の福祉の増進に寄与することができました。 ◆ひとり親家庭等の父母等へ、受給券交付(更新)申請・助成申請等の機会を利用し、就労等お困りごとについての相談に繋げることができました。	◆現物給付方式の導入に伴う受診の利便性向上により、頻回受診が見受けられることから、適正な受診についての案内が必要です。 ◆独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付の対象医療費が本制度の助成対象外であることの周知が必要です。 ◆本制度には自己負担金の月額上限設定がなく、子の助成内容について、子どもの医療費等助成事業と差が生じています。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆引き続き、広報紙・市ホームページ・ひとり親家庭支援のしおり等への掲載を行うほか、児童扶養手当等の諸手続きの際に併せて本制度について案内することで、ひとり親家庭の経済的負担の軽減を図ります。 ◆困っていることがあれば関係機関の相談等に繋げ、ひとり親家庭の総合的な支援を行い、自立を促していきます。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	4 ひとり親家庭への支援		
事業名	66 ひとり親家庭自立支援員による相談の実施	令和5年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆母子家庭や父子家庭などのひとり親家庭を対象に、生活一般、就業、児童の養育などについての相談に応じ、自立に向けて必要な支援を行います。 ◆「母子及び父子並びに寡婦福祉法」に基づき、ひとり親家庭、寡婦を対象に、事業資金などの福祉資金の貸付相談を行います。		
令和5年度 事業目標	◆ひとり親家庭の生活の安定とその向上及び福祉の増進のために、引き続き各家庭の相談内容に応じた指導や助言、支援を行うことで、自立につながるよう支援します。 ◆多様化する相談内容に対応するため、関係機関とより迅速な連携に努めます。 ◆ひとり親支援のしおりや資料を活用し、貸付が必要な時期に間に合うように早い段階から制度について知ってもらえるよう、周知に努めます。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆母子及び父子並びに寡婦福祉法に基づき、生活一般についての相談指導、職業能力向上及び求職活動等の就業についての相談指導、児童の養育費等、その他家庭児童福祉の向上を図るための必要な相談指導やひとり親家庭及び寡婦の自立に必要な支援を行いました。 ◆面談、電話等にてひとり親家庭の父母等の生活や児童の養育に関する相談に応じ、助言及び必要な支援を行いました。また、就労支援や離婚等に関する手続きや支援制度の情報収集に努めるとともに、関係機関と連携してひとり親家庭の自立に向けた相談を行い、相談受付後に係内で情報共有するなど、継続支援のための検討を行いました。		
評価指標	◆相談件数(就労相談件数) ◆貸付相談件数(貸付件数)	令和5年度数値	◆1,469件(272件) ◆61件(0件)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆自立に向けた支援をするにあたって必要な制度の情報収集に努めるとともに、関係機関との連携を取ることで、総合的な支援を行うことができました。 ◆資格取得により就職が有利になるケースが多いことから、資格取得を目指す支援対象者に対し、自立支援プログラムを策定する等、個々の状況に応じた伴走型支援を強化しました。 ◆相談受付後に係内で情報共有し、様々な視点から継続支援について検討しました。	◆相談内容が多岐にわたるため関係機関と迅速な連携・対応が、より求められています。さらに適切な指導を行うため、常に最新の情報収集に努める必要があります。 ◆資金貸付の申請から支給まで2～3ヶ月程度要するため、相談を受けるタイミングによっては、資金が必要な時期に間に合わないことがあります。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆ひとり親家庭の生活の安定とその向上及び福祉の増進のために、引き続き各家庭の相談内容に応じた指導や助言、支援を行うことで、自立につながるよう支援します。 ◆多様化する相談内容に対応するため、関係機関とより迅速な連携に努めます。 ◆ひとり親支援のしおりや資料を活用し、貸付が必要な時期に間に合うように早い段階から制度について知ってもらえるよう、周知に努めます。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	4 ひとり親家庭への支援		
事業名	67 ひとり親家庭への就労支援	令和5年度 事業費決算額	事業名：ひとり親家庭自立支援事業 決算額：8,986,045円
事業の概要	◆就労に必要な知識や技能の習得による、ひとり親の経済的な自立を支援するため、教育訓練講座の受講費用の一部や、高等職業訓練促進給付金などを支給します。 ◆ひとり親家庭の就労に資するため、ハローワーク船橋と連携し、子育て支援課窓口において出張ハローワークを開催します。		
令和5年度 事業目標	◆ひとり親家庭の経済的自立を促進するため、資格取得を目指す児童扶養手当受給者等に対し、安心して資格取得を行うことができるよう支援します。 ◆相談者に対し、資料を活用しながら制度の紹介を行い、制度についての理解と周知を図ります。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆児童扶養手当現況届提出時などの機会を利用して就労に向けた資格取得について相談に応じました。また自立支援教育訓練給付金等の制度を案内し、必要に応じてハローワーク等の紹介、各種職業訓練講座の案内を行いました。 ◆高等職業訓練促進給付金等支給事業において、6カ月以上のカリキュラムを修業し、対象資格の取得が見込まれる者に対し「訓練促進給付金」を支給しました。また、諸手続きで来庁の際に面接を行い、修業状況や生活面等の確認を行いました。 ◆雇用の安定に向けて職業技能を身に付けるため、指定された教育訓練講座を修了した者に自立支援教育訓練給付金を支給しました。 ◆令和5年1月より生活保護受給者等就労自立促進事業の一環としてスタートした出張相談を令和5年度も継続して実施し、ハローワークと連携しひとり親家庭の就労支援体制を強化しました。		
評価指標	◆申請件数	令和5年度数値	◆14件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆就職に有利となり、また生活の安定に資する資格取得を本事業によって促進しました。 ◆ハローワークと相互連携を行うことで就職による経済的自立を図りました。	◆特にありません。
令和5年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆ひとり親家庭の経済的自立を促進するため、資格取得を目指す児童扶養手当受給者等に対し、安心して資格取得を行うことができるよう支援します。 ◆相談者に対し、資料を活用しながら制度の紹介を行い、制度についての理解と周知を図ります。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	学務課(旧:学校教育課)
施策内容	4 ひとり親家庭への支援		
事業名	68 就学援助費の支給	令和5年度 事業費決算額	事業名:要保護・準要保護児童援助費及び 特別支援教育就学奨励費事業、 要保護・準要保護生徒援助費及び 特別支援教育就学奨励費事業 決算額:79,186,634円
事業の概要	◆経済的理由によって就学することが困難な児童生徒に対し、就学援助費を支給します。		
令和5年度 事業目標	◆就学援助の一層の周知を図るとともに、認定された者に定められた援助内容を100%支給します。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆児童生徒の保護者より申請を受け、当該援助費の支給認定をするために提出された必要書類を審査し、認定された者に学用品費及び給食費等の支給を行いました。 【実績】支給延人数 準要保護723人、要保護82人 ◆新入学学用品費について、入学前支給を行いました。 【実績】令和6年度新小学1年生54,060円、新中学1年生63,000円		
評価指標	◆当該児童・生徒への実施率	令和5年度数値	◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆子どもも多く生活が厳しいため、助かります。
-------------------	------------------------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆認定された者に対して、定められた援助内容を100%支給しました。	◆特にありません。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆就学援助の一層の周知を図るとともに、認定された者に定められた援助内容を100%支給します。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課・防犯安全課
施策内容	4 ひとり親家庭への支援		
事業名	69 ひとり親家庭への各種利用料などの軽減	令和5年度 事業費決算額	事業名：ファミリー・サポート・センター運営事業 決算額：164,850円
事業の概要	◆ひとり親の就労支援および育児負担の軽減のため、ファミリー・サポート・センターの利用料の一部を助成します。 ◆母子家庭世帯または父子家庭世帯であって、18歳未満の者を扶養している方および、その者に扶養されている18歳未満の方は、市営駐輪場の年間利用整理手数料を全額免除します。		
令和5年度 事業目標	◆ファミリー・サポート・センターの利用料の一部を助成し、ひとり親の就労支援および育児負担の軽減を図ります。(子育て支援課) ◆免除については、申請方法等や制度の内容も含め今後も研究を続けていく。(防犯安全課)		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆ひとり親の就労支援および育児負担の軽減を図ることを目的に、おおむね6か月から小学校6年生までの子どもがいるひとり親家庭等を対象に、ファミリー・サポート・センターの利用料の半額を助成します。(子育て支援課) ◆母子家庭世帯または父子家庭世帯であって、18歳未満の者を扶養している方および、その者に扶養されている18歳未満の方は、市営駐輪場の年間利用整理手数料を全額免除しました。(防犯安全課) ◆自転車等駐車場の利用の手引きやホームページ等で、周知をしました。(防犯安全課)		
評価指標	◆助成利用件数	令和5年度数値	◆232件(子育て支援課)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆駅に近い自転車等駐車場を手数料が掛からず利用できるのは、非常に助かります。(防犯安全課) ◆市外の人でも適用されるのは、とても親切。(防犯安全課)
---------------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆ひとり親の就労支援および育児負担の軽減を図ることができました。(子育て支援課) ◆ホームページ等で広報活動をした結果、市内だけではなく、市外の方もご利用いただけている。(防犯安全課)	◆免除申請方法が郵送または窓口での申請のみとなっているため、幅広いニーズに対応できるように、引き続き研究していかなければならない。(防犯安全課)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆ファミリー・サポート・センターの利用料の一部を助成し、ひとり親の就労支援および育児負担の軽減を図ります。(子育て支援課) ◆免除については、申請方法等や制度の内容も含め今後も研究を続けていく。(防犯安全課)
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	総合教育センター
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	70 適応指導教室の推進	令和5年度 事業費決算額	事業名:適応指導教室推進事業 決算額:430,038円
事業の概要	◆不登校児童・生徒の状況に応じた、個別・小集団を通しての指導・支援を行います。		
令和5年度 事業目標	◆不登校になってしまっている児童生徒を一人でも多く適応指導教室フレンドあいあいにつなげていく。 ◆出前適応指導教室を実施し、フレンドあいあいに来たことが無い、また相談したことが無い児童生徒や保護者の相談窓口を市内各地で展開し、一人でも多くの方に適応指導教室を知っていただく。 ◆適応指導教室フレンドあいあいと学校、総合教育センターの教育相談と連携し、一人でも多くの社会復帰や学校復帰を目指していく。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	以下の事業を継続実施した。 ◆不登校児童生徒の状況に応じた個別・集団指導や支援 ◇学習指導 ◇体験的な活動（体育、書道教室、英語教室、パソコン教室、セカンドスクールなど） ◇生活指導 ◇カウンセリング・相談 など また、「あいあい広場」と称して公民館等の施設を利用した活動も試行した。		
評価指標	◆不登校児童・生徒の学校復帰率	令和5年度数値	◆ 57%（見学を含まない）

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆不登校児童生徒及びその保護者や家族からは、居場所ができたとの感想が聞けた。
---------------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆不登校児童生徒にとって居場所ができたことで、本人及びその保護者や家族の拠り所となり、支援と相まって社会（学校）復帰への一歩となりつつある。	事業対象者の増加（顕在化）と原因の複雑化に伴い、以下の点について整理する必要がある。 ◆不登校特例校との整合を見据えた全市的な今後の方針 ◆対象や活動内容 ◆学校等における相談とのすみ分け ◆学校との連携
令和5年度の事業達成度（A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止）	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	引き続き事業を実施していく中で、次の点について取り組む。 ◆不登校対策の啓発と不登校特例校との整合を見据えた今後の方針 ◆学校との連携強化
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	指導課・総合教育センター
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	71 教育相談活動の充実	令和5年度 事業費決算額	事業名:いじめ問題対策事業(指導課) 決算額:532,800円 事業名:教育相談事業(総合教育センター) 決算額:2,757,127円
事業の概要	◆小学校・中学校に児童・生徒教育相談員、スクールカウンセラーを配置し、学校における教育相談活動の充実と、いじめ・不登校などの未然防止と解消に向けて連携を図ります。 ◆総合教育センターにおける電話相談、来所相談、訪問相談(学校・家庭)への対応や啓発資料の配布など、教育相談活動の充実を図ります。		
令和5年度 事業目標	◆教育相談員連絡会にて講師を招請し、研修をするとともに、取り組みについて情報共有し、教育相談体制の充実を図る。(指導課) ◆いじめ問題対策委員会やいじめ問題対策連絡協議会での提言に基づき、相談体制の整備と各校のいじめ防止基本方針の見直しなど、習志野市のいじめ対策に反映できるようにしていく。(指導課) ◆総合教育センターにおける相談業務についてより一層の周知を行う。(総合教育センター) ◆訪問相談や各種研修を通して、教育相談の理解促進を行う。(総合教育センター)		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆学校に配置している教育相談員連絡会を2回実施した。不登校に関する研修を行った。(指導課) ◆いじめ問題対策委員会を2回実施し、いじめ問題対策連絡協議会は7月25日と1月31日に開催した。いじめ問題対策連絡協議会では、第1回目はいじめアンケート結果からの考察と本市のいじめ対策についての意見をいただいた。第2回目は講師を招聘し、子どものSOSにどう気づくかについて講演を行った。今年度のいじめ問題対策委員会は、重大事態に係る調査を主体となって行った。(指導課) ◆教育相談パンフレットの配付による周知と啓発(総合教育センター) ◆訪問を含む各種相談(総合教育センター) ◆千葉県子どもと親のサポートセンターと連携し研修を行った。(総合教育センター)		
評価指標	◆教育相談員配置校	令和5年度数値	◆15校(指導課) ◆16校(指導課)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆いじめ問題対策委員会では、本市で認知したいじめ事案に対して具体的な助言をいただいた。(指導課) ◆いじめ問題対策連絡協議会では、いじめアンケートからわかる本市の課題について助言をいただき、講演ではいじめの対応について学ぶことができた。(指導課) ◆教育現場からは、訪問相談を通して児童生徒の情報交換ができ、支援の方向性を見直す機会になったとの感想が聞けた。(総合教育センター)
---------------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆教育相談員の配置により、児童生徒の心のケアが促され、居場所づくりができた。また、保護者からの相談件数も多く、子育てで悩む保護者への支援を進めることができた。(指導課) ◆いじめ問題対策委員会で、重大事態に係る対応について協議し、法に則った対応について実践することができた。(指導課) ◆各種相談事業を通し、児童生徒や保護者の気持ちが安定し、悩みや不安の解消、不登校の解消などに繋がっていった。(総合教育センター)	◆各学校に教育相談員が配置されることが急務であり、残りの8校にできるだけ早く配置し、児童生徒の居場所作りを進める必要がある。(指導課) ◆いじめの態様が複雑化し、いじめ問題対策委員会で協議していただく件数が増えている。(指導課) ◆継続的な相談が必要なケースにおいて、両親ともに仕事で時間が取りづらい家庭が多くあった。(総合教育センター)
令和5年度の事業達成度(A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆本市における不登校支援基本方針の策定を目指すとともに、不登校の児童生徒に対する支援体制の構築を図る。(指導課) ◆いじめ問題対策委員会やいじめ問題対策連絡協議会での提言に基づき、相談体制の整備と各校のいじめ防止基本方針の見直しなど、習志野市のいじめ対策に反映できるようにしていく。(指導課) ◆訪問相談や各種研修を通して、学校との連携の必要性を啓発していく。(総合教育センター)
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	こども保育課
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	72 共に育ち合う保育の充実	令和5年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆より支援の必要性が高い子どもに対しては、職員を加配し、個々に応じた支援を行うことで、集団の中で自己発揮ができるようにするとともに、学級の中で子ども同士が学び合い、育ち合う保育を行います。		
令和5年度 事業目標	◆幼稚園・保育所・こども園等において特別な支援を要する子どもに対し、保育指導委員会において加配の必要性について審議し、適正な職員の配置を行います。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆特別な支援を要する子どもの保育環境や、適正な職員配置について審議する、保育指導委員会を年4回実施しました。		
評価指標	◆保育指導委員会審議件数	令和5年度数値	◆66件 (他5歳児進級前審議43件)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	◆支援員が配置されたことで、子どもの安全が確保され、安心して集団生活を送ることができました。
---------------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆適正な加配を行うことで、支援を必要とする子どもは、安全で安心な生活を送ることができました。また、学級運営では、子ども同士が育ち合える保育につなげることができました。	◆加配を希望する審議件数は増加傾向にありますが、職員配置の必要性については、引き続き十分な審議が必要と考えます。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆幼稚園、保育所、こども園等において、特別な支援を要する子どもに対し、保育指導委員会において、加配の必要性について審議し、適正な職員の配置を行います。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課・健康支援課
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	73 養育支援家庭訪問の実施	令和5年度 事業費決算額	事業名:養育支援家庭訪問事業 決算額:220,000円
事業の概要	◆育児支援が必要な家庭に対し相談員や保健師などが、子育て支援サービスや情報の提供を行うとともに、子育てに関して専門的な指導および支援を家庭訪問により実施します。		
令和5年度 事業目標	◆養育支援が必要とされた家庭に対し、より綿密な訪問で、育児方法の指導や助言等具体的な支援を行い、育児不安の軽減及び児童虐待未然防止を図ります。(子育て支援課) ◆母子保健担当課との更なる連携を図ることにより、新生児訪問等の保健活動後の情報共有や母子保健業務の中で得た養育環境に不安のある家庭の共有を通じた対象家庭の早期発見を行います。(子育て支援課) ◆特定妊婦からの関わりを深め、出産後、支援がスムーズに入れる体制の構築が必要です。(子育て支援課) ◆引き続きすべての対象者に妊娠届出時からの切れ目ない支援を実施します。(健康支援課)		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆養育支援が必要とされた家庭に対し、保健師と連携し、月1回以上の訪問を実施し、育児方法の指導や助言等具体的な支援を行いました。(子育て支援課) ◆対象家庭のアセスメント会議を定期的に行い、母子保健担当課と密な情報共有・支援方針の確認を図ること、対象家庭の育児不安の軽減及び児童虐待未然防止を図りました。(子育て支援課) ◆母子保健担当課との連携を図ることにより、養育環境に不安のある家庭の妊婦を発掘し、特定妊婦からの関わりを深め、出産後、支援がスムーズに入れるように努めました。(子育て支援課) ◆母子保健サービスの中で、支援が必要と判断した者に対し、子育て支援課等の関係機関と連携を図りました。(健康支援課)		
評価指標	◆育児支援家庭訪問対象世帯数 ◆訪問件数	令和5年度数値	◆10世帯 ◆55回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆養育困難な家庭に対し、妊娠中から家庭相談員や保健師が子育て支援サービスや情報提供を行うとともに、子育てに関して専門的な指導及び支援を家庭訪問により実施することで、安心して出産・育児に臨める環境づくりに務めました。(子育て支援課) ◆心理士との勉強会の実施により、支援方法を検証し、今後の支援方法を検討する上での一助としました。(子育て支援課) ◆支援が必要となる人に、必要な情報提供や支援を行うことができました。(健康支援課)	◆令和6年度のこども家庭センター設置に向け、支援対象者の選定や相談ルート等の流れを今後、確立していく課題があります。(健康支援課)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆養育支援が必要とされた家庭に対し、より綿密な訪問で、育児方法の指導や助言等具体的な支援を行い、育児不安の軽減及び児童虐待未然防止を図ります。(子育て支援課) ◆母子保健担当課との更なる連携を図ることにより、新生児訪問等の保健活動後の情報共有や母子保健業務の中で得た養育環境に不安のある家庭の共有を通じた対象家庭の早期発見を行います。(子育て支援課) ◆特定妊婦からの関わりを深め、出産後、支援がスムーズに入れる体制の構築が必要です。(子育て支援課) ◆令和6年度こども家庭センター設置により、母子保健と児童福祉が一体的に相談支援を行うことができるよう、子育て支援課と連携を図ります。(健康支援課)
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課・健康支援課・こども保育課 指導課・青少年センター・児童育成課 幼稚園・保育所・こども園 多様性社会推進課(旧:男女共同参画センター) 小学校・中学校・総合教育センター・障がい福祉課
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	74 虐待の予防、早期発見と対策、防止	令和5年度 事業費決算額	事業名:こどもを守る地域ネットワーク事業 決算額:612,006円 事業名:女性の生き方相談事業 決算額:2,073,400円 事業名:男女共同参画啓発事業 決算額:29,411円 事業名:教育相談事業 決算額:2,757,127円
事業の概要	◆ならしのこどもを守る地域ネットワークの調整機関として、代表者会議、実務者会議、個別支援会議を開催し、関係機関との連携に努めるとともに、研修などを開催し、ネットワークの充実を図ります。 ◆児童相談所や関係機関との連携に努め、児童の虐待防止対策に努めます。 ◆健康相談や健康診査、訪問指導などの機会に児童虐待の予防および早期発見に努め、関係機関と連携しながら継続的な支援を行います。 ◆民生委員・児童委員、主任児童委員、母子保健推進員による予防・防止活動も実施します。 ◆児童への心理的虐待にあたるDVについて、関係機関と連携し、支援に努めます。		
令和5年度 事業目標	◆要保護児童対策地域協議会の機能強化・充実が必要なことから支援の一体性、連続性を確保し児童相談所との円滑な連携・協働体制を推進していくために、要保護児童対策地域協議会の充実及び支援拠点の体制整備を検討します。(子育て支援課) ◆母子手帳交付面接の全数実施や「出産・子育て応援事業」、「こんにちは赤ちゃん事業」、健康相談・健康診査などの地区保健活動を通して、関係機関と連携し、虐待の未然防止と早期発見に努めます。(健康支援課) ◆施設に虐待に関する研修を実施することで管理職としての心構えや対応についての理解を高め、有事の際には速やかな対応ができるようにします。また、児童虐待防止に伴う通告及び安全確認への対応指針をもとに長期欠席児や家庭児童相談係・児童相談所のケース家庭に関して注視し、有事には速やかな対応ができるようにします。(こども保育課) ◆生徒指導訪問にて各学校の実態を直接聞き取り、あわせて基本的対応について周知を図る。(指導課) ◆虐待に関する児童生徒アンケートを見直し、ヤングケアラーについても早期発見につながる項目を設けていく。(指導課) ◆虐待が疑われる場合においては、各関係機関との連携を迅速かつ適切に取り、児童生徒の安全確保のための対応を行う。(総合教育センター) ◆「青少年センター連絡会」にて、青少年センターと各中学校区からの情報共有を図るとともに、関係各所への迅速な情報提供をします。(青少年センター) ◆小学校や子育て支援課との連携を強化し、児童並びに保護者にとって安全安心な放課後児童会を運営できるよう努めます。(児童育成課) ◆「女性の生き方相談」の年60回の相談枠を維持するとともに、DV・虐待等の相談ができる窓口の周知に努める。(男女共同参画センター) ◆更なる関係機関との連携を図り、虐待の予防や早期発見に努める。基幹相談支援センター主催の研修を実施し、障害福祉サービス事業所に対する虐待防止法の周知を行う。(障がい福祉課)		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆ならしのこどもを守る地域ネットワーク代表者会議(2回)、実務者会議(6回)、個別支援会議(必要に応じて)を開催し、関係機関との情報共有・連携強化を図りました。また引き続き母子保健との連携に努め、妊娠出産期を含めた早期からの虐待防止に努めました。(子育て支援課) ◆「児童虐待の防止のための通告及び安全確認への対応指針」について、本市の新規採用職員を対象に研修を実施しました。(子育て支援課) ◆母子保健事業を通して、虐待に関するハイリスク者の把握をしました。虐待のハイリスクとアセスメントしたケースについては、継続した個別支援支援や関係機関と連携し、虐待の防止、早期発見に努めました。(健康支援課) ◆施設長に対し、虐待等に関する講話の機会を設けたり、各施設において会議の場等で施設長から虐待についての話をしたりして、虐待の防止・早期発見に努めました。(こども保育課) ◆小学校、中学校ともに年3回の生活アンケートを実施し、虐待の早期発見に努めることができた。(指導課) ◆「青少年センター連絡会」にて、青少年センターと各中学校区からの情報共有を図るとともに、関係各所への迅速な情報共有をした。(青少年センター) ◆習志野市中学校区青少年健全育成連絡協議会代表者会議において、各中学校区の活動状況について情報共有をすることができた。(青少年センター) ◆虐待が疑われる児童がいた場合、小学校や子育て支援課と情報を共有し、対応しました。(児童育成課) ◆女性の生き方相談を年60回実施。子どもをもつDV被害者については、子育て支援課や関係機関と連携をとり、支援にあたりました。(多様性社会推進課) ◆女性に対する暴力をなくす運動期間(11月12日～11月25日)について、市ホームページや広報紙にて周知しました。また、その運動期間において、市庁舎階段を女性に対する暴力根絶の意思を示すパープルリボンで装飾するほか、男女共同参画推進団体等によるDVに関する掲示を行いました。(多様性社会推進課) ◆子育て支援コンシェルジュ認定講座にて研修を行い、DVの基礎及び相談窓口の周知を行いました。(多様性社会推進課) ◆虐待が疑われた事案は、これまで同様、速やかに各関係機関と連携をとって対処した。(総合教育センター) ◆関係機関と連携を図り、要保護児童の情報把握に努めた。 ◆障害児通所支援事業所の職員から、同僚による利用者への不適切な行為の報告があり、事実確認を行った。(障がい福祉課)
------------------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

評価指標	◆相談件数 ◆こんにちは赤ちゃん事業家庭訪問実施率 ◆女性の生き方相談対応件数	令和5年度数値	◆20,037件(子育て支援課) ◆ 97.9%(健康支援課) ◆ 241件(多様性社会推進課)
------	---	---------	--

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆学校からの相談をもとに、子育て支援課と情報共有することが以前よりも増えた。(指導課) ◆「女性の生き方相談」利用者アンケートでは、「親身になって話を聞いてくれた」「いろいろな気づきを得られた」などの意見がありました。(多様性社会推進課) ◆各関係機関と情報を共有することで、素早い対応を取ることができた。(総合教育センター) ◆子育て支援課からの要請があった児童に関しては、必要に応じて被虐待児の見守りを障害児通所支援事業所や相談支援事業所と協力し、見守りを行っている。(障がい福祉課)
-------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆ならしのこどもを守る地域ネットワークの調整機関として代表者会議、実務者会議、個別支援会議を開催し、関係機関との連携に努めるとともに、研修等を開催し、ネットワークの充実を図りました。(子育て支援課) ◆児童相談所や関係機関との連携に努め、児童の虐待防止対策に努めました。(子育て支援課) ◆健康相談や健康診査、訪問指導等の機会に児童虐待の予防及び早期発見に努め、関係機関と連携しながら継続的な支援を行いました。(子育て支援課) ◆民生委員・児童委員、主任児童委員、母子保健推進員による予防・防止活動も実施します。(子育て支援課) ◆児童への心理的虐待にあたるDV(ドメスティック・バイオレンス)について関係機関と連携し、支援に努めました。(子育て支援課) ◆虐待等に関する講話について、施設長が各施設において職員に伝えることで、虐待の早期発見・防止に努めました。(こども保育課) ◆生徒指導訪問にて各学校の実態を直接聞き取るとともに、基本的対応について周知を図ることができた。(指導課) ◆「青少年センター連絡会」での情報共有を生かし、補導活動ができた。(青少年センター) ◆「女性の生き方相談」で夫婦や子育ての悩みを軽減し、虐待の予防に努めました。(多様性社会推進課) ◆これまで同様、速やかに対処できた。(総合教育センター) ◆子育て支援課からの被虐待児に対する調査協力依頼があった場合、要保護児童が関わる障害福祉サービス事業所に対し、いつでも事実確認等対応可能な準備をしている。(障がい福祉課)	◆施設長のみでなく、虐待等に関する研修を取り入れ、職員全体で虐待の早期発見・防止に努められる更なる学びが必要だと感じました。(こども保育課) ◆様々なケースがあり、その対応に課題が見られた。今後も引き続き、校内で研修を図る必要がある。(指導課) ◆「青少年センター連絡会」での報告や情報を生かし、各中学校区にて補導活動に生かすとともに、日頃からの連携体制を担当者が変更になったのちも継続していく必要がある。(青少年センター) ◆DVに関する相談件数の割合は上昇傾向にあります。しかしながら、DVは家庭内の問題であるという認識がまだ強く、相談窓口を知らない人も多いと思われます。(多様性社会推進課) ◆関連法令の理解(総合教育センター) ◆連携すべき機関の情報収集(総合教育センター) ◆事業所職員から、同僚による不適切な行為や指導に関する報告がある。事業所における支援向上ための取り組みや、不適切な行為の有無の迅速な確認について、更なる改善が必要である。(障がい福祉課)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	B

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度事業目標	◆要保護児童対策地域協議会の機能強化・充実が必要なことから支援の一体性、連続性を確保し児童相談所との円滑な連携・協働体制を推進していくために、要保護児童対策地域協議会の充実及び支援拠点の体制整備を検討します。(子育て支援課) ◆引き続き母子保健事業において適切な時期での全数把握を実施していく必要があります。また、虐待の防止、早期発見のために、虐待のリスクアセスメントツールを活用しながら、関係機関と連携し、虐待の未然防止と早期発見に努めます。(健康支援課) ◆施設の職員に対して、虐待等に関する研修を実施することで、対応についての理解を高め、管理職を中心に施設全体で有事の際には速やかな対応ができるようにします。また、長期欠席児や児童相談所のケース家庭に関して注視し、有事には速やかな対応ができるようにします。(こども保育課) ◆生徒指導訪問にて各学校の実態を直接聞き取り、あわせて様々なケースに対する対応について周知を図る。(指導課) ◆「青少年センター連絡会」にて、青少年センターと各中学校区からの情報共有を図るとともに、関係各所への迅速な情報提供をする。(青少年センター) ◆小学校や子育て支援課との連携を強化し、児童及び保護者にとって安全安心な放課後児童会を運営できるよう努めます。(児童育成課) ◆不適切保育に対応したマニュアルを作成します。(児童育成課) ◆「女性の生き方相談」の年60回の相談枠を維持するとともに、DV・虐待等の相談ができる窓口の周知に努めます。(多様性社会推進課) ◆これまで同様に対処するとともに、担当職員の資質向上を目的とした研修機会を確保数する。(総合教育センター) ◆更なる関係機関との連携を図り、虐待の予防や早期発見に努める。基幹相談支援センター主催の研修を実施し、障害福祉サービス事業所による虐待防止を図っていく。(障がい福祉課)
-----------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	ひまわり発達相談センター・指導課・小学校 中学校・子育て支援課・こども保育課・幼稚園 保育所・こども園・あじさい療育支援センター 総合教育センター・他関係各課
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	75 個別の状況に応じた継続的な発達支援の充実	令和5年度 事業費決算額	事業名：教育相談事業（総合教育センター） 決算額：2,757,127円
事業の概要	◆成長・発達に関する総合的な相談を一人ひとりのニーズに応じて進めていくために、保護者の気持ちを受けとめることを大切に行います。 子どもの成長・発達の実態を、保護者とともに理解し、よりよい関係性および個々の力を育むために、適切な指導および専門的な観点から支援を行います。 ◆個別の教育支援計画に引き継がれる乳幼児個別支援計画を保護者とともに作成し、個に応じた配慮のもと、よりよい関係性を育むために、適切な支援を実施します。 支援者間の確実な引継ぎおよび関係機関との密な連携を図り、乳幼児期から成人に至るまで切れ目のない支援を実施するために、ライフサポートファイルの活用を推進します。 ◆幼稚園・保育所（園）・こども園などに出向き、生活場面における子どもの育ちおよび子ども同士の育ち合いに寄り添う保育者と保護者を支援する巡回相談を行います。 ◆発達支援に関する研修を充実・強化し、子どもの育ちと子ども同士の育ち合いを支援できる職員の資質向上を図ります。 ◆子どもの育ちや子育てなどに心配のある保護者同士が思いを分かち合い、支え合える関係性でつながれるよう仲間づくりの場をつくりまします。		
令和5年度 事業目標	◆当センターにおける相談については保護者の想いに寄り添いながら、保護者の安心感につながる対応に努めてまいります。また、就学前児の指導の方向性について保護者との共通理解を深めながら、個々の子どもの課題に合わせた指導を行うため、個別指導計画を作成し指導の充実を目指していきます。ライフサポートファイルと一体的に運用し、より情報の活用を図っていきます。（ひまわり発達相談センター） ◆巡回相談や発達支援研修（講師派遣型）では、各施設からのご要望に沿う内容で実施を図っていきます。また加えて、当センターの体制や役割を地域の方々に理解・啓発する機会としても活用していきます。（ひまわり発達相談センター） ◆個別支援計画に基づく継続的な支援体制の強化、福祉と教育の連携を行い、引き続き効果的な運用を図っていきます。同時に、ライフサポートファイルの周知及び具体的な活用について保護者並びに関係機関に対して推進していきます。（ひまわり発達相談センター） ◆保護者の仲間づくり・学習の機会では、同年齢児と保護者のつどいを継続的にを行い、保護者同士がつながりをもち共感し合える仲間づくりを目指していきます。なお、ライフサポートファイルの活用を促進するための学習会も継続して実施します。（ひまわり発達相談センター） ◆特別支援教育コーディネーターを中心とした校内支援体制の充実を図る。（指導課） ◆家庭児童相談において、引き続き関係機関と連携し、個々の子どもにあった適切な情報提供や支援を行います。（子育て支援課） ◆特別な支援を要する子どもや、集団生活で困り感を感じている子どもが在籍するクラスに、外部の専門家（臨床心理士等）による助言が受けられる、学級運営支援事業を実施する。（こども保育課） ◆総合センターにおける特別支援教育相談において、他機関と連携を図りながら適切な支援を進めていく。（総合教育センター） ◆小学校入学に際しての説明会の開催や、就学前施設の訪問を通し、特別な支援が必要な幼児をもつ保護者が就学相談しやすい環境を作っていく。（総合教育センター）		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆就学前児童の指導では個別支援計画を作成し、保護者との共通理解を図りながら行いました。また就学前児童の指導の方向性について、個別指導計画を作成し、ライフサポートファイルと共に活用することで、保護者との共通理解を深めました。（ひまわり発達相談センター） ◆巡回相談や発達支援研修（講師派遣型）では、各施設に職員が訪問し、幼稚園・こども園・保育所等の職員とともにこどもの生活の場での支援等についてともに考え、支援の方向性を検討しました。（ひまわり発達相談センター） ◆個別支援計画に基づく継続的な支援体制の強化、福祉と教育の連携が図れるよう、引き続き効果的な運用に努めました。同時に、ライフサポートファイルの周知及び具体的な活用について保護者並びに関係機関に対する推進に努めました。（ひまわり発達相談センター） ◆保護者の仲間づくりでは、1才児を対象として同年齢児と保護者のつどいを継続的にを行い、保護者同士がつながりをもち共感し合える仲間づくりを目指しました。（ひまわり発達相談センター） ◆特別支援教育コーディネーター研修を実施し、校内支援委員会の運営等校内支援体制の充実を図る。（指導課） ◆ひまわり発達相談センターや総合教育センターをはじめとする関係機関と連携し、家庭のニーズに応じた支援を行いました。（子育て支援課） ◆家庭児童相談や、こどもセンター等に訪問し相談を受けるアウトリーチ型相談支援事業を実施し様々な相談に応じました。（子育て支援課） ◆個別に支援を要する子どもが在籍する学級において、共に育ち合う教育・保育を推進するために、臨床心理士と特別支援担当職員が計画的に訪問し、指導、助言が受けられるよう学級運営支援事業を実施しました。また、加配職員や支援に携わる職員への研修として、支援員研修を3回実施しました。（こども保育課） ◆特別支援教育相談（総合教育センター） ◆特別な支援を希望される方向け小学校入学説明会の開催（総合教育センター）		
評価指標	◆個別支援計画作成件数 ◆個別の教育支援計画作成件数 ◆特別支援就学相談電話件数 ◆学級運営支援事業実施回数	令和5年度数値	◆212件（ひまわり発達相談センター） ◆997件（指導課） ◆438件（総合教育センター） ◆28回（こども保育課）

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆ホームページの「ひまわり職員のひとりごと」を発見し、どう関わったらいいの、具体的なアドバイス等がまとめてあり良かった等の意見がありました。(ひまわり発達相談センター) ◆「ライフサポートファイル」があることにより、所属園の先生と情報を共有しやすくなった。等の意見がありました。(ひまわり発達相談センター) ◆1才児保護者のついでには、参加者から「同じことで悩んできた方が多く、自分だけではないと思えた」「同じ悩みや喜びを話せてすこしすっきりした」などの感想が聞かれた。(ひまわり発達相談センター) ◆特別支援教育コーディネーターの役割を具体的に把握し、校内で働きかけることができた。(指導課) ◆個別の教育支援計画の活用について、校内で周知できた。(指導課) ◆心理士からは専門的な観点から、客観的に理論立てて話を聞くことができ、子どもの捉えや理解を深めることができました。また、特別な支援を必要とする子どもとその学級運営において、保育の環境や具体的な援助の仕方について、指導、助言を得ることができました。(こども保育課) ◆子どもの特性の理解や接し方を知ることができたとの感想が聞けた。(総合教育センター) ◆小学校入学に向けての必要な情報が事前に把握できたとの感想が聞けた。(総合教育センター)
-------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆就学前児童の指導では、保護者の希望や要望を伺いながら個別指導計画を作成したことで担当者と保護者で指導目的や内容の共通認識を得ることができました。(ひまわり発達相談センター) ◆巡回相談については、就学前施設との連携が深まり、多くの園と発達支援に対する意識や共通認識を図ることができるようになってきました。(ひまわり発達相談センター) ◆個別支援計画については、私立園や市外幼稚園などにも事業内容にご賛同いただき、理解が深まることで、日々関わる支援者の協力体制や意識に良い変化がみられるようになりました。(ひまわり発達相談センター) ◆保護者の仲間づくりでは、同年代の子を持つ保護者同士で話す場があり、悩みや考えを共有することができました。(ひまわり発達相談センター) ◆特別支援教育コーディネーターの役割を具体的に把握し、校内支援の充実に努めることができた。(指導課) ◆個別の教育支援計画を活用について、特別支援学級だけでなく、通常学級での支援を充実することができた。(指導課) ◆子どもの発達に関する悩みについて、家庭児童相談において、面接、訪問などにより対応を行いました。また、関係機関と連携し、支援が必要な子どもについて、保護者に対して医療情報やひまわり発達支援センター、総合教育センターの利用についての情報提供を行ったほか、安心して利用につながる支援を行いました。(子育て支援課) ◆アウトリーチ型相談支援事業の相談の中に子どもの発達に関する相談も含まれており、適宜関係機関と連携しました。(子育て支援課) ◆専門的な視点からの指導、助言を受けることで、支援を要する子どもの見方や援助方法が具体化され、子どもへの対応や学級運営に活かすことができました。また、施設内でも共通理解が図れました。(こども保育課) ◆小学校入学説明会を実施し、就学に向けて必要な情報を周知することができた。(総合教育センター)	◆保護者と就学前施設との間で子どもの共通認識が図られるよう必要に応じて関わりましたが、双方の考え方の相違が大きく十分な支援に至らないことがありました。当センターとの密な連携が不十分であったことも影響があると考えます。(ひまわり発達相談センター) ◆巡回相談では、支援者との間で共通認識を持ち、保護者の子どもへの理解を深める機会に繋がっています。また、私立保育園の増加に伴い、無認可園や小規模園との連携が必要な状況が増えています。(ひまわり発達相談センター) ◆保護者の仲間づくりでは、1才児以外の年齢においても保護者の意見を聞きながら検討が必要であると考えます。(ひまわり発達相談センター) ◆校内委員会での支援・指導の手立てをより一層充実させる。(指導課) ◆校内連携及び関係他機関とも連携し、支援体制をより一層整えていくこと(指導課) ◆学級担任の思いを十分に受け止め、臨床心理士と直接話ができる時間を確保するよう努めました。が、予定の終了時刻を超過してしまうこともあり、時間配分の見直しが必要と考えます。(こども保育課) ◆特別支援教育の専門知識をもった教職員確保と配置(総合教育センター) ◆特別支援教育への理解の推進(総合教育センター) ◆特別な支援を行える教育機関の整備(総合教育センター)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度事業目標	◆引き続き、当センターにおける相談については、保護者の想いに寄り添いながら、安心感に繋がる対応に努めてまいります。また、子どもへのアセスメントをしっかり行い、保護者にも子どもへの理解を深めていただくよう支援していくことを目指します。就学前の指導の方向性について、個別指導計画を作成し、保護者と担当での共通理解を深めていきます。また、ライフサポートファイルも併せて活用し、子どもを取り巻く機関で有効利用出来るように推進していきます。(ひまわり発達相談センター) ◆保護者支援についても継続して、事業を実施し、子育ての悩みや思いを分かち合える機会を提供していきます。(ひまわり発達相談センター) ◆校内での支援体制の充実に向け、特別支援教育コーディネーター研修、管理職も対象とした研修を実施し、校内委員会での支援・指導の手立てをより一層充実させる。(指導課) ◆家庭児童相談において、引き続き関係機関と連携し、個々の子どもや家庭にあった適切な情報提供や支援を行います。(子育て支援課) ◆特別な支援を要する子どもや、集団生活で困り感を感じている子どもが在籍する学級に、外部の専門家(臨床心理士)による指導、助言が受けられる学級運営支援事業を実施し、訪問の時間配分については、計画的に進めてます。(こども保育課) ◆特別支援教育にかかる研修及び啓発の強化(総合教育センター) ◆校内支援委員会をはじめとする学校での支援体制への助言(総合教育センター)
-----------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	あじさい療育支援センター
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	76 療育と家庭支援、相談支援の充実	令和5年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆知的または発達に障がいや課題のある児童に、基本的な生活習慣の確立と社会生活への適応性を高めるため、保護者と連携を図りながら療育を行います。 ◆肢体などに障がいや課題のある児童に、療育や肢体などの運動機能支援・生活動作支援を行い、児童とその家族を支援します。 ◆民間事業者と連携し、支援の充実を図っていきます。 ◆日常生活全般に関する相談や情報提供、サービス等利用計画の作成および、継続的なモニタリングによる相談支援を行います。		
令和5年度 事業目標	◆保護者の思いに寄り添いながら個別指導計画に基づいた療育を実践し、面談等を通じて共通理解を図ります。 ◆相談支援専門員による相談支援の充実を図ります。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆個別指導計画を作成し、保護者の同意を得たうえで計画に基づいた小集団での療育を実施しました。 ◆相談支援専門員がアセスメントを行い、保護者のニーズを把握したうえでサービス等利用計画書を作成し、受給者証の交付につなげました。 ◆相談支援専門員が児童状況を確認するために民間事業所を訪問することで連携を図ることができ、支援の充実につながりました。		
評価指標	◆個別指導計画作成数 ◆障害児支援利用計画作成	令和5年度数値	◆27名 ◆129名

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆あじさい療育支援センターの利用については、療育内容や職員の対応等において概ね満足が得られている。
---------------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆保護者面談等を通じ、丁寧に保護者の意向を聞きとり個別指導計画の作成を行った結果、保護者が納得できる療育につながった。 ◆相談支援専門員が、保護者や事業所等と丁寧に関わることで、それぞれの共通理解が深まり、子どもたちの生活環境の安定につながった。	◆家庭環境や保護者の就労形態等の変化に伴い保護者のニーズが多様化している。保護者の気持ちに寄り添いながら、保護者のニーズに応えられるよう療育や行事等の実施方法を検討していく。
令和5年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆保護者の思いに寄り添いながら個別支援計画に基づいた療育を実践し、面談等を通じて共通理解を図ります。 ◆相談支援専門員による相談支援の充実を図ります。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	ひまわり発達相談センター・障がい福祉課 こども保育課・指導課・幼稚園・保育所・こども園 小学校・中学校・あじさい療育支援センター
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	77 発達支援施策の充実	令和5年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆関係機関との連携に努め、ソーシャルインクルージョンの理念に基づき、発達支援のネットワークや取り組みの充実を図るとともに、市民協働で発達支援施策の推進を図っていきます。		
令和5年度 事業目標	◆ライフサポートファイルの周知・活用を推進します。引き続き発達支援施策に取り組むとともに、巡回相談や研修等の機会を活用し、関係機関とのより一層の連携強化を図ります。(ひまわり発達相談センター) ◆発達支援体制の充実の為、引き続き各関係部署、関係機関とのより一層の連携を図っていきます。(障がい福祉課) ◆ライフサポートファイルの周知方法を検討していく。(障がい福祉課) ◆習志野市発達支援サポートネットワーク会議や市民協働こども発達支援推進協議会において各関係機関の取り組みを知り、また連携を図り、発達に心配のある子どもを支援する体制の充実を図っていきます。(こども保育課) ◆特別支援教育に関して、特別支援教育コーディネーターを中心となって、学校全体として専門性の向上が図れるように、学校や関係機関、教育委員会が連携を深めてサポートする体制を充実させる。あわせて、特別支援教育の理解啓発をに向けて通常学級担任向けの研修会を実施していく。(指導課)		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆市民協働こども発達支援推進協議会及び発達支援サポートネットワーク会議にて、乳幼児個別支援計画やライフサポートファイルの活用などについて意見を交わし、次年度の運用に繋げました。(ひまわり発達相談センター) ◆子どもの所属機関や児童発達支援事業所等との連携に努めました。(ひまわり発達相談センター) ◆保育士、幼稚園教諭、児童発達支援事業所職員等を対象に、発達支援に関する基礎的な知識の習得を目指し、発達支援基礎研修を実施しました。(ひまわり発達相談センター) ◆「きらっといっぱの会」と協働でホームページ「子育てショートあるある」の更新及び広報、ホームページ等による「ひまわり職員のひとりごと」の掲載の取り組みを通して理解・啓発活動に努めました。(ひまわり発達相談センター) ◆ひまわり発達相談センターが所管している発達支援サポートネットワーク会議及びひまわり発達相談センター、あじさい療育支援センター、こども保育課、障がい福祉課で構成される4課会議へ職員が出席し、各関係部署、関係機関との連携を図り、発達支援施策に向けた検討を行いました。(障がい福祉課) ◆ライフサポートファイルを配架し、希望者に配布しました。(障がい福祉課) ◆聞き取り調査の際にライフサポートファイルを活用しました。(障がい福祉課) ◆障害福祉サービス有効期間終了に関するお知らせ送付時に、ライフサポートファイルのチラシを同封し啓発を行いました。(障がい福祉課) ◆ライフサポート作ろう会を開催し、ファイルの作り方、活用方法を案内しました。(障がい福祉課) ◆習志野市発達支援サポートネットワーク会議に参加し、発達に心配のある子どもの支援のあり方や、関係部署の現状、課題などについて協議を行いました。(こども保育課) ◆学校訪問や合同訪問、校長会議等を通じて、特別支援教育コーディネーターや管理職に、校内支援体制の工夫や個別の指導計画の活用等について助言した(指導課) ◆障がい種に応じた指導法研修、特別支援教育コーディネーター研修、通常学級担任を対象とした特別支援教育基礎研修などを実施し、特別支援教育に関する専門性を向上させた。(指導課) ◆適正な就学に向けて、教育支援委員会を7回開催し、学びの場や一人一人に応じた指導・支援についての審議を行った。(指導課)		
評価指標	◆相談・指導利用者数 ◆個別の指導計画作成数 ◆習志野市発達支援サポートネットワーク会議参加回数	令和5年度数値	◆1,270名(障がい福祉課) ◆977件(指導課) ◆ 3回(こども保育課)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆障害児通所支援等申請時にライフサポートファイルの有無とその内容確認を行ったことで成育状況等の聞き取り時間の短縮につながった。(障がい福祉課) ◆障害児通所支援事業所にライフサポートファイルの有無を確認してもらうことで、周知を図った。(障がい福祉課) ◆関係機関が連携して、発達に心配のある子どもを支援する事業を推進していく必要性について確認することができました。(こども保育課) ◆就学について、幼稚園や保育所等と学区の小学校との連携を図るために、説明会や連絡会等が実施できるとよい。(指導課) ◆個別の教育支援計画の作成や活用について、理解が深まった。(指導課)
---------------------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆発達支援基礎研修では、発達支援に関する基礎的な知識の習得に繋がりました。(ひまわり発達相談センター) ◆4課会議、発達支援サポート会議、障がい者地域共生協議会専門部会などにおいて関係機関と連携を図り、発達支援施策や事業展開につなげることができました。(障がい福祉課) ◆発達に心配のある子どもたちの現状や様子等について関係機関から聴くことで、支援を要する子どもを取り巻く環境や実態を理解することができました。(こども保育課) ◆特別支援教育コーディネーターの役割や、実務の内容について理解できました。(指導課) ◆合理的配慮の提供、ユニバーサルデザインの指定を取り入れた指導について、具体的事例を基に研修できた。本校での実践に生かしたい(指導課)	◆ライフサポートファイルの更なる活用方法を関係機関と連携し、保護者への周知へとつなげていきます。(ひまわり発達相談センター) ◆継続的にライフサポートファイルの活用を行い、聞き取り調査に際、持参していただけるよう促す必要があります。(障がい福祉課) ◆発達に心配のある子どもやその保護者が、地域や集団生活において、安全、安心な生活が送れるよう、取り組みや体制の整備について、引き続き関係機関が連携して協議していく必要があります。(こども保育課) ◆個別的教育支援計画を活用した、校内支援委員会等、支援体制の整備と適切な運営(指導課) ◆すべての教職員の特別支援教育に関する専門性の向上(指導課)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	B

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆ライフサポートファイルの周知・活用を推進していきます。引き続き発達支援施策に取り組むとともに、巡回相談や研修等の機会を活用し、関係機関とのより一層の連携強化を図ります。(ひまわり発達相談センター) ◆希望者が多い発達支援基礎研修を2日間に渡り実施し、発達支援に関する知識を広げていきます。(ひまわり発達相談センター) ◆発達支援体制の充実の為、引き続き各関係部署、関係機関とのより一層の連携を図っていきます。(障がい福祉課) ◆習志野市発達サポートネットワーク会議や市民協働こども発達支援推進協議会においても各関係機関と連携を図り、発達に心配のある子どもを支援する体制の充実に努めていきます。(こども保育課) ◆個別の教育支援計画の作成・活用について、研修の実施。(指導課) ◆特別支援教育に関する研修の対象者の拡充。(指導課)
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	生活相談課
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	78 子どもの学習・生活支援事業	令和5年度 事業費決算額	事業名：子どもの学習・生活支援事業 決算額：10,770,251円
事業の概要	◆生活保護世帯や生活困窮世帯の中学生を対象に学習支援を行い、高校進学率の向上を図ります。また、学習支援のみならず生活習慣・育成環境の改善に関する支援も強化します。 令和3年度からは、高校生にも選任の講師を配置し、高校進学後も継続した支援を行います。 ◆高校中退防止のため、中学校在学時に学習支援事業を利用していた高校生世代の生徒に対し、家庭や学校以外の居場所対策として教室を開放し学習の支援をします。また、就労体験や進路選択に関する相談対応や支援を行います。		
令和5年度 事業目標	◆中学3年生の登録生徒の高校進学率100%を達成する。 ◆登録生徒の出席率70%を達成する。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	登録中学生 58名 登録高校生 60名 通常講習 中学生 週2回（毎週火曜日・金曜日 各2時間）計88回 高校生 週1回（毎週水曜日 2時間）計40回 特別講習 夏休み、冬休み 計20回		
評価指標	◆学習支援登録生徒の出席率 ◆学習支援登録生徒の高校進学率	令和5年度数値	◆出席率 55.4% ◆高校進学率 100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆会場から家が遠く部活等がある生徒は通いにくいという意見がありました。 ◆家庭の事情で、参加しない生徒がいるという報告がありました。
---------------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆高校進学率100%を達成しました。	◆部活動に積極的に参加している生徒も多かった為、出席率が低い時期ができてしまう。3月などは試験等も終わってしまうため、学習支援へのモチベーションが継続しない生徒が多い。 ◆生徒の学習意欲に差がみられるため、どのように対応していけばよいかという課題がある。 ◆学習支援という点と家庭以外での居場所という点をどう両立し、生徒たちにとってよりよい支援を行えるのかという課題がでてきた。
令和5年度の事業達成度（A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止）	
B	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆中学3年生の登録生徒の高校進学率100%を達成する。 ◆登録生徒の出席率70%を達成する。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	79 ヤングケアラーへの支援	令和5年度 事業費決算額	事業名：子育て世帯訪問支援事業 決算額：528,000円
事業の概要	◆令和5年度より、広報・啓発活動により関係機関と連携してヤングケアラーの把握を促進するとともに、その家庭を訪問して家事・育児等の支援を行う子育て世帯訪問支援事業を実施して福祉サービス等につなげ、対象世帯の不安や負担を軽減します。		
令和5年度 事業目標	◆ヤングケアラーの認識を高めてもらうための研修の開催及びリーフレットの配布などを行います。 ◆家庭が抱える不安や悩みを直接聞いた上で、家事・育児等の支援を実施することにより家庭や養育環境を整えていくことを目的に、ヤングケアラー等がいる家庭を訪問する「子育て世帯訪問支援事業」を実施します。 ◆市民協働型委託事業として「つどいの広場」を実施し、ヤングケアラー同士の交流と情報交換を行うとともに、支援者とヤングケアラーがつながることで、支援体制の強化を目指します。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆関係機関に対し、ヤングケアラーに関する研修を実施しました。 ◆市内小・中・高校生に、ヤングケアラー啓発リーフレットを配布しました。 ◆ヤングケアラーがいる世帯に子育て世帯訪問支援事業を実施し、悩みを抱える家庭の養育環境の改善に努めました。 ◆表面化しにくいヤングケアラーの気づきとなるようアセスメントシートを作成しました。		
評価指標	◆子育て世帯訪問支援事業実施世帯数	令和5年度数値	◆3世帯

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆ヤングケアラーに関するリーフレットを小・中・高校生に配付したことで、子ども自身が気づきかけになるよう努めました。 ◆家庭が抱える悩みに対し、必要な支援を提供したことで、家庭環境を整える一助となりました。	◆悩みを抱える世帯が早期発見できるよう、継続的な周知活動や、関係機関とのさらなる連携が必要と考えます。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆ヤングケアラーや悩みを抱える世帯を早期発見できるよう、関係機関との連携や、アセスメントシートを活用し、必要な支援に繋げていきます。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	80 補装具・日常生活用具の給付	令和5年度 事業費決算額	事業名:補装具・日常生活用具の給付事業 決算額:67,042,376円
事業の概要	◆障がいを補うために、補聴器、装具、車椅子などの補装具費を支給や、日常生活をサポートするために手すり、スロープ、入浴補助用具などを給付します。		
令和5年度 事業目標	◆引き続き保護者の相談に応じながら、必要な補装具、日常生活用具を支給し、対象児の生活の質を向上することができるように努めます。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆障害者手帳の交付や相談の際に必要な制度に関する説明を行った。 ◆状況に応じて医師や補装具の専門職に意見等を聞くことにより、相談内容に応じた適切な補装具を速やかに支給できるように努めた。		
評価指標	—	令和5年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆必要とする補装具の支給に繋がった。
---------------------------	--------------------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆市民のニーズに即した補装具、日常生活用具の支給を行うことで、障がいによる日常生活の不便さの解消に努めました。	◆日々進化する補装具や日常生活用具の知識を増やし、日常生活用具にいたっては支給対象品目の追加検討を行っていく。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆引き続き保護者の相談に応じながら、必要な補装具、日常生活用具を支給し、対象児の生活の質を向上できるように努めます。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課・ひまわり発達相談センター
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	81 障害福祉サービス、地域生活支援事業の利用促進	令和5年度 事業費決算額	事業名:障害福祉サービス、地域生活支援事業の 利用促進事業 決算額:92,934,478円
事業の概要	◆地域で安心して生活できるようになるための支援の一環として、家庭において障がい児を一時的に介護できない時に、施設などでの預かりや、活動の場の提供などにより、見守りや社会に適應する訓練などを行うサービス環境の整備を促進します。		
令和5年度 事業目標	◆引き続き適切な通所支援施設を利用出来る様に支援を進めていきます。(障がい福祉課) ◆引き続き市民の方が安心して適切な福祉サービスの利用ができるよう、サービスや事業所案内・相談に応じていきます。また、日頃からの関係機関との連携を深めながら、社会資源の情報収集にも力を入れていきます。(ひまわり発達相談センター)		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆聞き取り調査等で対象児童の状況把握を行い、必要に応じて関係機関との連絡を取る等、保護者の相談を伺う中で、適切なサービスの利用促進を行った。(障がい福祉課) ◆相談支援事業の契約対象児童については、定期的なモニタリングの実施やサービス利用計画の作成を行いました。関係機関や保護者と連携を図りながら電話相談・面談等で個別対応をしました。(ひまわり発達相談センター) ◆障害福祉サービスについて相談希望者には、電話・面談等で個別対応をしました。(ひまわり発達相談センター) ◆福祉サービス事業所との情報の共有を行いました。(ひまわり発達相談センター) ◆保育所・幼稚園・こども園等の施設職員より、福祉サービスについての相談があった場合、サービス内容の説明や案内、理解を促すための啓発を行いました。(ひまわり発達相談センター) ◆障がい福祉課と連携を図り、障害福祉サービスの利用案内や情報提供等、役割を調整しながら市民対応をしました。(障がい福祉課との共同作成をしたチラシを活用しました)(ひまわり発達相談センター)		
評価指標	◆日中一時支援事業利用回数 ◆育成医療給付率	令和5年度数値	◆22,012回 ◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆ケースワーカーによるニーズ把握と関係機関との連携により、適切なサービスに繋がった。(障がい福祉課) ◆「障がい福祉課の担当ケースワーカーにつないでもらい助かった。」「障がい福祉サービスについて丁寧に教えてもらいよくわかった。」等の意見がありました。(ひまわり発達相談センター)
-------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆適切なサービスにつなげることで対象児童及び保護者の負担軽減に繋がった。(障がい福祉課) ◆障がい福祉サービスを利用したいと希望する保護者に対しては、可能な限り指導担当者が対応し、意見書を作成するとともに障がい福祉課にスムーズにつなぐことができました。(ひまわり発達相談センター) ◆より具体的かつ細かな対応を要する場合は、相談支援専門員が担うことで必要な支援を行うことができました。(ひまわり発達相談センター)	◆通所のサービスの事業所は増加傾向であるが、相談支援事業所が増えていないため、保護者が必要時に情報を得られるように、サービスの情報を集約・管理して提供できる体制を整えていく。(障がい福祉課) ◆福祉サービス等を利用希望する保護者は増えていますが、相談支援専門員が専任でないため、十分な対応ができない状況があります。(ひまわり発達相談センター) ◆相談支援専門員ではない職員が対応できるような方法及び内容を検討し取り組んでいきます。(ひまわり発達相談センター)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆引き続き適切な通所支援施設を利用できるように支援を進めていく。(障がい福祉課) ◆引き続き市民の方が安心して適切な福祉サービスの利用ができるよう、サービスや事業所案内・相談に応じていきます。また、日頃からの関係機関との連携を深めながら、社会資源の情報収集にも力を入れていきます。(ひまわり発達相談センター)
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課・ひまわり発達相談センター
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	82 障がい児通所支援の利用促進	令和5年度 事業費決算額	事業名:障がい児通所支援の利用促進事業 決算額:750,407,705円
事業の概要	◆日常生活に必要な生活習慣や社会性、コミュニケーション能力を身につけるための、障がい児を対象とした療育や訓練などを受けることができる施設の周知および利用の促進をすることにより、子育てを支援していきます。		
令和5年度 事業目標	◆引き続き適切な通所支援施設を利用出来る様に支援を進めていきます。(障がい福祉課) ◆引き続き障がい福祉課や各事業所との連携を大事にし、支援の必要なお子さんが地域で安心して生活できるように支援していきます。(ひまわり発達相談センター)		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆療育や訓練等の必要な児童が適切に通所施設を利用できるよう、聞き取り調査や保護者の相談に対応し、支給決定を行いました。(障がい福祉課) ◆新設事業所や市外事業所職員との情報共有をはじめ、来所対応や事業所見学を行いました。事業所情報については、当センター職員間で共有し、保護者へ必要時に応じて情報提供を行いました。また、他事業所職員等と連携を図り、個々に応じた事業所情報やより良い支援方法について検討しました。(ひまわり発達相談センター)		
評価指標	◆利用回数(放課後等デイサービス利用日数)	令和5年度数値	◆10,666件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆ケースワーカーによるニーズ把握と関係機関との連携により、適切な通所施設の利用に繋がった。(障がい福祉課) ◆「見学する際に何を見て、何を聞けばよいのか全くわからなかったが、教えてもらい子どもに合った事業所を見つけることができた。」 「事業所の相談をしながら、親のこ、子どものことも相談に乗ってもらい気持ちが軽くなった。」等の意見がありました。(ひまわり発達相談センター)
---------------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆適切なサービスにつなげることで対象児童及び保護者の負担軽減に繋がった。(障がい福祉課) ◆相談希望者すべてに対応することは難しい状況ではありましたが、個別で相談対応をすることで、個々の子どもや保護者に応じたサービスの提案、情報提供が具体的に図れ、サービス利用がスムーズに行えました。(ひまわり発達相談センター)	◆通所のサービスの事業所は増加傾向であるが、相談支援事業所が増えていないため、保護者が必要時に情報を得られるように、サービスの情報を集約・管理して提供できる体制を整えていく。(障がい福祉課) ◆外国籍のご家庭について、事業所の内容や手続き等へ案内や説明に苦慮しています。(ひまわり発達相談センター)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆引き続き適切な通所支援施設を利用できるように支援を進めていく。(障がい福祉課) ◆引き続き障がい福祉課や各事業所との連携を大事にし、支援の必要なお子さんが地域で安心して生活できるように支援していきます。(ひまわり発達相談センター)
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	83 特別児童扶養手当の支給	令和5年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆「特別児童扶養手当等の支給に関する法律」に基づき、精神または身体に障がいのある20歳未満の児童を監護・養育している方に、手当を支給します。		
令和5年度 事業目標	◆前年度に引き続き、手帳交付の際、該当者に説明を行うことで早期の手続き実施に努めるほか、職員の知識・理解を深め、わかりやすい説明と事業の円滑な実施を図ります。 ◆広報誌、市ホームページ、県配布のしおり等を活用し、制度の周知を継続して実施します。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆手帳を交付の際、該当者に説明を行った他、市ホームページや広報誌等でも周知を行いました。		
評価指標	—	令和5年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆ケースワーカーと連携の上、該当者に対して制度の説明を行うことにより、新規の申請へつなげていくことができました。事業主体である千葉県と連携し、円滑に事務手続きを実施することができました。	◆申請者の状況により、申請方法や必要書類等が異なるなど、手続きが複雑であることから、事業主体である千葉県と連携し、引き続き制度の周知及び職員の知識・理解を深め、円滑に事業を実施する筆意用があります。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆前年度に引き続き、手帳交付の際、該当者に説明を行うことで早期の手続き実施に努めるほか、職員の知識・理解を深め、わかりやすい説明と事業の円滑な実施を図ります。 ◆広報誌、市ホームページ、県配布のしおり等を活用し、制度の周知を継続して実施します。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	84 障害児福祉手当の支給	令和5年度 事業費決算額	事業名：障がい者手当給付事業(障害児福祉手当) 決算額：15,628,550円
事業の概要	◆常時介護を必要とする在宅の重度の障がいがある20歳未満の児童本人に対し、手当を支給します。		
令和5年度 事業目標	◆制度に係るわかりやすい説明と広報誌、市ホームページ等を活用した制度の周知を継続して実施します。また、各手続きの円滑な実施に努めます。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆手帳の新規交付及び更新の際、該当者に制度の説明を行い、円滑な手続きに努めました。		
評価指標	—	令和5年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆該当者を新規申請につなげることができた他、制度を円滑に実施することができました。	◆受給認定となる条件、受給資格が喪失名なる条件等、判断が複雑であることから、制度に係るわかりやすい説明と周知を行う必要があります。また、各受給者の状況を把握し、有期更新や施設入所の場合の喪失等を遅滞なく実施する必要があります。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆制度に係るわかりやすい説明と広報誌、市ホームページ等を活用した制度の周知を継続して実施します。また、各手続きの円滑な実施に努めます。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	85 重度心身障害児医療費の助成	令和5年度 事業費決算額	事業名：障がい者自立生活支援事業（重度医療） 決算額：193,263,799円
事業の概要	◆重度心身障害児を対象に、医療費の一部を助成します。		
令和5年度 事業目標	◆対象者への漏れのない支給、及び資格喪失者への適切な対応をします。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆手帳新規取得及び再交付について、重度医療担当者がすべてチェックし、確実な対応を実施しました。		
評価指標	—	令和5年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆対象者への漏れのない支給、及び資格喪失者への適切な対応を行いました。	◆居住地特例などの取扱いが市によって異なるため、このような案件については、今後も引き続き個別対応が必要となります。
令和5年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆対象者への漏れのない支給、及び資格喪失者への適切な対応をします。 ◆令和6年12月に予定されている、マイナンバーカードと健康保険証の一体化により健康保険証が廃止となることから、被保険者証明書の確認方法を整理し、円滑な運用を図るために適切な措置を講じます。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	86 福祉タクシー運賃助成	令和5年度 事業費決算額	事業名:習志野市福祉タクシー事業 決算額:21,017,500円
事業の概要	◆一定の要件に該当する障がい児に対し、タクシー利用費用の一部を助成します。		
令和5年度 事業目標	◆今後も引き続き、対象者への制度の案内等遺漏のないよう事業を継続する。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆社会参加の実現・促進を図る一助として、申請いただいた対象者へ福祉タクシー券を交付した。		
評価指標	◆給付率	令和5年度数値	◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等 の内容	◆福祉タクシーを利用するため、福祉タクシー協力機関に電話をしたところ、配送できる台数が少ないため利用できないと言われた。
---------------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆本制度の実施により、障がいのある方の自立支援及び社会参加の一助に寄与しました。	◆本制度は所得制限を設けており、所得の増減等により制度の対象外となる場合があることから、十分かつ丁寧な説明を行うとともに、広報、ホームページ等による分かりやすい周知に努める必要があります。 ◆タクシー協力機関と対象者間でのトラブルを防ぐため、協力機関への制度の更なる周知と協力を求めている必要があります。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆今後も引き続き、対象者への制度の案内等遺漏のないよう事業を継続します。
---------------	--------------------------------------

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	学務課(旧:学校教育課)
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	87 特別支援教育就学奨励費の補助	令和5年度 事業費決算額	事業名:要保護・準要保護児童援助費及び 特別支援教育就学奨励費事業 決算額:11,049,170円
事業の概要	◆特別支援教育を受ける児童生徒を養育する世帯を対象に就学奨励費を補助することで、経済的負担の軽減を図ります。		
令和5年度 事業目標	◆提出された書類の適正な審査に基づき決定した支弁区分により、支給決定された者に定められた奨励費を100%支給します。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆児童生徒の保護者からの申請を受け、提出された必要書類を確認し、奨励費の支給に係る支弁区分を決定するとともに、給付事務を行いました。 【実績】支給延人数262人		
評価指標	◆該当児童・生徒への実施率	令和5年度数値	◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆課税証明書やレシートなど提出書類が煩雑で手間がかかります。 ◆生活が厳しいため、大変助かります。
---------------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆対象者の申請により支給決定した者について、支弁区分に基づき100%奨励費を支給しました。	◆提出書類が分かりにくいなどの声があることから、案内書類等をわかりやすくする必要がありますと思われます。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆提出された書類の適正な審査に基づき決定した支弁区分により、支給決定された者に定められた奨励費を100%支給します。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	88 相談支援事業	令和5年度 事業費決算額	事業名:相談支援事業 決算額:22,808,000円
事業の概要	◆障がいのある児童、家族、関係機関などに対して相談および情報提供、社会参加の促進などの支援を行います。		
令和5年度 事業目標	◆基幹相談支援センター等と連携し、障がい児及びその家族、介護者、関係機関等に対して、障害福祉サービスの利用援助、社会資源の活用や社会生活力を高める支援、相談及び情報提供や権利擁護の援助等の総合的な相談を行っていきます。 それにより対象児や家族の自立と社会参加を促進するとともに、相談支援の向上に努めます。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆障がいのある方に対する相談支援体制の中核的な役割を担う基幹相談支援センターが、市内相談支援事業所の後方支援や研修、指導、助言を行った。 ◆各ケースワーカーが相談に応じ、相談支援事業所を連携を取り、対象児童や家族が適切に障害福祉サービスを利用できるように支援を行った。		
評価指標	◆相談件数(成人も含む)	令和5年度数値	◆14,464件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆ケースワーカーが総合的な相談に応じ、相談支援事業所とも連携を取ったことで、適切な支援に繋がったと評価があった。
---------------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆支援を必要としている対象児童が適切に障害福祉サービスに繋がりを、継続的に支援を受けることができる支援体制を維持することが出来た。	◆障害福祉サービスの利用児童の伸びに対し、市内の障害児相談支援事業所数は伸びていない、新たにサービスを利用する児童は保護者が事業所探しを調整している現状がある。必要に応じてケースワーカーが相談支援事業所に繋がるまでの間支援を行っていく。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆基幹相談支援センター等と連携し、対象児童及びその家族、関係機関に対して、障害福祉サービスの利用援助、社会資源の活用や社会生活力を高める支援、相談及び情報提供や権利擁護の援助等の総合的な相談を行ってまいります。 それにより対象児童や家族の自立と社会参加を促進するとともに、相談支援の向上に努めます。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	3 家庭の教育力の向上	担当課	公民館
施策内容	1 家庭教育への支援の充実		
事業名	89 PTA家庭教育学級の充実	令和5年度 事業費決算額	事業名：中央公民館講座費 決算額：88,000円（中央・菊田）
事業の概要	◆PTA会員を対象に、家庭教育の重要性、幼少年期の発達課題、学校や地域との関係など、家庭教育の諸問題や親の対応について学習します。		
令和5年度 事業目標	◆公民館では引き続き、PTA家庭教育学級を開設しやすいよう、運営や講師選定等の支援をしていくことで、保護者の学びの場を提供していきます。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆PTA会員を対象に、家庭教育の重要性、幼少年期の発達課題、学校や地域との関係など、家庭教育の諸問題や親の対応について学習する「PTA家庭教育学級」開設しました。 ・「子どもの自己肯定感が上がる」 ・「学校給食のいまむかし」 ・「食を通して考える」 ・「給食試食会と食育の講和」 ・「生と性の健康講座」 ・「知っておきたい!高校入試の最新情報」 ・「正しく楽しく活用しよう学校タブレット」 など		
評価指標	◆PTA家庭教育学級の実施回数	令和5年度数値	◆31回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆人の役に立つ喜びを重ねて、子どもの自立につなげることが重要だと学んだ。 ◆子ども達の主体性を大事にし、取り組む姿勢や考えなどの非認知能力を高めていくこと。これらが幼児期にとても大切だと学んだ。 ◆能動的な声かけで、子どもとのコミュニケーションを取ることを学んだ。 ◆入試について具体的な対策を示し、どう勉強していけばよいか分かった。
---------------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆発達段階に応じた子育てについて、親同士で学ぶことで、子育ての安心、安全につながったほか、子どもの様子に不安を感じていた保護者が参加したことで、家庭でどのように接すれば良いか保護者の学ぶ機会を提供できました。	◆新型コロナウイルス感染症の影響により、「PTA家庭教育学級」の開設に消極的もしくは参加者の減少といった傾向がみられ、講演会などの開催が困難な状況でしたが、令和5年度に同感染症の5類移行に伴い規制が緩和されたため、引き続き、PTA家庭教育学級の運営の支援を行いながら、周知方法の検証・検討を行い、参加者数の増加を図る必要があります。
令和5年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆公民館では引き続き、PTA家庭教育学級を開設しやすいよう、運営や講師選定等の支援をしていくことで、保護者の学びの場を提供していきます。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	3 家庭の教育力の向上	担当課	子育て支援課・図書館
施策内容	1 家庭教育への支援の充実		
事業名	90 ブックスタート事業の充実	令和5年度 事業費決算額	事業名：ブックスタート事業 決算額：505,076円
事業の概要	◆生後4か月の子どもを対象に、4か月児健康相談終了後、民生委員児童委員の協力のもと、読み聞かせの大切さを伝え、絵本とコットンバッグをお渡しします。 ◆誕生記念として特別にデザインした図書館カードを、ブックリストとともに新生児に配付し、登録を促進します。		
令和5年度 事業目標	◆健康支援課母子保健担当や図書館との連携を図り、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら親子のふれあいの支援や読書活動の充実に努めます。(子育て支援課) ◆引き続き子育て支援課と連携を図り、誕生記念図書館カードの周知に努めます。(図書館)		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆市内で実施している健康支援課による4か月健康相談において、絵本とコットンバッグを贈呈しました。(子育て支援課) ◆贈呈する絵本を3種類(「いないいないばあ」「じゃあじゃあびりびり」「ごぶごぶごぼごぼ」とし、第2子以降には別の本を贈呈できるよう配慮しました。(子育て支援課) ◆誕生記念図書館カードの登録と乳幼児向けのブックリストを配付した。(図書館)		
評価指標	◆ブックスタートパック配付数 ◆誕生記念図書館カード登録者数	令和5年度数値	◆987セット(子育て支援課) ◆357人(図書館)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆絵本がもらえて嬉しいです。(子育て支援課)
---------------------------	------------------------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆4か月健康相談の場を活用し、乳児期の早い時期に絵本等の配布を行うことで、絵本の大切さを伝えるとともに、親子のコミュニケーションのきっかけづくりを支援しました。(子育て支援課) ◆絵本を選択制にすることで、市民の様々なニーズに対応しました。(子育て支援課) ◆誕生記念図書館カードを配付することで図書館を利用してもらうきっかけをつくることのできた。(図書館)	◆他市で出生届を提出された方に誕生記念図書館カードの御案内ができない(該当する方で希望される方には図書館で誕生記念図書館カードの配付を行っている)。(図書館)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆健康支援課母子保健担当や図書館との連携を図り、親子のふれあいの支援や読書活動の充実に努めます。(子育て支援課) ◆引き続き子育て支援課と連携を図り、誕生記念図書館カードの周知に努める。(図書館)
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	3 家庭の教育力の向上	担当課	公民館・子育て支援課
施策内容	1 家庭教育への支援の充実		
事業名	91 育児講座などの充実	令和5年度 事業費決算額	事業名：公民館講座費 決算額：273,000円（中央・菊田）
事業の概要	◆公民館で乳幼児を持つ親を対象に、乳幼児の健康や遊び、心理、心と体の発達、一人ひとり違う子どもの育ち等、子育てに関する講座を実施し親同士がつながる機会をつくります。 ◆「ほめて伸ばす子育てトレーニング講座」について、関係機関との連携により実施します。		
令和5年度 事業目標	◆引き続き、学習を通じて子育て中の親の支援と仲間づくりの促進を図るため育児講座・親子講座を実施します。（公民館） ◆関係機関と連携しながら「ほめて伸ばす子育てトレーニング講座」を実施し、学習を通して子育てに悩む親の支援と仲間づくりの促進を図ります。（子育て支援課）		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆乳幼児を持つ親を対象に、乳幼児の健康や遊び、心理、心と体の発達、一人ひとり違う子どもの育ち等、子育てに関する講座育児講座・親と子のふれあい講座を開催し、学習を通じて子育て中の親の支援と仲間づくりの促進を図りました。（公民館） ・ベビーマッサージとリトミック♪ ・心のケア・体のケアしてますか？ ・親と子のふれあい講座 ・習志野市の子育て事情について ・2歳児の発達の特性 など ◆公民館やこどもセンターでの講座で実施（子育て支援課）		
評価指標	◆育児講座等の実施回数 ◆実施回数	令和5年度数値	◆78回（公民館） ◆集団2回（子育て支援課）

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆育児について、様々な面から勉強することができました。（公民館） ◆同年代の子どもたちと遊ぶ機会が少なかったのがよかった。（公民館） ◆わらべうたや手遊びなど初めての歌が多かったのがよかった。（公民館） ◆お母さん同士のおしゃべりや悩みも話せてよかった。（公民館） ◆正しい叱り方はなかなか出来ていないと反省した。（子育て支援課）
---------------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆専門家の話を聞くことで、子育ての悩みを解決する一助となったほか、講座に参加した親同士が交流する機会づくりができました。（公民館） ◆褒めてのばしてあげられるように心がけたいという肯定的な考え方に繋がられた（子育て支援課）	◆一部の講座では参加者の減少がみられており、引き続き効果的な周知方法の検討を進める必要があります。（公民館）
令和5年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆引き続き、学習を通じて子育て中の親の支援と仲間づくりの促進を図るため育児講座・親子講座を実施します。（公民館） ◆関係機関と連携しながら「ほめて伸ばす子育てトレーニング講座」を実施し、学習を通して子育てに悩む親の支援と仲間づくりの促進を図ります。（子育て支援課）
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てでできる力を持つ			
基本方針	3 家庭の教育力の向上	担当課	公民館
施策内容	1 家庭教育への支援の充実		
事業名	92 幼児家庭教育学級の充実	令和5年度 事業費決算額	事業名：公民館講座費 決算額：194,000円（中央・菊田）
事業の概要	◆公民館で3歳児の親を対象に、様々な角度から子育てに関する講座を実施します。		
令和5年度 事業目標	◆引き続き、子育て中の親の支援と仲間づくりの促進を図るため、プログラムを充実させ、参加者同士が継続的に交流できるよう幼児家庭教育学級を実施します。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆3歳児の親を対象に、幼児期の心理、心と体の発達、家庭教育の重要性などについて学びながら、参加者同士の継続的な交流を促進することを目的に幼児家庭教育学級を実施しました。（公民館）		
評価指標	◆幼児家庭教育学級の実施回数	令和5年度数値	◆69回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆最初は幼稚園入園に向けて母子分離の練習くらいの軽い気持ちでしたが、普段なかなか聞く事の出来ない内容でとても勉強になりました。リフレッシュも出来て内容盛り沢山でとても楽しかったです。 ◆子どもと少しの時間離れて学習したり、工作、調理実習などとても充実した時間が過ごせた。・子どもが慣れてとても楽しそうに遊ぶ姿をみて、もう少し回数があっていいと思った。 ◆色々な分野（内容）のことを学ぶことができた。
--------------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆専門家からの講話や、同じ年の子を持つ親同士の意見交換を通じて、日ごろの子育てに対する不安等を解消しながら、参加者同士の交流の促進をすることができました。	◆参加対象者がどのような講座内容に関心があるのか、情報収集を図り、体験型の講座を実施するなど、講座の内容に変化を持たせながら実施していく必要があります。 また、一部の公民館では、参加者が減少している傾向が見受けられるため、引き続き、効果的な周知方法の検討を進める必要があります。 併せて、講座後の継続的な公民館の利用や保護者同士の交流につなげるための手法の検討を進める必要があります。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	B

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆引き続き、子育て中の親の支援と仲間づくりの促進を図るため、プログラムを充実させ、参加者同士が継続的に交流できるよう幼児家庭教育学級を実施します。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	Ⅰ 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課	社会教育課・公民館
施策内容	Ⅰ 地域における子どもの居場所づくり		
事業名	93 子ども広場事業の実施	令和5年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆公民館の空いている部屋を利用し、子どもたち誰もが安全・安心な放課後を過ごせるよう子どもの居場所を確保します。		
令和5年度 事業目標	◆引き続き、子ども達の安全・安心に過ごせる子どもの居場所づくりに努めます。(公民館)		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆放課後対応事業として、午後3時から午後4時45分までこどもスペースや幼児室を開放しました。 (中央:毎日、菊田・実花・谷津・新習志野:火曜日、袖ヶ浦:水曜日)		
評価指標	◆実施施設数	令和5年度数値	◆4公民館

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	◆放課後も、勉強や遊びを仲間とできて楽しかった。 ◆学校外でもルールを守ることを覚えた。 ◆雨の日は安心して遊ぶことができた。
---------------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆地域の子どもの居場所を確保することができました。	◆利用者の増加を図るため、引き続き、より効果的な周知方法の検討を進める必要があります。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆引き続き、子ども達の安全・安心に過ごせる子どもの居場所づくりに努めます。(公民館)
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	Ⅰ 地域における子育て支援拠点の整備	担当課	社会教育課
施策内容	Ⅰ 地域における子どもの居場所づくり		
事業名	94 こどもスペースの開放とプレーパーク等の実施	令和5年度 事業費決算額	事業名：生涯学習複合施設管理運営費 決算額：—
事業の概要	◆生涯学習複合施設「プラッツ習志野」において、子どもたちの遊びの場や学習の場として、こどもスペースを開放するとともに、季節行事やイベント等を実施します。 また、こどもスペースと中央公園を連動させたプレーパークも実施します。		
令和5年度 事業目標	◆プレーパーク事業を月1回程度継続して実施する。 ◆こどもスペースの空間の魅力化を図る。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆プレーパーク事業を概ね月1回開催した。(悪天候の日のみ中止) ◆子どもたちの遊びの場としてこどもスペースを開放した。		
評価指標	◆プレーパーク事業実施回数(参加延べ人数)	令和5年度数値	◆10回 (延べ665名)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆泥遊び・木登りなど、普段子どもが体験する機会の少ないことを体験させられることがありがたい。
---------------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆プレーパークにおいては、子どもたちの自由な発想による「やってみたい」を実現する場を提供した。こどもスペースにおいては、日中は主に親子の居場所として、また、放課後は主に小学生の居場所として、自由に使える空間を提供した。	◆こどもスペースのおもちゃ・遊具の充実については、消毒面・見守り面での課題があり、実現していない。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆こどもスペースにおいて、見守り面等の課題を解消し、おもちゃ・遊具を充実させる。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	Ⅰ 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課	公民館
施策内容	Ⅰ 地域における子どもの居場所づくり		
事業名	95 子ども講座の充実	令和5年度 事業費決算額	事業名：公民館講座費 決算額：145,000円（中央・菊田）
事業の概要	◆学校が休みの土曜日・日曜日や長期休業日に、親子、異年齢の様々な子どもとのふれあいや豊かな心を育てることを目的として実施している、子ども講座の充実を図ります。		
令和5年度 事業目標	◆引き続き、子ども達の豊かな心を育む講座や、子ども達が興味を持って学べる講座を開催する。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆学校が休みの土曜日・日曜日や長期休業日に、親子、異年齢の様々な子どもとのふれあいや豊かな心を育てることを目的にサークル会員や地域の人の協力により、6公民館で43講座を実施しました。 ・「カブトムシの幼虫を育てよう!」 ・「子ども かかく講座」 ・「子ども伝統文化教室」 ・「かるた大会」など		
評価指標	◆子ども講座の実施回数	令和5年度数値	◆76回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	◆初めてチャレンジする工作が上手く出来て嬉しかった。 ◆自分が想像していたよりも難しかった。 ◆先生もていねいに教えてくれて、お家の人にも教えてあげたいと思った。 ◆他校の子どもと仲良くできてうれしかった
---------------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆学校の授業で学ぶことができない内容を実際に講座の中で経験し、子どもたちが興味を持って学ぶ場を提供できました。 また、親子や小学生から大学生の様々な年齢な子ども同士がふれあうことで、豊かな心を育てることにつながりました。	◆生き物に関する講座や体験型の講座は非常に人気が高く、すべての希望者が受講することができない状況となっています。 引き続き、講座の開催時期や申し込み方法について検討する必要があります。
令和5年度の事業達成度（A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止）	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆引き続き、子ども達の豊かな心を育む講座や、子ども達が興味を持って学べる講座を開催します。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	Ⅰ 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課	生涯スポーツ課
施策内容	Ⅰ 地域における子どもの居場所づくり		
事業名	96 学校体育施設の開放	令和5年度 事業費決算額	事業名:学校体育施設開放事業 決算額:11,707,200 円
事業の概要	◆土曜日・日曜日・祝日の市内小学校の校庭・体育館を開放することで、あらゆる子ども達がスポーツや運動などを行う場や機会を提供します。		
令和5年度 事業目標	◆引き続き、利用団体が安全で安心して活動ができることを第一優先として、施設の管理や事業の運営を進めます。また、各運営委員会と利用者、学校との連携を図り、地域のコミュニティづくりに役立てることを目標とします。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆土日祝日に市内16小学校のグラウンド・体育館を開放しました。 ◆新型コロナウイルスは5類に移行されましたが、希望があった場合は、消毒を実施しました。 ◆正確な利用人数を把握するために、各団体より報告を受けるよう取り組みました。 ◆学校体育施設開放運営委員会連絡協議会に委託し、各小学校に管理指導員を配置することにより、利用者が安全・安心に活動できるように努めました。		
評価指標	◆体育施設開放校数	令和5年度数値	◆16校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆土日祝日のグラウンド・体育館を開放することによって、より多くのスポーツ団体の方々、ならびに市民の方にスポーツを楽しんでいただき、また、幅広いコミュニティの形成に役立つことができました。	◆場所、時間に限りがあるため、新規団体の参入が難しい状況です。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆引き続き、多くの団体や市民の方々が安全で楽しくスポーツができる環境を提供していきます。そのためにも、各運営委員と利用者、学校関係者と連携し、コミュニティの発展にも役立てるようにします。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	Ⅰ 地域における子育て支援拠点の整備	担当課	社会教育課・児童育成課
施策内容	Ⅰ 地域における子どもの居場所づくり		
事業名	97 放課後子ども教室の実施	令和5年度 事業費決算額	事業名：放課後子供教室事業 決算額：113,841,710円
事業の概要	◆放課後などに全ての児童を対象として学習や体験・交流活動などの機会を提供する放課後子ども教室の整備を進める必要があります。 ◆地域の実情に応じ、小学校の余裕教室や特別教室、体育館、運動場などの活用を図りながら、放課後児童会の児童も共通活動に参加することができるよう、一体型な事業実施を目指して、施設整備や職員間の連携を行います。		
令和5年度 事業目標	◆既設校においては児童や保護者の意見を反映した運営ができるよう、運営に関する満足度調査を実施します。(社会教育課) ◆令和6年4月に、鷺沼小学校で放課後子供教室を開設するための準備を進めます。(社会教育課) ◆全市立小学校での実施に向け、未開設校については活動場所等の実施に係る課題を整理します。(社会教育課) ◆放課後子供教室との一体型事業を推進するため、鷺沼小学校地区放課後児童会、大久保東小学校地区児童会、藤崎小学校地区放課後児童会を放課後子供教室と併せて民間委託を実施するため事業者選定を行います。(児童育成課)		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆令和5年4月に、屋敷小学校、実花小学校、向山小学校、香澄小学校に放課後子供教室を開設しました。(社会教育課) ◆令和6年度に開設する鷺沼小学校の放課後子供教室及び更新を迎える大久保東小学校、藤崎小学校の放課後子供教室の事業者選定を実施しました。(社会教育課) ◆既設校の保護者に、放課後子供教室の運営に関する満足度調査を実施しました。(社会教育課) ◆放課後子供教室の登録について、オンラインでの申込みを導入しました。(社会教育課) ◆放課後子供教室との一体型事業を推進するため、鷺沼小学校地区放課後児童会、大久保東放課後児童会及び藤崎小学校地区放課後児童会を放課後子供教室と併せて民間委託を実施するため事業者選定を行いました。(児童育成課)		
評価指標	◆開設校数 ◆利用者の満足度	令和5年度数値	◆10校 ◆83% (10校の平均値) ※既設校における放課後子供教室に参加したことがある児童(保護者)の満足度

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆入退室のメールも届くので安心して行かせられます。習い事をしているとなかなか放課後にお友達と遊べることがなかったのですが、放課後教室で習い事の時間まで遊ばせてあげられるので助かります。 ◆動いていないため、ずっと子供の面倒を見なければならない状態でしたが、放課後子供教室に長期休みの時に午前中だけでも預けることがあり、気持ちにゆとりができたことを本当に感謝します。 ◆宿題や学習はあまりやって来ないので、学習時間を15分でも20分でも取ってもらえると嬉しいです。 ◆参加の有無をアプリで送信できるようにするなど、参加カードをもう少しデジタル化できたらいいと思います。
---------------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆放課後子供教室に参加したことで、「友達が増えた」、「興味・関心のあるものが増えた」等の意見をいただき、本事業の目的である青少年の健全育成に寄与できていると考えております。(社会教育課) ◆子どもが放課後子供教室に参加することで、「就労時間を増やすことができた」や「自分の時間がとれるようになった」との意見もいただいております。子どもだけではなく保護者にとっても有意義な事業になっていると考えております。(社会教育課)	◆全体的に高学年児童の参加率が低いため、高学年の児童が参加したくなる魅力的なイベントの実施や環境づくりをしていきたいです。(社会教育課) ◆実施小学校に在籍する全ての児童が対象であり、特性のある児童が利用するケースも増えています。本児童も含めた全ての児童にとっての安全で安心な居場所を提供するためにも、学校、教育委員会、児童会とが連携を図りながら運営をしていく必要があります。(社会教育課)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆既設校においては児童や保護者の意見を反映した運営ができるよう、運営に関する満足度調査を実施します。(社会教育課) ◆令和7年4月に、津田沼小学校、大久保小学校、谷津南小学校で放課後子供教室を開設するための準備を進めます。(社会教育課) ◆全市立小学校での実施に向け、未開設校については活動場所等の実施に係る課題を整理してまいります。(社会教育課) ◆放課後子供教室との校内交流型事業を推進するため、津田沼小学校地区放課後児童会を放課後子供教室と併せて民間委託を実施するため事業者選定を行います。(児童育成課)
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	1 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課	子育て支援課・こども保育課・こども政策課
施策内容	2 地域における子育て支援の拠点づくり		
事業名	98 地域子育て支援拠点事業の充実	令和5年度 事業費決算額	事業名：地域子育て支援拠点事業 決算額：15,048,578円 事業名：(仮称) 向山こども園整備事業 決算額：1,089,167,513円 事業名：(仮称) 藤崎こども園整備事業 決算額：179,718,722円
事業の概要	◆就学前の子どもと親が自由に遊び交流する場として、子育てに関する情報提供や学習会などを実施します。また、土曜日と日曜日に開館することで、保護者の育児を支援します。 ◆地域で安心して子育てができるよう、「子育て支援コンシェルジュ」による相談の充実に努めます。 ◆こども園にこどもセンターを併設し、地域の子ども達が育ち合える子育て拠点を整備します。		
令和5年度 事業目標	◆引き続き、こどもセンター・きらっ子ルーム職員全員を「子育て支援コンシェルジュ」として配置し、子どもに関する相談を受けるとともに、子育てに関する情報提供を行うことで、より身近な場所での子育て支援に努めます。(子育て支援課) ◆習志野市こどもセンター(鷺沼)において開設する乳幼児専用プレーパークについて周知を行い、子どもがのびのびと外遊びができる環境づくりに努めます。(子育て支援課) ◆特に、地域から孤立化する等の課題のある親子をこどもセンターに誘導する措置を講じていきます。(子育て支援課) ◆こども園こどもセンターに配置した専門職(保育士・栄養士・看護師)が丁寧に対応し、子育て中の保護者の悩みに幅広く対応します。(こども保育課) ◆(仮称) 向山こども園に整備されるこどもセンターの開園に向け、近隣住民や保護者、児童への安全に配慮した通園動線等を周知します。(こども政策課) ◆(仮称) 藤崎こども園に整備されるこどもセンターについて、着工にあたり近隣住民や保護者、児童への安全に配慮した工事動線等について検討します。(こども政策課)		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆こどもセンター等連絡会議を開催し、習志野市こどもセンター(鷺沼)、こども園こどもセンター(東習志野、杉の子、袖ヶ浦、新習志野、大久保)やきらっ子ルームやつとの情報共有、連携により事業を実施しました。(子育て支援課) ◆子育て支援コンシェルジュ(利用者支援事業)を市立各こどもセンターときらっ子ルームやつに配置し、子育て家庭のニーズに応えた相談受付や情報提供を行いました。(子育て支援課) ◆習志野市こどもセンター(鷺沼)では、乳幼児専用プレーパークを実施しました。(子育て支援課) ◆こども園こどもセンターでは、来園した親子に子育ての情報発信をしたり、子育て相談や栄養相談に応じる等丁寧な関わりに努めました。(こども保育課) ◆向山こども園では令和6年4月1日こどもセンターの開園に向け、環境や体制の整備に努めました。(こども政策課、こども保育課) ◆(仮称) 藤崎こども園内に設置されるこどもセンターの整備に向けて、保護者や近隣への説明会を実施し着工いたしました。(こども政策課)		
評価指標	◆施設数 ◆利用者数 ◆3期計画の実施状況	令和5年度数値	◆2か所(子育て支援課) ◆32,713人(子育て支援課) ◆100%(こども政策課)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆いつもとても楽しく利用させていただいています。子育ての悩みなども聞いていただき、とても助かっています。(子育て支援課) ◆この施設のおかげで、お友達がたくさんできました。(子育て支援課)
---------------------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆こどもセンター職員（保育士、保健師）による育児相談を実施し、子育て中の保護者の育児不安の解消につながりました。（子育て支援課） ◆土曜日の開所により、父親や共働き家庭の利用が図られました。（子育て支援課） ◆こどもセンター等連絡会議を開催し、こども園こどもセンター、きらっ子ルームの施設間での情報共有を図ることができました。（子育て支援課） ◆学習会やイベント等を再開し、子育てについての様々な情報発信に努めました。（こども保育課） ◆来園した親子に丁寧にに関わり、子育て中の保護者の悩みに対応することができました。（こども保育課） ◆向山こども園内のこどもセンターについて、利用者動線を考慮し、必要な整備を実施しました。（こども政策課） ◆（仮称）藤崎こども園内に整備するこどもセンターについて、整備工事の説明会を開催し、意見を工事に反映することができました。（こども政策課）	◆飲食の可否について検討していく必要があります。（子育て支援課） ◆子育てについての様々な情報を適宜発信していけるようにする必要があります。（こども保育課） ◆（仮称）藤崎こども園開園後の通園動線について、運営面での対応策の検討を行う必要があります。（こども政策課）
令和5年度の事業達成度（A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止）	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆引き続き、こどもセンター・きらっ子ルーム職員全員を「子育て支援コンシェルジュ」として配置し、子どもに関する相談を受けるとともに、子育てに関する情報提供を行うことで、より身近な場所での子育て支援に努めます。（子育て支援課） ◆習志野市こどもセンター（鷺沼）において開設する乳幼児専用プレーパークについて周知を行い、子どもがのびのびと外遊びができる環境づくりに努めます。（子育て支援課） ◆特に、地域から孤立化する等の課題のある親子をこどもセンターに誘導する措置を講じていきます。（子育て支援課） ◆引き続き、こども園こどもセンターに配置した専門職（保育士・栄養士・看護師）が丁寧に対応し、子育て中の保護者の悩みに幅広く対応します。（こども保育課） ◆（仮称）藤崎こども園の通園動線について、運営面での対応策の検討を行います。（こども政策課）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	社会教育課 小学校・中学校・指導課
施策内容	1 世代間交流の推進		
事業名	99 地域交流事業の充実	令和5年度 事業費決算額	事業名:地域学校協働活動推進員事務費 決算額:365,110円 (社会教育課) 事業名:特色ある学校づくり推進事業 決算額:397,760円 (指導課)
事業の概要	◆学校支援ボランティア等の地域の人材や教材などの授業への活用と地域との交流を推進します。 令和5年度より、市立小・中学校に地域学校協働本部を設置し、学校支援ボランティア制度から移行します。学校を核とする地域づくりの視点から、地域学校協働活動推進委員会を中心に学校と地域との交流を推進します。		
令和5年度 事業目標	◆令和5年度より、市立小・中学校に地域学校協働本部を設置し、学校支援ボランティア制度から移行した。学校を核とする地域づくりの視点から、地域学校協働活動推進委員会を中心に学校と地域との交流を推進する。(社会教育課)		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆市立小中学校に地域学校協働活動推進員及び地域連携推進担当教職員を配置し、学校と地域の交流を推進しました。(社会教育課) ◆地域学校協働活動推進員と地域連携担当教職員を対象とする連絡会議を2回実施し、各学校における取組事例の共有や交流を図りました。(社会教育課) ◆各学校の活動内容等を記載したグランドデザインを市庁舎へ展示、市ホームページへ掲載するなどして、地域住民に対して地域学校協働活動の周知・参画を促しました。(社会教育課) ◆市立小中学校及び地域学校協働活動推進員に対して、アンケート調査を実施し、地域学校協働活動に係る課題等について精査しました。(社会教育課) ◆地域学校協働本部が設定され、地域住民と学校との情報共有を図り、連絡調整等を行った。(小学校・中学校) ◆推進員と連絡・調整を円滑に行うため学校側の窓口として地域連携推進担当教職員を配置した。(小学校・中学校) ◆各校の推進員と地域連携推進担当教職員を対象とする「地域学校協働本部連絡会議」を年2回実施、各学校における取組事例の共有や推進員同士の交流を図る。(指導課)		
評価指標	◆地域学校協働活動の参加延べ人数	令和5年度数値	13,654人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆推進員の方とは連絡、協力の関係が取れていると感じています。まだ手探りのところがあり、より良い協力関係のあり方について模索していきたいです。(社会教育課) ◆各団体との連絡調整は学校が行なっています。「本部」として機能するには、まだ時間がかかると認識しています。(社会教育課) ◆地域の人材を確保することが最大の課題です。内容によっては高齢化も進んでおり、世代交代も必要だと考えています。(社会教育課) ◆推進員の方と連絡・協力の関係がとれていると感じる。まだ手探りのところがあり、より良い協力関係のありかたを模索していきたい。(小学校・中学校) ◆今までも推進員の方々が非常によく活動してくださっていたが、より積極的に活動してくれている。(小学校・中学校)
---------------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆学校へのアンケート調査において、「地域学校協働活動推進員を配置して良かった」という回答を多く頂いています。継続して実施していくことで、地域学校協働活動推進員を中心とした幅広い活動の展開が期待できると考えます。(社会教育課) ◆学校職員、保護者、地域住民による登下校時の見守り活動が実施される中で挨拶が行きかう等、児童生徒の道徳性の涵養につながった。(小学校・中学校・指導課) ◆ボランティア活動について検討し、可能な活動が行われた。(小学校・中学校・指導課)	◆多様化する学校や地域の課題に対応するためには、より幅広い活動の展開が必要となるため、ボランティア人材の拡充に努める必要があります。(社会教育課) ◆現状は学校や地域学校協働活動推進員が使える活動費がないため、活動費の支給について検討する必要があります。(社会教育課) ◆こどもたちのためには大変意義がある。現状では学校主体であるが、なかなかその主体が移行できないのではないか。(小学校・中学校)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆地域住民に対して、各学校の地域学校協働活動の取り組みを周知し、新たなボランティア人材を発掘します。(社会教育課) ◆地域学校協働活動に係る財源を支給します。(社会教育課)
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	中学校・幼稚園・保育所・こども園・指導課
施策内容	1 世代間交流の推進		
事業名	100 中学生と幼稚園児・保育所児・こども園児の交流の充実	令和5年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆中学校家庭科、総合的な学習の時間などの授業の一環として中学生と幼稚園児や保育所児、こども園児との交流を実践します。		
令和5年度 事業目標	◆今後も連携の継続を図り、交流を計画的に図ります。(指導課)		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆中学生が来園(所)して子どもとの直接交流を実施した。 中学生が作成した絵本の読み聞かせをした・合唱コンクールで歌った歌を聴かせてくれた・園庭や室内で一緒に遊んだ・中学生が手作り遊具を持参し、子どもにプレゼントをした・中学生が得意なことを披露してくれた(中学校・幼稚園・保育所・こども園・指導課) ◆子どもが中学校へ行き中学生との直接交流をした。 中学校までの往復を、中学生が子どもと手をつないで歩いてくれた(中学校・幼稚園・保育所・こども園・指導課) ◆職業体験をした。 子どもと遊ぶ・子どもの世話(着替え・手洗い・寝かしつけ)・掃除・教材づくり・玩具の消毒・乳幼児の発達や職業についての質疑応答(中学校・幼稚園・保育所・こども園・指導課) ◆中学校の敷地を借りてサツマイモ栽培をした。(中学校・こども園) ◆施設の職員が中学生に保育者の仕事内容について、具体的な講話及び中学生からの質疑応答を行った。(中学校・幼稚園・保育所・こども園・指導課)		
評価指標	◆実施校数	令和5年度数値	◆14校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆オリエンテーションで、中学生がどのようなことをしてみたいのかを聞き、実現できるようにしていきたい。(中学校・幼稚園・保育所・こども園・指導課) ◆中学生と直接関わり、感じたり、憧れの気持ちをもったりする内容は今後も取り入れていきたい。(中学生の歌を聴く・ボール遊びの動きを見る・走る姿を見るなど)(中学校・幼稚園・保育所・こども園・指導課) ◆コロナ感染症が5類に移行されたことにより、年度途中からであったが、職業講和等で幼稚園児や保育所児・こども園児の様子や活動をすることができた。(中学校・指導課)
---------------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆子どもは、中学生と一緒に遊んでくれた喜びや優しくしてくれた嬉しさ、中学生は子どもたちへの愛おしさや優しさといった感情体験が交流を通して味わえた。(中学校・幼稚園・保育所・こども園) ◆保育士や幼稚園教諭の仕事への関心がある中学生には、将来の職業選択を考える良いきっかけになったのではないかと。(中学校・幼稚園・保育所・こども園) ◆学区の施設との交流を通して、地域とのつながりとなり、子どもや保護者も地域への関心のきっかけとなった。(中学校・幼稚園・保育所・こども園) ◆久しぶりに中学生と子どもが直接的な関わりをもつことができた。(指導課)	◆令和5年度は4施設が、中学校との交流が無かったので、全施設が交流が実施できるとよい。(指導課) ◆どのような形で子どもと中学生との交流がもてるように、実施内容の工夫をしていく。(指導課)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆今後も施設間の連携を図り、交流を継続していく。(指導課)
---------------	-------------------------------

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	指導課・小学校・中学校
施策内容	1 世代間交流の推進		
事業名	101 地域参加型学校行事の推進	令和5年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆学校行事に保護者・地域の高齢者などを招待し、地域との連帯意識を育み、人間性豊かな児童・生徒を育成します。		
令和5年度 事業目標	◆学校だよりや市・総合教育センター・学校のホームページ等を活用し、児童生徒の活躍や行事等について、広く情報を周知するとともに、新型コロナウイルス感染症に留意した参加について引き続き促していきます。(指導課・小学校・中学校) ◆学校行事の計画を進めるにあたり、地域の方々の意見を取り入れながら、保護者や地域との交流を進めていきます。(指導課・小学校・中学校) ◆地域の方々との交流等、学校運営協議会、地域学校協働推進員等の様子を、学校教育だより・ホームページで取材・紹介します。(指導課)		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆学校だよりや市・市総セ・学校のホームページを活用し、児童生徒の活躍や行事等について、広く情報を周知した。行事等への参加の仕方についても情報を提供を行った。(指導課・小学校・中学校) ◆学校行事の見直しや計画をするにあたり、ICT機器の活用等感染症対策を講じた方法での家庭・地域との交流を進めた。(小学校・中学校) ◆地域の方々との交流等を、学校教育だよりやホームページで取材・紹介した。(指導課)		
評価指標	◆実施校数	令和5年度数値	◆23校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆学校教育だより、学校だより等で子供たちのスポーツ大会や各種コンクール等での活躍を知ることができた。(指導課)
---------------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆令和5年度は地域行事が通常どおりに行われることが増えた。(小学校・中学校) ◆地域において様々な工夫を行い、子供たちが参加する行事を数多く実施することができた。(小学校・中学校)	◆地域行事がコロナ禍前の形態に戻り、従前の形だけでなく新しい工夫を入れながらアップデートを行っていく必要がある。(指導課)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆学校だよりや市・総合教育センター・学校のホームページ等を活用し、児童生徒の活躍や行事等について、広く情報を周知するとともに、地域や保護者の参加について引き続き促していきます。(指導課・小学校・中学校) ◆学校行事の計画を進めるにあたり、地域の方々の意見を取り入れながら、保護者や地域との交流を進めていきます。(指導課・小学校・中学校) ◆地域の方々との交流等、学校運営協議会、地域学校協働推進員等の様子を、学校教育だより・ホームページで取材・紹介します。(指導課)
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	社会教育課
施策内容	2 地域の人材の知恵や経験を生かす活動の推進		
事業名	102 青少年健全育成の推進	令和5年度 事業費決算額	事業名：青少年健全育成事業 決算額：2,343,623円
事業の概要	◆子ども会育成会・青少年相談員などの事業を支援し、青少年の健全育成を推進します。 ◆ボーイスカウト・ガールスカウト・スポーツ少年団など、青少年育成団体の事業を支援し、青少年の健全育成を推進します。		
令和5年度 事業目標	◆青少年の健全育成に寄与すべく事業の支援をするとともに各団体間の連携を推進していきます。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆青少年育成団体連絡協議会を定期的に開催し、団体間での情報交換や情報共有を行い、一組織として連携を図りました。 ◆市民まつり「習志野きらっと2023」にて、子ども広場を実施しました。		
評価指標	◆青少年育成団体連絡協議会開催回数	令和5年度数値	◆5回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	◆コロナウイルス感染症による活動制限が解除されたが、宿泊をとまなう事業は、未だ保護者の抵抗感があるようで、参加者が少なかつたため実施出来ず中止とした。 ◆市民まつりでは、たくさん子ども達が参加してくれ、コロナ禍前と同じような雰囲気で開催できたのはよかった。
---------------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆協議会を通じ、各団体の状況把握・事業支援を行うことが出来た。 ◆市民まつり、子ども広場には11,678人の来場があった。	◆各団体における世代交代（後継者の育成）や指導者不足がある。団体間の事業交流、共同事業の開催により人材募集をするなど、新たな後継者の発掘をする必要がある。
令和5年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆青少年の健全育成に寄与すべく事業の支援をするとともに各団体間の連携を推進していきます。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	子育て支援課・こども保育課・こども園・公民館
施策内容	2 地域の人材の知恵や経験を生かす活動の推進		
事業名	103 地域の人材の活用	令和5年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆こどもセンターやきらっ子ルームで開催する行事などにおいて、地域の方々と交流するとともに、人材を有効に活用します。 ◆公民館主催講座や市民文化祭などでは、子どもたちが参加できるように工夫するほか、サークル活動の発表などを通じて交流を図ります。		
令和5年度 事業目標	◆講座やイベントについて、状況をみながら実施していきます。(子育て支援課) ◆子育てに関する知識を豊富に有している地域ボランティアの協力により、習志野市こどもセンター(鷺沼)・きらっ子ルームやつにおいて講座やイベントを開催することで、事業の充実につなげ、地域力の活性化を図ります。(子育て支援課) ◆地域の多様な人材や地域ボランティアの協力を得ながら、地域の子育て支援につなげていきます。実施できる内容や方法を精査して計画します。(こども保育課) ◆引き続き、市民文化祭等の事業を通して、サークル団体、子どもたちとの交流を図る。(公民館)		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆こどもセンター・きらっ子ルームにおいて、地域ボランティアの協力により、講座やイベントを開催しました。(子育て支援課) <ボランティアの人数> ・こどもセンター:おはなし会(7回/各4人)、おもちゃ病院(1回/3人)、ベビーマッサージ(5回/各1人)、人形劇(1回/5人) ・きらっ子ルームやつ:おはなし会(9回/各4人) ◆読み聞かせや各種講座やイベント等では地域の人材を活用し、実施することができました。(こども保育課) ◆市民文化祭等のイベントを通して、サークル団体、子どもたちとの交流を図りました。(公民館) 「市民文化祭」、「子どもチャレンジ大会」、「おりがみふれあいプロジェクト」、「花いっぱいボランティアくらぶ」、「フレンドシップコンサート」、「ライトアップロビーコンサート」、「伝統のしめ飾りづくり」など		
評価指標	◆ボランティア活用人数	令和5年度数値	◆2か所 77人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆施設の雰囲気がとてもよく、またここでボランティアをやらせてもらいたい気持ちになりました。(子育て支援課) ◆生涯学習の推進と地域の連携を深める活動がコロナ感染予防を留意しながら実施できてよかった。(公民館) ◆いままでコロナ禍で自粛していたコンサートや市民文化祭を工夫を凝らしながら実現した。(公民館) ◆子どもたちがクリスマス会で久々に楽しめてよかった。(公民館) ◆子供達も多く参加し豆まきを堪能した。(公民館)
---------------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆こどもセンター・きらっ子ルームにおいて、地域ボランティアの協力により、講座やイベントを開催し、地域の人材の活用につながりました。(子育て支援課) ◆地域の方々に協力をいただき、読み聞かせ等を計画的に実施することができました。(こども保育課) ◆市民文化祭などの各種イベントは、新型コロナウイルス感染症の予防を十分に考慮し、地域ボランティアの皆さんの協力を得ながら、地域の方々子ども達が一体となり、創意工夫をしながら実施することができました。(公民館)	◆今後も地域で活動する方々の豊富な知識や経験を有効活用できるよう、こどもセンターやきらっ子ルーム等において、ボランティアの活用を継続していく必要があります。(子育て支援課) ◆地域の多様な人材や地域ボランティアの協力を得ながら、新たな取り組みにつなげていきます。(こども保育課) ◆地域ボランティアやサークルメンバーの高齢化や地域住民の減少に伴い、今後、どのように各事業の後継者の確保と技術を継承していくか、検討するとともに、子育て世代など新たなターゲットに対する訴求方法について検討を進めていく必要があります。(公民館)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆子育てに関する知識を豊富に有している地域ボランティアの協力により、こどもセンター・きらっ子ルームにおいて講座やイベントを開催することで、事業の充実につなげ、地域力の活性化を図ります。(子育て支援課) ◆地域の多様な人材や地域ボランティアの協力を得ながら、講座やイベント等の内容や方法を精査し、地域の子育て支援につなげていきます。(こども保育課) ◆引き続き、市民文化祭等の事業を通して、サークル団体、子どもたちとの交流を図ります。(公民館)
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	子育て支援課・こども政策課
施策内容	2 地域の人材の知恵や経験を生かす活動の推進		
事業名	104 子育て支援団体との連携	令和5年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆地域での子育て支援を推進するため、子育て支援に様々な形で関わっている団体などと連携し、支援を行います。 ◆子ども食堂運営事業者とのネットワークを構築し、情報交換や支援策について検討し、活動内容の周知などに努めます。		
令和5年度 事業目標	◆地域における子育て支援の推進を目指し、子育て支援に関わっている団体等との情報交換や課題を共有することで、事業の充実に努めます。(子育て支援課) ◆「ならしのきらっ子こどもまつり」を実施し、子育て支援に係る団体等との連携に努め、地域の子育て支援の機運を高めることに寄与します。(子育て支援課) ◆習志野市子ども食堂ネットワーク及び未加入の子ども食堂運営事業者に対し、引き続き情報提供や活動支援を行います。(こども政策課) ◆市ホームページに市内子ども食堂の活動内容や連絡先などを掲載し、利用したいまたは支援したい市民へ広く周知できるよう支援します。(こども政策課)		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆「ならしのきらっ子こどもまつり」について、子育て支援団体を含む「きらっ子こどもまつり実行委員会」を組織し、実施しました。(子育て支援課) ・日時:令和5年10月21日・実行委員会開催回数:3回 ・実行委員会参加団体:ラッコの会他 ◆市内で活動する子育てに係る団体と意見交換を行いました。(子育て支援課) ◆市内で活動する子ども食堂の活動内容等を市ホームページに掲載し、市民への周知の支援を行いました。(こども政策課) ◆習志野子ども食堂ネットワーク及び未加入の子ども食堂運営事業者に対し、寄付などの状況提供や活動支援を行いました。(こども政策課)		
評価指標	◆会議等実施回数 ◆団体事業参加回数	令和5年度数値	◆3回 ◆1回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆今後も行政との連携、情報共有を行って、それぞれの事業を充実させていきたいです。(子育て支援課) ◆子ども食堂の活動について、市民への周知に協力をお願いしたい。(こども政策課)
---------------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆市内の子育て支援に関わる団体との意見交換をし、情報共有を図ることができました。(子育て支援課)	◆特にありません。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆地域における子育て支援の推進を目指し、子育て支援に関わっている団体等との情報交換や課題を共有することで、事業の充実に努めます。(子育て支援課) ◆「ならしのきらっ子こどもまつり」を実施し、子育て支援に係る団体等との連携に努め、地域の子育て支援の機運を高めることに寄与します。(子育て支援課) ◆習志野子ども食堂ネットワーク及び未加入の子ども食堂運営事業者に対して、引き続き状況提供や活動支援を行います。(こども政策課) ◆子ども食堂の活動を市民に広く周知するため、引き続き、周知活動の支援を行います。(こども政策課)
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	教育総務課・小学校・中学校
施策内容	3 地域における子育て支援の充実		
事業名	105 余裕教室の有効活用	令和5年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆余裕教室の活用は、学校運営面から一義的には各学校が活用を検討します。その活用状況を踏まえ、支障がない範囲で他の用途的利用を学校と協議の上実施します。		
令和5年度 事業目標	◆学校運営に支障を生じない範囲の中で、引き続き、余裕教室の有効活用を図ります。（教育総務課）		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆余裕教室に対する教育財産の一部使用許可を行い、地域への開放を行いました。（教育総務課）		
評価指標	◆教育財産使用許可件数	令和5年度数値	◆47件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆特にありません。
---------------------------	-----------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆現在、学校で使用していない教室の一時的な許可を行うことで、地域との交流・連携に貢献しました。（教育総務課）	◆学校運営が基本となるため、校舎の大規模改修工事や児童生徒の増加により、一時使用の許可ができないケースが生じる。また、児童生徒の安全確保施設のセキュリティ等の課題を整理する必要がある。（教育総務課）
令和5年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆学校運営に支障を生じない範囲で、引き続き、余裕教室の有効活用を図っていく。（教育総務課）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	保育所・こども園・こども保育課
施策内容	3 地域における子育て支援の充実		
事業名	106 保育所・こども園における地域開放活動の充実	令和5年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆子ども同士のふれあい、保護者同士の交流、育児情報の提供の場として、保育所・こども園を地域に開放します。		
令和5年度 事業目標	◆地域の安全で衛生的な遊びの場として提供できるように努めます。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆地域で親子で遊べる場として、時間や回数についてコロナ禍以前に戻し、保育所における所庭開放、こども園こどもセンターに遊びに来た親子を対象にした園庭開放を実施しました。(こども保育課)		
評価指標	◆実施施設数 ◆参加人数	令和5年度数値	◆こども園 5カ所 保育所 6カ所(大久保第二保育所は未実施) ◆38,660人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	◆広い園庭でゆっくり遊ぶことができました。(こども保育課)
---------------------------	-------------------------------

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆こどもセンター内だけでなく、戸外でも安心して遊ぶ姿が見られました。(こども保育課)	◆より地域の方が利用できるよう、周知方法を工夫し働きかけていきたいと考えます。(こども保育課)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆地域の安全で衛生的な遊びの場として提供できるように努めます。(こども保育課)
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	幼稚園・こども園・こども保育課
施策内容	3 地域における子育て支援の充実		
事業名	107 幼稚園・こども園における子育てふれあい広場の充実	令和5年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆親子、親同士、子ども同士、園児との交流、遊びの紹介、子育て相談などの場として、幼稚園・こども園を地域に開放します。		
令和5年度 事業目標	◆地域の方の保育ニーズに応じた子育て支援の充実が図れるように努めます。		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆親子、親同士、子ども同士、在園児との交流、子育て相談等の場として、幼稚園・こども園での子育てふれあい広場を実施しました。		
評価指標	◆実施施設数	令和5年度数値	◆11施設 (各6回、計66回実施)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者から の意見・感想等の 内容	◆予約がなくなったことから、利用しやすくなりました。 ◆遊具や環境が充実しているので親子で楽しく遊べ、子育てについての相談もできたので利用してとても良かったです。 ◆在園児による出し物や触れ合い遊びは、大きくなった時の成長の姿がわかり、我が子も喜んで見ていました。
---------------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆予約制ではなくなり、利用しやすくなったことから参加者が増加した。 ◆主に家庭で育児をしている保護者にとって、親同士、子ども同士、園児との交流、子育て相談の場となり、子育て支援の充実につながりました。	◆家庭で育児をしている保護者に対する子育て支援が必要であると感じます。
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆引き続き、主に家庭で子育てをしている保護者に対して、遊びの場所や遊具の提供、在園児との交流、子育ての相談等の場として、幼稚園・こども園を地域に開放することにより、子育て支援の充実を図ります。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	子育て支援課・公民館・協働政策課
施策内容	3 地域における子育て支援の充実		
事業名	108 NPO法人や育児サークル等への支援	令和5年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆親同士の情報交換と育児の仲間づくりを進めるため、場所の提供やNPO法人や育児サークル等の育成・交流等の支援を行います。		
令和5年度 事業目標	◆親同士、子ども同士の仲間づくりを支援していくため、親同士の交流を支援し、習志野市こどもセンター（鷺沼）・きらっ子ルームやつにおいて、子育て情報の掲示板として、育児サークルや遊びの紹介等の情報提供を行います。（子育て支援課） ◆引き続き、育児サークルに活動の場所を提供し、その活動を継続しやすい環境づくりに努めます。（公民館） ◆市民協働インフォメーションルーム登録団体等が実施する講座やイベントのチラシを市民協働インフォメーションルーム、協働政策課窓口等に設置・掲示することでPR支援を継続していきます。 市民協働インフォメーションルーム登録団体等が実施する講座やイベントについては、効果的な周知を目指して、地域情報ポータルサイトを活用した情報提供を行っていきます。（協働政策課）		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆習志野市こどもセンター(鷺沼)・きらっ子ルームやつの掲示板において、子育て情報として、育児サークル発信によるチラシ等の掲示を行い、情報提供に努めました。(子育て支援課) ◆親子サークル会員募集のポスターを掲示したほか、問合せに対する情報提供を行いました。(公民館) ◆市民協働インフォメーションルーム登録団体等が実施する講座やイベントのチラシを窓口等に設置・掲示するとともに、地域情報ポータルサイトを活用し周知を行いました。(協働政策課)		
評価指標	—	令和5年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆子どもとの遊び方や子育てに関する情報を得て、子育て期の充実につながっています。(子育て支援課)
-------------------	--

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆習志野市こどもセンター(鷺沼)・きらっ子ルームやつにおいて、子育て情報の掲示板を通して、育児サークルや遊びの紹介等の情報提供を行い、親同士、子ども同士の仲間づくりの支援ができました。(子育て支援課) ◆育児サークルに活動の場所を提供し、その活動を継続しやすい環境づくりを行うことで、サークルに加入した。親同士の情報交換や育児の仲間づくりの場を提供することができました。(公民館) ◆来庁者に対する周知、地域情報ポータルサイトを活用、市民協働インフォメーションルーム登録団体に対しメールで情報提供を行うことで、講座やイベントPR活動の支援ができました。(協働政策課)	◆育児サークルの立ち上げやその後の継続が課題です。(公民館) ◆市民協働インフォメーションルームは利用者数が減少傾向にあること、利用は市民活動を行っている方(高齢)のため、周知数は限定されます。(協働政策課)
令和5年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆親同士、子ども同士の仲間づくりを支援していくため、親同士の交流を支援し、習志野市こどもセンター（鷺沼）・きらっ子ルームやつにおいて、子育て情報の掲示板として、育児サークルや遊びの紹介等の情報提供を行います。（子育て支援課） ◆引き続き、育児サークルに活動の場所を提供し、その活動を継続しやすい環境づくりに努めます。（公民館） ◆市民協働インフォメーションルーム登録団体等が実施する講座やイベントのチラシを市民協働インフォメーションルーム、協働政策課窓口等に設置・掲示することでPR支援を継続していきます。 市民協働インフォメーションルーム登録団体が実施する講座やイベントについては、効果的な周知を目指して、地域情報ポータルサイトを活用した情報提供を行っていきます。（協働政策課）
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和5年度】

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	多様性社会推進課(旧:男女共同参画センター)・こども政策課
施策内容	4 企業における子育て支援対策の促進		
事業名	109 企業における男女共同参画の啓発	令和5年度 事業費決算額	事業名:男女共同参画啓発事業 決算額:542,585円
事業の概要	◆企業が男女共同参画についての理解を深めるため、国・県・関係機関などが発行するパンフレット等の配布や、習志野商工会議所と連携した周知・啓発を行います。 ◆市内企業における仕事と子育てが両立できる職場環境づくりを啓発し、子育て支援先端企業認証制度を推進します。		
令和5年度 事業目標	◆働く場における男女共同参画が推進されるよう、商工会議所と連携して啓発に取り組む。(多様性社会推進課) ◆引き続き、習志野市子育て支援先端企業認証制度の周知啓発を推進するとともに、制度の見直しを検討していきます。(こども政策課)		

1. 令和5年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和5年度数値をご記入ください。

令和5年度 に実施した 事業内容	◆男女共同参画社会づくり情報紙「きらきら」第57号では、出産や子育てを機に再チャレンジをした女性を取り上げ、多様な働き方について周知を行うため、商工会議所の会員事業所に配布しました。(多様性社会推進課) ◆女性のための再チャレンジ支援講座では、再就職のために必要なパソコンスキルを向上させるため、商工会議所と連携し、Excel基礎講座を開催しました。(多様性社会推進課) ◆習志野市子育て支援先端企業認証制度について、市ホームページに掲載するとともに、男女共同参画センターが発行している制度周知を図る冊子を窓口を設置し、新規事業者登録の周知を図りました。(こども政策課)		
評価指標	◆商工会議所会員への情報紙「きらきら」配布回数 ◆「子育て支援先端企業」認証企業数	令和5年度数値	◆1回(多様性社会推進課) ◆0社(こども政策課)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の 内容	(講座の感想) ◆10年以上パソコンを利用していなかったので、色々教えてもらって少し自信になりました。(多様性社会推進課)
---------------------------	---

3. 令和5年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】どのような成果があったかご記入ください。	【課題】どのような課題が残ったかご記入ください。
◆商工会議所に啓発の趣旨を理解いただき、会員への周知について協力いただきました。(多様性社会推進課)	◆令和3年度に実施したワーク・ライフ・バランス推進に関する事業所調査の結果では、「行政が行っているワーク・ライフ・バランスを推進するための制度について知っているか」という問いに対し、「知っている」と回答した事業所が前回調査から減少しています。引き続き、事業所に対する制度の周知を行う必要があります。(多様性社会推進課) ◆企業より問い合わせがあったものの、新規登録まではいかなかった。(こども政策課)
令和5年度の事業達成度(A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

4. 令和5年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和6年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和6年度 事業目標	◆働く場における男女共同参画が推進されるよう、商工会議所と連携して啓発に取り組めます。(多様性社会推進課) ◆引き続き、習志野市子育て支援先端企業認証制度の周知啓発を推進するとともに、制度の見直しを検討していきます。(こども政策課)
---------------	--